

神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』の案に対する市民意見と神戸市の考え方

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
1	<p>長らく待たれている三ノ宮駅の新駅ビルだが、大阪や京都とは全く違うデザインにしてほしい。 神戸のイメージにふさわしい洋館を模した建物に風見鶏や洋風の時計台など、神戸にしかないものにしてほしい。神戸の象徴ともいえる建物が中心部に完成すれば、街並みの統一の模範となる。 昨今の駅ビルはどれもガラスを多用した似たようなデザインで個性がない。例えばレンガ造りの重厚なビルなら神戸の個性が一段と高まるに違いない。また、歩道や他のビルのデザインも同じラインに沿って洋館風のモダンなものにすれば、港町神戸のブランド力が一層増すだろう。 正直、現在は「デザイン都市」の名が泣いている。神戸市の強力な主導が期待される。</p>	<p>ご意見頂いた、三ノ宮駅の新駅ビルを大阪や京都とは全く違うデザインにしてほしいという考え方は、三宮周辺地区の『再整備基本構想』と同じ方向性であると考えます。 具体的な取り組みについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
2	<p>神戸の都心の『未来の姿』(将来ビジョン)とともに大変興味深い内容でそのようになれば素晴らしいと思いますが、現実はなかなか難しだろうと想像します。 わたくしのような市民が専門家が集まって議論されていることに意見を申し上げるのははずかしいのですが、思ったことを少しだけ書かせていただきます。 (委員の方の詳細はわかりかねますが)委員会のようなところは、当たり前ですが、権威のある方すなわち年輩の方が多くなり、さらに地元関係者もステークホルダーが当然関与して、グランドデザインが描きにくいのではないかと考えてしまいます。できるだけ神戸在住者のみでなく神戸を訪れるであろう人たちの意見も広く取り入れて計画を作成されたらどうかと思います。</p> <p>1) 駅間そして繁華街との動線の悪さは神戸市民なら皆感じているはずですが、今後は、徹底して“車椅子で移動できること”を前提にして計画を考えたらどうでしょうか？京都駅が資料に入っていました、実際に行かれたことはありますか？ 駅ビル内は新しいのでそれなりに考えられていますが、街とのアクセスがよいとは思えません。まだ大阪のほうがましなぐらいです。車椅子の人でも来られる街。別に高齢者にこびているわけでもなく、若い人は来なくていいといっているではありません。そういう街なら、“全世代”が気持ちよく歩ける街ではないかと思うからです。車椅子はベビーカーにも通じますし。</p> <p>2) 観光客という大仰なものではなく、他の街から人が遊びに、買い物に、来てくれるように、考えべきだと思います。阪神が姫路と奈良の直通特急を走らせるとしたら、奈良から大阪の間の人、県内では西の尼崎、芦屋、伊丹、西宮の人を大阪と取り合わないといけません。神戸より西は三宮が一番近い大きな街ですからとりあえず考えないでおきます。もちろん京都までの地域もターゲットですがこのJR、阪急、阪神沿線から大阪ではなく西の三宮を選んでもらう。 三宮に行く理由がたくさんないとだめなので、今回出される実現するとすばらしいと思いますが、まずは車椅子でも移動できる。さらに”雨でも移動が楽で楽しめる街”にしてほしいと思います。 大阪梅田、難波は地下で1日時間がつぶせます。どこへでも行けます。着けば特別な場所以外、遊びなら傘を開かないでいいんです。これは休みの時に案外行き場所を決める理由の一つになっていると思います。 車椅子、ベビーカー、傘不要。考えてみてください。センター街、途中で屋根が切れています、元町の方面に行くとき。 雨の時三宮で一日遊べますか？この点ではまだ私はハーバーランドのほうがまだよいと思います。三宮は雨の日には不向きです。</p> <p>3) 音楽を人に聞いてもらう場所を提供して…というアイデアはよいと思いますが、正直ロックなどは大勢の人が集う場所では雑音です。学祭などならいいですが、一方で音楽を人前で披露したいという思いを持っている人は多いと思いますし家族や知り合いが人前で演奏するを観るのがうれしい人も多いはず。 中学、高校、大学、一般の演奏団体、グループ(小学校のプラスバンドでもいいです)、三宮の人通りがあるところで演奏できるスペースを貸してあげて人前で演奏してもらう。 土曜日曜祝日は有料で貸すぐらいでもいいのではないのでしょうか。平日でも大学生なら、クラシック、ジャズなどを演奏して、街行く人に聞いてもらう。そこへ行けば何かしら演奏が観られる定点があれば平日でもりタイヤした層(団塊の人はまだまだアクティブ)が観に来てくれるかもしれません。今はたまにJR三宮の南側のロータリー近くで演奏していたりしますが、雨に当たらず、雨天でも演奏がやれる場所があれば、発表会をしたい人たちがくるかもしれません。そしてそういう人を観に他の街から家族が、知り合いが、友人が神戸に来る、と思えます。人が三宮に来る理由をつくる、ことが大事だと思います。 わたしのような素人には都市計画の本当のところは考えもできません。 それは専門家、コンサルタントさんのような頭のいい人が議論されたらよいことです。どんな世代の人も自由に動けて他の街にない楽しいこと(音楽とか)がある。路上喫煙がない、トイレ、障害者用トイレが充実している、車椅子、ベビーカーでも自由に移動できる。有名なショップや大規模な店の誘致とか、ものすごくお金をかけて見た目をよくしようとする前に清潔で、実用的な街であれば自然と人が集まるのでは…アイデアとしてまとめたわけではなく思い付きで書いたため、内容が整理されていなくて申し訳ありません。三宮、元町、ハーバーランド…大阪や京都とちがって全世代が来られる街を目指してください。</p>	<p>検討過程におけるこれまでの様々な意見募集において、できる限り神戸市外の方からのご意見も頂くよう努めてまいりました。 今後、具体的な取り組みを進めるうえでも、様々な人からご意見が頂けるよう努めていきます。</p> <p>ご意見頂いた、“全世代”が気持ちよく歩ける街は、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]において徹底的に「居心地の良さ」を目指す将来像の方向性と同じであると考えます。</p> <p>また、“雨でも移動が楽で楽しめる街”という考え方については、回遊性向上に関する施策を進めていく上での具体的な提案であり、今後施策を展開していく中で検討していきます。</p> <p>音楽の魅力によって三宮に人を呼ぶという考えにご賛同いただきありがとうございます。 具体的な取り組みについては、今後施策を進めていく上で検討していきます。</p>
3	<p>三宮中心にある道路をなくし、歩道にする、という案があったと思います。これに対しての意見を述べさせていただきます。 車道をなくすということは、三宮に車で行って中心地には行けず、駐車スペースも限られてくる。ということになると思います。そうすると、公共の交通機関を利用しないといけなくなります。私は神戸市西区に住んでいますが、三宮に行くのに使える公共交通手段は地下鉄のみです。もし、この再構想案に、“神戸市民が何度も来なくなる場所にする”というのがあれば、まず交通機関の運賃を下げるべきだと考えます。交通手段に限られる中、車で普段行っていた場所へ車で行けないとなると、もっと交通手段が限られます。加えて、使える交通機関の運賃が高くなると、何度も足を運ぼうとは思えません。 「大人1人が三宮に行く」のなら運賃は気になりませんが、「家族で行く」となった場合、人数分運賃が必要となり、神戸市内でも三宮に行くのに距離がある家庭は、そう多く行きたいと思えないと思います。 神戸市のお金を使って、三宮周辺を再構築するのであれば、その周辺を整備してから行うべきだと思います。神戸市が運営する地下鉄の料金がその1つの例です。 神戸市中央区民のための再構想なのであれば気にしませんが、街を大きく変える前に、小さなことから再構想するべきだと思います。</p>	<p>三宮中心にある道路は、多くは三宮を東西に通過する車両が占めています。 公共交通の運賃については、自動車交通からの転換を図る施策を検討する上で、参考とさせていただきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
4	<p>箇条書きですが、 JR、阪神、阪急、地下鉄がシームレスに分かりやすいようにする。 誘導看板を神戸市で統一したデザインにしてイラストや色で分かりやすくする。 地下道の活性化、神戸国際会館から元町までの通路を普及を促す、地下で神戸まで行き来できるさらに良い。 通称パイ山を待ち合わせしやすい憩いの場にする。 違法駐車、駐輪をゼロを目指す。駐車場地区を整備する 特にサンパル、北野坂、三宮駅周辺 街路灯、防犯灯など、繁華街ネオンを 全てLEDに市として積極的に促す。 市が所有する施設に太陽光パネルで環境を意識した街を宣伝する。 電気自動車スタンド拡充、民間企業とEVカーシェアリング 公共トイレを増やす。 バス乗り場の集約。 神戸市観光ガイドをアプリを作る。</p>	<p>頂いた様々なご意見は、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』と同じ方向性であると考えます。 具体的な取り組みについては、今後施策を進めていく上で検討していきます。</p>
5	<p>1. 音の世界の導入を！ 素案には漏れているが、聴覚的たのしさ—即ち”音の風景”を導入すること。なつかしさをかもし出す単純な「音」を響かせて集客効果を高め、又来た人になつかしい記憶・印象を残すであろう！ 大時計(シンボルの1つ)は時報でもよし、童謡でもよし、汽笛音よし、但しベルクワイア、オルゴールは好き嫌いあるので望まない。因みにルミナリエも音を伴わないのが弱点です。 2. 大時計の設置を(シンボルの1つとして) 但、デジタル時計は望ましくない。花時計も不要。 3. 名称(ネーミング)について 新たに造られる建て物、記念碑、通り(路)、等々の名称(ネーミング)はなるべく、否、極力、カタカナはやめてほしい！ 今日びただでさえわけの分からぬネーミングが氾濫していて高齢者だけでなくふつうの市民にはなじめないものが多いのです。 例をあげると、ミント、HAT神戸、ウェルブ六甲道、うみえ等々々である。 その点、素案にある”クロススクエア”も初めて出くわすことばです。プロムナードとかウォーターフロントとかエアーマネジメントとか・・・せめて日本語を併記して下さい(カッコ書きでもよい) 4. インフォメーション神戸とかインフォメーションセンターという名称も分かりにくい。 インフォメーション(情報)といっても、一体何の情報なのか、はっきり明示すべきです。つまり”観光ガイド”のインフォメーションであると明記すべきです。 尚、神戸の情報だけが扱い対象ではなく、明石、姫路、西宮(夙川、甲山・・・)も対象に入れてほしい。∵神戸を拠点(宿泊先)にして近郊都市へ日帰りする観光客も多いから。</p>	<p>ご意見頂いた、音の風景やシンボル性についての視点については、三宮周辺地区の『再整備基本構想』の策定にあたって反映させていただきます。 具体的な取り組みについては、今後施策を進めていく上で検討していきます。</p> <p>名称等については、市民に分かりやすいものとなるよう配慮していきます。</p>
6	<p>〇ロープウエーの新設 三の宮界隈の都市計画は緊急課題ではありますが、神戸都心の“未来の姿”を考える限り「山と海と共生、海岸線の東西との関連、メリケン波止場とハーバーランドへの連続性、市街地との回遊性」等、と決して切り離せません。そうでない限り、三宮界隈だけに問題を狭めて考えてみても、その展望は見えてくるものではありません。 今日まで度々組上にあがっていながら、その困難性故に躊躇し消えては又その重要性故に再び指摘される事を繰り返してきた問題、即ち南北の往来や流動性を阻害してきた高速道路、43号線の存在そのものです。結論から言うと、その解決法は「ロープウエーの建設」です。 それは、勿論今日既に運転している布引山腹のロープウエーの延長とそのノウハウです。 鉄塔とロープを以って更に布引～三宮駅間に新設、三宮駅、国道2号線を跨いで更にフラワーロードの頭上を税関、あるいは既に国内外の旅行者向けに用意しつつある第二突堤の新ポートターミナル辺りを終点(始発駅)とするコースの提案です。その時、高速道路や43号線の障害物問題は難なく解決します。そして、今日課題となっている三宮界隈の地下、地上、デッキ等との関連性、交通機関のターミナル等などの配置等は単に地表上の構想を超えて、それらの頭上に新しい神戸の、三宮駅前のアクセントとなる空中の交通機関を盛ることにより、硬直しかねない思考そのものに動性と広がりを持たせる事ができます。 都心の地上の人々が、空中を往来するロープウエーの籠を仰ぎ見る。一方、ロープウエーの籠内の乗客は地上を鳥眼出来るなんてスバラシイじゃないですか。障害になっていた高速道路や43号線を楽に乗り越えられる時、逆流の発想が東遊園地の活性化への回帰をも容易にするでしょう。 夢、現実化する夢、形に出来る夢。 金銭的な工費の問題など、赤字続きの飛行場や地下鉄などと比較すれば自ずと理は明らかです。山から海までのロープウエーの新設、海洋都市はこれあるのみです。むしろ、遅かったぐらいです。 神戸に栄光と幸あらんことを。</p>	<p>ロープウエーについては、観光資源としての期待や環境負荷が小さく、山あいの観光地などで有効活用できるなどのメリットがあります。 ただし、市街地における公共交通機関としては、風などの気象条件により運休が多発すること、道路や民有地等の上空を占有すること、高層マンションなどのプライバシーに関すること、駅の配置に大きな空間が必要で細やかな対応が難しいこと、路線を曲げる場合にも施設(駅舎、柱等)が必要であることから考えると、直ちにこれを本格的に検討するという段階ではないと考えています。</p>
7	<p>三宮駅前には車通りも人通りも多く活気があるものの、薄暗い道や影になっているところもあり、おしゃれな街・神戸の玄関口にしては「おしゃれ感」がないと思っていました。ですが、構想案を見て、神戸の玄関口にふさわしいものになっていると思いました。これから三宮周辺がどのように変化するのがとても楽しみです！</p>	<p>おしゃれな街・神戸の実現に向けてスピード感を持って進めていきます。</p>
8	<p>神戸市の、建物の高さ制限を撤廃するべきです。もちろん景観も大事ですが、200メートル以上の建物を積極的に作るべきです。中途半端な高さのビルやマンションばかりの計画だらけで逆に醜い景観です。どんどんと大阪や広島にも差をつけられてしまいます。どうか高さ制限の撤廃を心より願います。</p>	<p>六甲の山並み、緑は世界に誇る神戸の財産です。 都心部を地域特性に合わせたゾーン分けを行い、このゾーンごとに建築物の高さ規制を行うことで、神戸の都市活力と、都市魅力の向上を両立させる施策を展開すべきか、検討しているところです。神戸らしい眺望景観を守るためのルールづくりについて、手法も含め、皆さんの意見を幅広く聞きながら進めていきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
9	<p>神戸の都心を大胆に活性化するためには、神戸の玄関口である「新神戸駅」と都心である「三宮」、この2つを結ぶ「フラワーロード」のにぎわいの創出が不可欠であると考えている。</p> <p>まず、神戸の玄関口である「新神戸駅」については、おもてなしの心を玄関口から感じることができるよう、明るく美しい駅にしていきたい。</p> <p>次に、三宮についても本計画や三宮周辺の「再整備基本構想」にも記載されているような施策を推進していただきたい。</p> <p>さらに、「新神戸駅」と「三宮」をつなぐ、「フラワーロード」については、本計画にも記載されているが、本計画に記載しているようなLRTやBRTの導入などをはじめとする「にぎわいの創出」に資する施策を推進し、おもてなしの心あふれる都心にしていきたい。</p>	<p>ご意見頂いた、新神戸駅を明るく美しい駅にしていきたい、フラワーロードのにぎわいが必要であるという考えは、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]がめざす方向性と同じであると考えます。</p> <p>具体的な取り組みについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p> <p>三宮周辺地区の『再整備基本構想』の実現に向けてスピード感を持って進めていきます。</p>
10	<p>三宮駅前開発</p> <p>いくら建物や道路を整備しても、下記の点を改善する努力をしないと、投資は無駄です。</p> <p>1) 他者の迷惑を考えない人間が多すぎる。</p> <p>2) 中身のない見てくれと看板倒れの飲食店が多すぎる</p> <p>3) 人を不愉快にしてほっとする下流が多すぎる</p> <p>4) 駅構内に観光案内図がないのか、構内をうろうろする人が多すぎる</p> <p>6) マナーと文化の教育が大事</p> <p>7) 駅周辺の床、ごみ箱付近、エレベーター乗り場が汚すぎる。</p> <p>要はそこにいる人間の文化度、経済レベルが大事。理研付近のコンクリート囲いの街作り、神戸市の人の不親切(道を聞いて「さー」と言って教えない。東京では多くの人が笑顔で懇切に教えてくれる。神戸には人をほっとさせる配慮を持たない人が多すぎる。このメールアドレスも長すぎる。</p>	<p>貴重なご意見として承ります。</p>
11	<p>JR三宮駅前が閉鎖的でスッキリしていないのは、ターミナルホテル等が入っているビルにその原因があると思っています。ターミナルホテルは駅北側に移設をして、駅南側を開放的な空間にすれば、他都市の駅前の様に明るく気持ちの良い場所になると思います。</p>	<p>駅前に開放的な空間があることは、駅前広場の再編にあたって重要な要素です。</p> <p>頂いたご意見は、駅前広場の再編に関する施策を進めていく上で、参考とさせていただきます。</p>
12	<p>三宮周辺地区の再整備のチラシを見ました。本当に久しぶりに大きな動きが見られるのかと思います。</p> <p>さて、私は三ノ宮駅北東部で仕事をしていますので長らくこの地区に関わってきました。</p> <p>南西部に比べて治安も悪く、行政もあまり私達の訴えに耳を傾けてくれません。</p> <p>まず、放置自転車の山となっているので、私たち自身も汗を流して行政に訴え努力してきましたが、抜本的な解決策がなされないままなので、結局たちごっこです。</p> <p>神戸の顔であるべき地区なのに、例えば駅1～2分のラーメン屋さんはゴミ箱のポリバケツをJRや阪急と平行するメイン道路においてクーラーの室外機を歩道に設置していますが、警察、神戸市に行っても全くそのままです。30年後も大事ですが、今すぐしなければならないことにも目を向けてほしいと思います。</p> <p>30年後の壮大な計画のなかでも三ノ宮駅東口は駅北東部の発展には絶対必要と考えます。</p>	<p>三ノ宮駅新東口及び駅前広場の整備については、三宮東地区のにぎわい創出やバスターミナル整備の検討において重要な要素であると認識しています。</p> <p>現状の三宮周辺地区は今すぐ対応しなければならない多くの課題があります。</p> <p>放置自転車などの問題については、神戸市の一般施策に対するご意見として承ります。</p>
13	<p>メールにて失礼いたします。</p> <p>20年以上前から三宮には馴染みがありましたが、JR三ノ宮駅の南側西側に比べると、北側や南側は路上生活者やゴミの散乱などが著しく、景観治安共に不備が見受けられます。</p> <p>開発の面に関しても東側は駅周辺を中心に手付かずの地区が多く、神戸を代表する街として相応しくない雰囲気であるように思います。</p> <p>シティタワー神戸三宮完成以来、タワー周辺の開発は少し進みつつあるように思いますが、直結する場所である駅東側が今のままでは大変勿体無く感じます。</p> <p>私の希望としましては、駅新東口の建設とともに駅前広場の整備開発を進めて頂ければと思います。</p> <p>ご検討のほど、よろしくお願い申し上げます。</p>	<p>ご意見頂いた、三ノ宮駅新東口の建設とともに駅前広場の整備開発については、進めていくことが必要だと認識しています。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
14	<p>神戸の都心と三宮の都市計画についての意見募集の折込チラシを見て、LRTのデザイン画も載ってましたので、それについて一言ご提案させて頂き、少しでも参考なればと思ってメールします。</p> <p>私は以前からヨーロッパのLRTに関心を持ち、10年位前には個人で休暇をとって、夫婦で体験試乗の旅に出かけたほどでしたが、その時に日本とヨーロッパではLRTの考え方がまるで違うのを痛感しました。</p> <p>一口に言うと、ヨーロッパのLRTは歴史的必然性から生まれたもので、街の都心部特に旧市街の再活性化、車社会の弊害の根本的見直し、そこから市民の足としての利便性の向上のため、欧米風の料金徴収システムをうまく取り入れた交通体系の哲学に基づいています。</p> <p>具体的には</p> <p>①都心部では低速の路面電車だが、郊外では高速運転の電車に変貌する。</p> <p>②「トランジットモール」という思想(都心部において、車やバスの進入を規制し、路面電車と歩行者だけが通行できるようにした区画を設けるという考え方)の実現のための交通体系で、これによって初めて中心市街地の活性化をはかれるという考え方です。ヨーロッパの旧市街地は車社会の中でそこまで追い詰められて、中心市街地が死滅状態になっていたという苦い歴史がある。日本にはそこまで車社会の弊害が進んだ都市はない。</p> <p>③「パークアンドライド」の徹底。そこからバスや車などの乗り入れは郊外の駅までとし、そこで通勤客も含めた一般市民は例外なく、LRTに乗り換えて都心に向かう。</p> <p>こういう徹底は日本人には受け入れられない発想で、第1、市民がそういう必然性も感じていない。日本の「パークアンドライド」はあれば便利という程度でまるで違う。</p> <p>④「信用乗車方式の運賃収受システム」。利用者の自己責任により不正乗車しないことを前提としたシステム。これによって、停車時間も短くでき、複数連結により輸送力の増強も図れる。乗客は自動販売機で切符を買い、乗車する時に刻印器で日時を印字してから乗車する。日本のように改札ゲートはない。但し時々抜き打ちで検査員が検査に回り、違反者には容赦なく罰金を取る。</p> <p>これは欧米流キリスト教思想の性善説に基づくシステムで、日本人には全くない考え方である。日本は検問を厳しくして取り締まるというのが江戸幕府以来の伝統である。</p> <p>それで日本人がLRTをイメージすると大抵車両が一台のワンマンカーだが、あれは観光用の花電車であって、LRTとはいえない。</p> <p>LRTは複数台連結(普通3台以上)で、郊外では高速で走り、都心では通行人と融合しながら超低速で走るが、横で車やバスと平行して走るものではない。イラストでは横に車道があり車が走ってるが、これはLRTの何たるかを知らない人の絵であり、現地の人が見たらびっくりするだろう。</p> <p>これは単に低床式路面電車(LRV)が走ってるだけの絵である。これに対して、LRTとは思想そのものなのである。</p> <p>私はライン川沿いの諸都市、フライブルグ、ストラスブール、マンハイム、ハイデルベルグ、マインツなどで実際に試乗して確かめたが、その時に驚いたのは観光客は1人も乗って</p> <p>いなかったことだ。あれは観光用の乗り物ではなく、市民の日常の足そのものなのである。だからどこの土産物屋に行っても、LRTの絵葉書など1枚もなかった。</p> <p>観光客など相手にしてないのである。だからドイツ語表示の自動販売機で1日切符を買おうとしてもどこにも「1 day ticket」等の表示がない。仕方がないか乗客の市民に尋ねると、複雑な操作をして、それと同じ効果を持つ切符を購入してくれた。その時に思い知った次第である。</p> <p>神戸の町にLRTが計画されるのはいいことだが、全く違う背景のものを単に観光用で導入しようとする、まったく似て非なるものになるだろう。よく背景の違いを見極め、その特質をうまく活かす工夫が必要だと思う次第です。</p>	<p>ご意見頂いたLRTに関して欧州との背景の違いについては、市としても留意点として認識しております。LRTの導入については、慎重に検討していきます。</p>
15	<p>神戸市の中心である三宮周辺地区の整備が、前市長の怠慢もあって、非常に遅れ、そのために神戸の存在感が薄れ、いまでは衰退する一途の地方都市に成り下がった感がある。それだけに再整備計画への期待も大きい。</p> <p>今回の「再整備基本計画」にあたっては、将来を見越して「神戸市営地下鉄西神線」と「阪急神戸線」の相互乗り入れを考慮した「地下構造」になっているかどうかである。将来に禍根を残さないためにも、ぜひ「発展系」の構想にしていってほしいと思っています。</p>	<p>期待に応えられるよう、三宮周辺地区の『再整備基本構想』の実現に向けてスピード感を持って進めていきます。</p> <p>阪急と市営地下鉄山手線との相互直通については、現在検討中です。</p>
16	<p>本日8月2日新聞折り込みにて市民の意見募集を知りましたので早速メールをさせていただきます。</p> <p>長年ヴァイオリンを教えております。</p> <p>毎年生徒さんの発表会を開催してきましたが、神戸市には良いホールがなく、大阪の小ホールや伊丹アイフォニックホールをお借りして30回ほど、あるいは西宮市プレラホールも何度か使用させていただきました。神戸文化ホールは出演することはあっても小さいコンサートには大き過ぎるし、古過ぎるし、かねがね神戸市は文化の面で地方都市よりも劣ることを嘆いて年月が過ぎてきました。</p> <p>宝塚ベガホールのような音響にも優れた小ホールが三宮に建設されれば、小中学生の吹奏楽やコーラスの発表会、あるいはママさんコーラス、シルバーコーラスのコンサート等々皆さんに親しんで使っていただけたと思います。例えば、再開発のビルの中(プレラホールのように)の3階から5階に設けるなどいろいろなアイデアがあると思います。</p> <p>400席～500席位で控室が3つほどありロビーもそれなりの広さがあり・・・私のアイデアは今まで多くのホールを利用してきた者としていろいろと浮かんできます。ホールによっては利用者にとって舞台裏が不便であったりしますので、今後50年市民に愛用されるには工夫も必要でしょう。</p> <p>最近では地方都市に素敵なホールが建てられて有名な音楽家のコンサートを町が提供しているようです。</p> <p>神戸市は情けないなと思っておりましたが、この度久元市長が三宮再開発を掲げていらっしゃるの期待をしております。</p> <p>実は昨秋ベガホールでカナダのヴァイオリニストとピアノのコンサートを企画運営する際にまずホールをどこに、と考えましたが、神戸は気に入ったホールがないのでベガホールで開催いたしました。</p> <p>その後そのコンサートにお越しくださった先生を通して依頼いたしまして小ホール建設のお願いを久元市長にお伝えしていただいたと思います。</p> <p>神戸市が文化面で大阪、京都に劣るどころか、もっと小さな市にも劣ることは市民として非常に残念なことです。</p> <p>合奏団や合唱団の定期演奏会ももっと市民に親しんでもらえるように、三宮が発信の場になれば三宮の文化度が上がり、賑わいのある街になることでしょう。</p> <p>今日の折り込み広告のように、直接市民の意見を発信できる場を設けてくださったことに感謝申し上げます。</p> <p>是非是非近い将来に、コンサートを市民が気軽に楽しめる街が実現しますようにお祈りしております。</p>	<p>ご意見頂いた、コンサートを市民が気軽に楽しめる街という文化の視点は重要です。</p> <p>具体的な取り組みについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
17	<p>日ごろより市民の為に苦勞されていらしゃることと感謝致します。 さて、今朝の新聞折り込みに意見募集とのリーフレットを見ましたので、日ごろより思っている事をお伝えしたいと思い、突然ですがメールさせていただきます。 阪急電車や阪神電車改札口からポートライナー改札口までの移動時に、重たいスーツケースを運ぶには階段やちょっとした段差などがあるととても困ります。 何故もっと分かりやすく、スムーズに移動出来ないのか？だんだん年齢を重ねますと、本当に一苦勞なのです。 バギーや車椅子の方なども大変だろうなあと思っているのですが、是非弱者に優しい街づくりを基本に整備されますよう切にお願い申し上げます。</p>	<p>ご意見頂いた、乗り換え動線の改善等については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』のめざす都市像と同じ方向性です。 弱者に優しい街づくりについて検討していきます。</p>
18	<p>神戸の都心と三宮周辺地区の計画について (1)箱モノを作るだけでは反対 箱モノだけを作って後テナント募集をするだけならば、阪急三宮北の飲食店やショップはすたれる。 又、長田の商店街みたいになる、神戸市があらかじめ集客できそうな施設をもってくる必要がある、現にプランタンやダイエー・ミント神戸の一部が儲かっているとは思えない。 (2)神戸空港・ポートアイランドの計画は、黒字になったのか。黒字にできるアイデアは、あっても誰かが邪魔をしている。 (3)神戸に本社を持ってくる大企業があるのか。昔は、川重、三菱と大企業があった、すべて、東京中心、市長の力で誘致を。</p>	<p>箱モノを作るだけでなく、集客できそうな施設を持っていくことは、重要な視点です。三宮周辺地区の『再整備基本構想』の方針3[いつ来てもときめく出会いと発見]において、「神戸に暮らし、働く魅力」と「神戸を訪れ、長時間滞在する魅力」の2つの魅力を高める取り組みを掲げています。 具体的な取り組みについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
19	<p>三宮周辺の再整備計画を見ました。とても素晴らしい構想だとおもいます。ぜひ、実現して下さい。 三宮クロススクエアへの車の乗り入れ禁止に賛成です。 市バスは三宮を起点に折り返したらいいと思います。 再開発の場所に合わせて大型の一般車両駐車場を増やせばいいと思います。 地下鉄海岸線の終着駅は三宮の中長距離バス乗り場まで伸ばしてほしい。 阪急神戸三宮、阪神三宮、JR三宮、ポートライナー三宮の駅名を全て阪急のように神戸三宮にしてほしい。 そごう西側にJR三宮から通じる2Fデッキの通路をつくり、バリアフリーで神戸市役所まで行けるようにして下さい。</p>	<p>三宮周辺地区の『再整備基本構想』の実現に向けてスピード感を持って進めていきます。 三宮クロススクエアに関する具体的な取り組みについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
20 (1/2)	<p>先日、広島市に旅行してきました。あそこは国際都市です。世界遺産も3つあり、外国人が沢山来ていました。その旅行先には必ず英文のパンフレットが置かれており、それを案内できる人員を配備していました。今後日本国内の人口は減りつづけ、老人社会になるので、国内旅行者はさらに減り続けるでしょう。そのため、今後は海外から人が来てもらい、お金を落としてもらうか神戸の生き残る道は有りません。 以下気づいた点です。国際都市神戸をぜひこの機会に取り入れて頂きたく思い、メール致しました。神戸の会社に通う普通のサラリーマンです。海外出張で、香港を訪れた際、タクシーの運転ちゃんに神戸のことを話したら、地震のことを覚えてくれていました。以下3点気づいた点 1. 道案内標識 とにかく、道は分かりやすい道が良く、歩きやすく誰でも(外国人)に認識できるようにもっと英語表記、最近なら中国語表記を増やす工夫が絶対必要です。同じ関西でも、京都は昔から国際都市です。外人がお祭りを見に来ます。大阪も国際都市です。大阪城もあり、日本の宝です。外国人がたくさん来ます。英文で、これらの日本の歴史を正確に書いています。海外のお客さんを連れて行くと、大変喜ぶます。歴史を見れ、かつ英語表記が誠にもって素晴らしく正確だからです。私の通訳を必要としません。 2. 世界にアピールすべき点 神戸には世界遺産や城が有りません。しかし、異人館、中華街、阪神大震災を乗り越えた強い復興力、J1ヴィッセル神戸があります。これらをもっと世界に広くアピールすべきです。そのためには、もっと外国人を呼び込む必要があり、かつ全くそれらと呼ぼうという努力や予算が割れ当てられておりません。これは30年後を見据えた都市計画案として見て思った点で全くの大問題です。一切世界に打って出ようという発想、言葉すら見当たりませんでした。世界を相手に日々戦う神戸の一会社員として、あきれてしまいました。 3. 改善点 1) 地図の各要所は、歩きやすくし、英語、韓国語、中国語、日本語を併記すべきです。 2) ノ三宮クロススクエアのコンビニ各店全ては外国人が来て安心できるよう、クレジットカード払いができる店を配備すべきです。トイレも全て洋式が標準です。和式など外国人は使えません。ユニクロ三ノ宮店はもう気が付いていて、中国系のクレジットカードが使える店です。 3) 外資系のホテルを出店、もしくは国際的に有名な日本のホテルを三ノ宮駅にもっと出店させるべきです。 JR京都駅にはホテルグランビアが有ります。私も、外国人顧客を泊めました。そして、JRなので駅員は英語対応ができるから、困ったら彼らに聞けばいい、ホテルはコンシェルジュに観光地への行き方を聞けば良いと教えました。外国人は日本人の団体行動と違って個人行動を好みますので、英語さえできれば良いだけです。</p>	<p>ご意見頂いた、国際都市としての視点については、策定にあたって神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』に反映させていただきます。 具体的な取り組みについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
20 (2/2)	<p>4)三ノ宮から新幹線新神戸へのアクセスが外国人にとって非常に判りづらいです。日本人ですら判りづらいと会社の人も思っています。新幹線新神戸駅の改札口が新大阪駅、京都駅に比べて非常に貧弱で、緑の窓口は極端に小さく狭く、いつも大渋滞です。予約しなければ乗り遅れます。JR京都はその点、在来線、新幹線、地下鉄、全部そろっているので滞在時間が限られている外国人にはアクセスが楽です。</p> <p>5)地震復興モニュメントの国際化充実 世界で大地震が起きています。復興した神戸は、国際協力を受け入れた都市です。世界があまりの惨状に驚愕し手を差し伸べてくれました。そのおかげで復興できました。うちの会社も震災で、工場は更地になりましたが、会社は存続しています。今度は神戸市民が世界に、経験、ノウハウを活かし恩返しをするべきです。 香港のタクシー運転ちゃんですら、神戸の地震はNewsで見たと言っていました。それぐらい国際的に神戸は地震から復興したイメージが強いのです。これは同じ関西でも京都、大阪には有りません。勝てる唯一のポイントです。これを活かさずして30年どう生き残るのですか？</p> <p>4)地震教育 子供たちに地震の教育をしているのは素晴らしいことです。他にはありません。その子らを、世界に貢献できる国際教育機関を充実すべきです。国際派遣医師を育てるなどとても重要です。立派な仕事をすれば世界が賞賛します。 あの地震を経験した子供たちかと。そういうことに従事している人をもっと報道機関に訴えるべきです。</p> <p>5)地震モニュメント、交通機関、英語、中国語のパンフレットの充実 外国人が宿泊する施設全てに、英語が堪能なスタッフを配備すべきです。交通機関、観光地、地震復興施設(県立美術館の横)へのアクセス方法など簡単にアドバイスできるレベルまで必要です。</p> <p>6)地震復興拠点でのアンケート 首相レベル、外国要人レベルが訪れるようにいつも清潔、清掃レベルを高レベルに保ち、地震復興したことに対するアンケート用紙を準備すべきです。そこにも英語版、日本語版が当然必要です。また、記念品、軌跡の復興記などの販売所も最低限の英語表記、そしてスタッフ、クレジットカード利用は当たり前です。</p> <p>これぐらい我々の税金を正しく使って頂かないと30年後の神戸など有りえません。 今一度、案を練り直して頂きたく願います。世界の富が集まる東京のオリンピックですら、競技場工事を白紙に戻したりロゴマーク類似で訴えられたり、お粗末極まりない。世界第3位の経済大国の首都ですらこの有様で、世界の恥さらしです。 日本の伝統と格式はどこにいったんでしょうか？情けないです。昨日も世界に賞賛されたなでしこJapanが北朝鮮に負けてしまいました。INAC神戸の選手が選出されています。神戸の誇りです。この人達の給料は安いですが、日本の代表として戦ってくれました。神戸市民は、もっと彼女らを讃えるべきです。これも同じ関西の京都、大阪には女子サッカーチームは有りません。京都、大阪に勝てる唯一のポイントです。 担当者の方は、もっと外国や日本の国際都市に行って、情報を見てその担当者にとって話を聞いて、これを機に一気に改善してください。</p>	神戸市の考え方
21	国内外からの観光客にも禁煙エリアがわかるようにしてもらいたい。	現在進めている神戸市の一般施策に対するご意見として承ります。
22 (1/2)	<p>【文化都心・デザイン都市】 I 国際港湾都市として、またデザイン都市として、神戸の都心部は、優れた文化施設のあるエリアであってほしい。海に近いロケーションを活かして、海(港)を見ながら、都市の活力を感じ、また水を眺めて安らぎを感じながら、文化的な公演・展覧会・芸術祭などが次々と行われているような場所であってほしい。そういった文化活動、創造活動が、人々(居住者、観光客、企業等々)を呼び寄せる磁場となる。芸術、文化、創造性あふれる気風がないと、企業も投資しない、住民も住みたがらない、若者も近寄らない、外国人も来ない。 I 神戸は、今一度、なぜ過去に外国人が多く居住していたか、なぜ国際都市と言われていたのかを思い起こしてほしい。神戸こそ、日本の中で最もグローバル化が進んでいた場所だった(今も自然に多国籍の方が生活・仕事をしていると思うが)。その国際的な魅力をもう一度、都心に集めるべきだ。 I メリケンパークや第一突堤などは、もっと文化施設に使われても良いように思う。美術館やコンサートホール、図書館、劇場…。図書館や文化ホールは、大倉山から都心に引っ越してきてもいい(海の見える閲覧室のある図書館、海の見えるロビーのある劇場やコンサートホールも素晴らしい)。ファッション美術館も、デザイン産業全体の要素を入れて「デザイン・ミュージアム」として六甲アイランドから都心に引っ越して再出発してもいい(→産官学+観光の拠点)。県立美術館や市立博物館と異なる、市立の現代美術専門の美術館があってもいい(→Museum of Contemporary Art, Kobeとして、神戸ビエンナーレの核となる)。図書館も、外国語の専門書(デザイン、ファッション、食文化、港湾、自然、医療関係など神戸の産業に関係のある書物が充実)もたくさん備えた「国際図書館」として、日本国内だけでなく外国人の研究者や学生が集まる街になってもいい。 I 文化・芸術・学問など、知的な要素がふんだんにないと、都市の格が失われ、魅力もなくなる。海と山に囲まれた神戸で、知的な活動ができるようになれば本当に豊かだと思う。日本中、世界中から人が集まる。神戸の環境の良さに「プラス・アルファ」がないと若者も集まらない。クリエイティブな活動(アート、映画、音楽、デザイン、ファッション、アニメ、学問…)が奨励される街であってほしい。今となっては、後の祭だが、県立芸術文化センターは、西宮北口に行ってしまったが、本来は神戸都心が最適だった。また、六本木ヒルズに森美術館があったり、東京丸の内にも三菱一号館美術館ができた、また、あべのハルカスにも美術館ができることも、都市と文化芸術の関係という意味で注目すべき事例だと思う。</p> <p>【優れたデザインの街、ランドマークのある街】 I あらゆる活動やデザインは、ダイナミック、かつゆったりと、心から美しいと思えるハイ・スタンダードなものにすること。建物を建てるなら、市役所が設計するのではなく、国際コンペで、世界中の優れた才能に来てもらう。今は、都心にランドマークになるような優れた建築がなすすぎから、建築文化としても、また、その中で行われている活動としても、世界の耳目を集めるものにするべきだ(シドニーのオペラハウスや、スペイン・ビルバオのグッゲンハイム美術館など、文化施設が都市のランドマークとなっている例も多い。特にビルバオのグッゲンハイムは、ほぼ国際的には無名だったビルバオの名を世界的に有名にさせるくらい影響力が強かった。国内では、瀬戸内海の小さな島だった直島がベネッセの尽力で安藤忠雄氏の建築を中心に、世界的に有名な美術の拠点(=観光の拠点)になったことの意味をよく考えてほしい。大都市だから一つの分野に集中できない側面もあるかと思うが、芸術文化はとにかく大切。神戸なら、もっと大きな影響力のあることができるはずだ)。</p>	ご意見頂いた、国際都市や文化に関する視点については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』の策定にあたって反映させて頂きます。 具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
22 (2/2)	<p>1 歩いて楽しい街になるよう、パリのシャンゼリゼや、東京の表参道のような空間ができたら良いと思う。ただし、既に、旧居留地の落ち着いた佇まいはかなり完成度が高いから、ああいっただ霧囲気をもっと元町や三宮センター街、三宮中央通にも広げていったらいいのかもしれない。あるいは、フラワーロードもそうならいいのかもしれない。ただし、安直な洋風な意匠(安易な異人館風懐古趣味)は避けること。安易に洋館などを並べても、安っぽくなるだけだ。あくまでも、現代性＝今の最先端が必要だ(洋館は当時の最先端＝現代的なものだった)。あらゆるデザイン・設計に最先端の国際的な才能を起用すること。</p> <p>1 それから、東遊園地だけでなく、何か人が集まれる広場空間がセンター街あたりなのか、トアロードあたりなのか分からないが、あったらいいのではないか。うめだ阪急百貨店が、なぜ、わざわざ店(ビル)の中に、広場のフロアをつくってまで、日々、イベントを繰り返してやっているのか、その意味を考えてほしい。モノの消費の代わりに、コトや時間の消費を促しているわけで、そのことによって、人が集まる仕組みだ。映画や新製品のプロモーションや、市や地元三宮・元町のイベントなど、ちょっとした都市の祝祭空間が必要だ。</p> <p>【国際都市神戸の伝統を引き継ぐグローバルな都心】</p> <p>1 すべての活動は、複数の言語で展開されるべきだ。日本でいちばん英語や中国語が通じる街になるべきだ(その歴史と必然性が、神戸にはある。他の日本のどの街よりも)。市民(子供)の外国語学習を奨励するのも良いし、韓国のように、タッチパネルが都心のあちこちにあって、複数言語で簡単に検索できたり案内できるのもいい。ITを採り入れた都心のモデルとなるのもいい。</p> <p>1 都心は、外資系企業などが立地しやすいよう、ハイスペックなオフィスビルがある程度整備されていることが望ましい。P&Gも国際拠点がシンガポールに行ってしまう、結局三宮に来ることになったが、P&Gやネスレのような企業が、活動しやすい場所になっていると良いと思う。そのためには、再開発を進めて、低利用の土地を高層利用し、下は店舗、上はオフィスや住宅、あるいは文化施設というように複合利用して、立体的な都市づくりをしてほしい。</p> <p>1 そのためにも、国際的に認知され得る、良いホテルを誘致すべきだ。新神戸、ポーアイ、メリケンパークにホテルはあるが、オリエンタルホテルも復活したものの、なぜか三宮にこれと言ったホテルがない。是非、インターナショナル・ブランドのホテルが欲しい。日本的な宿ももちろん日本の魅力として重要であるし、地元資本のホテルがあるのも誇らしいが、インターナショナル・ブランドのホテルも立地していることが外国人観光客やコンベンション客、国際ビジネスマンの誘致には欠かせない。特に神戸には都市イメージ、実際の需要からしても「普通に」国際ブランドのホテルがあることが求められるのではないだろうか(神戸にないブランドとして、ハイアット、マリオット、フォーシーズンズ、ウェスティン、ヒルトン、インターコンチネンタル、リッツカールトン等々)。</p> <p>【その他】</p> <p>1 交通： 地下鉄海岸線は、市役所前から三宮まで延伸して、JR、阪急、阪神、地下鉄山手線と乗り換えができないと、発展しないと思う。あのわずかな距離感が、人々を遠ざけている。三宮で乗り換えできたら、海岸線で、栄町辺りやハーバーランドに行く人も増えると思う(ハーバーは、阪急・阪神だと高速神戸駅から遠いので)。</p> <p>1 山を削って海を埋め立てるのは、もうあまり行われないうえ、都心をしっかり高層開発し、建物をまとめて、空いた土地に、公園や広場、ゆったりした歩道をつくること。そして、山や海はきれいに自然保護すること。その代り、三宮からでも、六甲牧場行きや、森林植物園行き、須磨行きなどの直行バスを走らせてもいいのかもしれない。</p> <p>1 要は、しっかり都市の魅力を都心に集めること。過去にはビジネス機能をポーアイ、六アイに散らしたり、大学も学園都市に持って行ってしまったりした。三宮と元町がショッピングとレストランだけの街になったら未来はない。文化芸術を軸に、働き、住み、学び、遊べる、多様な機能を集結させた都心であってほしい。</p> <p>1 昔は、神戸は香港やシンガポールのような港湾都市として国際性豊かで先取の気風があった。もう一度、それらの都市と競うくらいの気概で、物事に取り組んだら素晴らしい。「海に見える都会」これが、神戸だと思ふ。梅田、心斎橋、難波、京都、奈良に海はない。東京でもお台場はあるが、銀座、新宿、渋谷と言えども海はない。関西の都市で海に近い都会は三宮、元町、ハーバーランドしかない。その強みを最大限に活かして、海辺をずっと散策しながら都市生活が送れるような、国際的に憧れられるライフスタイルとビジネスの活力を発信する都心になってほしい。</p>	

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
23	<p>■神戸の玄関口にふさわしい交通結節機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地下鉄山手線を新神戸から王子公園に延伸し、阪急神戸線と接続します。今の阪急神戸線は現状のまま残し、神戸高速鉄道に従来通り乗り入れます。(または阪急三宮駅の地下化で神戸高速鉄道に乗り入れます) ・ポートライナーを三宮駅から新神戸駅まで延伸します。 ・神戸空港に国際線をすぐ乗り入れ出来るようにします。 ・JR、私鉄を神戸空港に神戸兵庫方面から乗り入れます。 <p>■地区内及び周辺地域への回遊性向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三宮駅前の東西南北道路の車道を大幅に減らし、道路はバス、タクシー、駅に乗り入れる自動車専用になります。歩道を大幅に増やし、大屋根を設けて公園化します。 ・デッキは屋根付きします。 <p>■商業や業務、文化、交流機能の集積と更新</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人を呼ぶためにシンボリックの建築物を設けます。駅前の新ビルはデザイン性のあるタワー50～70階以上が数棟駅前に必要と思います。また、更に、集客に新ポートタワーなる500m以上のタワーが、湾岸、ポートアイランドにあれば良いです。 ・神戸らしくサンフランシスコに似せた安全なケーブルカーを三宮～北野町～新神戸に設けます。 ・六甲ライナーとポートライナーを接続し2島を一体化します。 ・花風船のケーブルを新神戸から三宮、海まで伸ばし、観光に六甲山と港へのアクセスを良くします。 <p>■デザイン都市・神戸の玄関口にふさわしい景観形成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三宮の突堤を埋めて、個性的なデザイン性のあるホテル、ビルなど高層ビルを増やします。また、旧貨物鉄道のあとに観光的なユニークな鉄道モノレールなどを走らせ観光資源を増やします。 ・ロボット、鉄道、船が製造されている都市として、ロボット、鉄道、船の博物館を設けます。 ・2階建ての観光バスは観光都市に必要です。 <p>■災害に強く、環境負荷の少ないまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湾岸線の高速に沿った空方面に向かう鉄道を設けると良いです。 ・六甲アイランドの埋めてを増やし、防災公園、災害拠点を設けます。 ・北区、西区に防災公園を設けます。 	<p>神戸の玄関口にふさわしい交通結節機能の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区内及び周辺地域への回遊性向上 ・商業や業務、文化、交流機能の集積と更新 ・デザイン都市・神戸の玄関口にふさわしい景観形成 ・災害に強く、環境負荷の少ないまちづくりの推進 <p>これらのご意見については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』の目指す都市像と方向性は同じであると考えます。具体的な取り組みやアイデアについては、今後施策を進めていく上で検討していきます。</p>
24	<p>本日(8月2日)読売新聞朝刊の折込チラシを拝見しメールしました。東京出身ですが阪神大震災直前に転勤で神戸に着任して以来、地区の震災時の絆もあり家を構え神戸っ子になりました。生粋の江戸っ子としてまた大震災を体験した住民として考えをメールします。いつも思うのですが全国的にも神戸のイメージが良く親戚や友人達がよく遊びに来ます。しかし感想を聞くと神戸のお・も・て・な・しの欠如が散見されるとの事です。(例えば執拗な飲食店、商店街の呼び込みでの商売熱心さ、初めての人にはわかりにくい街の案内標識と隣の街との連携案内が不親切、駐車場の少なさと入りにくさと高価さ。お土産売り場で試食をして買わないと食べたでしょ！と連呼するおば様店員などなど)神戸のイメージが台無し場面を沢山散見されされます。リピーター率が低いのは、建物や環境整備より神戸の人々の穏やかな心とお・も・て・な・しの心の育成と教育と指導が肝要と切に思います。折角の素晴らしい神戸のイメージに深みがないのは誠に残念でなりません。</p>	<p>おもてなしの心の育成・指導については、施策を進めていく上でのご意見であり、今後施策を展開していく中で検討していきます。</p>
25	<p>三宮駅ビルなど、今後整備が予定されている建物内に小規模なものでよいと思いますが、水族館を計画してはどうかと思います。ショッピングや食事などの合間に気軽に立ち寄れる癒しの空間があるといいと感じます。これは有料にして、美しさを保つ十分な管理が必要だと思います。梅田にはないので、家族やカップルを引き寄せる効果が期待できると思います。</p>	<p>にぎわい創出に関する施策を進めていく上でのご意見であり、今後施策を展開していく中で検討していきます。</p>
26	<p>素晴らしい計画だと思います。30年後を見据えた計画ということですが、小生は30年後はちょうど90歳であり、生きているかどうか？ということになるため、すぐにも、できるだけ早く完成できるように、計画実行を進めてほしいと思います。本計画自体は問題ないと思うのですが、別な見方をすると、三ノ宮駅自体は、ショッピング、食べどころ等が少ないように思えます。大阪駅グランフロント、ルクアのような駅ショッピングモールはどうでしょうか。もう一つ、具体的なアイデアはありませんが神戸の最大の特徴は、都会でありながら、海・港 と 山が南北直近にあるということです。この地形は日本でも数少ないと思います。その特徴をアピールし、生かしたものを考えていただければと思います。</p>	<p>三宮周辺地区の『再整備基本構想』の実現に向けてスピード感を持って進めていきます。</p> <p>ご意見頂いた具体的な取り組みについては、今後施策を進めていく上で検討していきます。</p> <p>神戸の特長は、海と山があることです。三宮周辺地区の『再整備基本構想』の方針4において、この特長を活かしていく方針を掲げています。</p>
27	<p>基本的に大賛成です。特に東遊園地の緑地化は素晴らしいアイデアだと思います。ニューヨークのセントラルパーク、ボストンのボストン・コモン等、パリのチュイルリー庭園等、文化がある都市には広大な緑地があります。試験的に芝生が植えられていますが、時折その上でくつろぐ方もみかけます。ルミネリエ会場は以前より地元の商店街より売上げ減等で会場変更が要望されていることもあり、ハーバーランド方面へ変更もありだと思います。三宮周辺地区の再整備を行う際、交通センタービルからマルイに繋がる横断歩道橋のマルイ側の歩道橋下にある喫煙所を無くして頂きたい。喫煙所以外にもあの一帯に喫煙者が集中し、タバコが苦手な者には苦痛です。薄暗く不気味な印象を受け、神戸のイメージが一変に下がります。いくら美観整備に費用をかけても、三宮の商業圏入り口とも言えるあの場所に喫煙所があっては台無しです。もし設けるなら、密室タイプの外部に煙がもれない構造にしたいが、その冷暖房設備や維持費を考えると、一部の嗜好者に多額の費用をかけるのは論外であり、有料制にしたい。医療産業都市を標榜する上でも、受動喫煙を抑えるためにも、これを機に三宮及び北野は戸外も含め、禁煙スペースにはいかげすでしょうか。</p>	<p>東遊園地の活性化の取り組みなど、実現に向けてスピード感を持って進めていきます。</p> <p>また、路上喫煙についてご意見を頂きました。今後施策を展開していく中で検討していきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
28	<p>三宮周辺地区の『再整備基本構想』と神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]の両方に対して意見したいのですが、私は神戸市の西区に住んでいる者ですが、三宮の再開発や都心の再開発より先にすることがあると思うのです。それは神戸市の郊外の住宅地(特に西区)についてです。西区は神戸市で一番人口が多いと聞いております。ところが車の通行量が増えている割に道路は昔のまま使用され、道路を広げて2車線から4車線に変える改良工事をしようとしなかったり、広い道路を新たに建設しようとしなかったり。道路に雨水がたまって車が通過すると歩行者に雨水がかかたりして質の悪い道路を改善しようとしなかったり。ほったらかしの状態です。私が住んでいる近くの県道21号(旧神明道路)や県道52号(明石木部線)は渋滞がひどく、高津橋交差点の赤信号のために渋滞が起きてしまいます。この交差点を立体交差に改良するとか、道路を広げたり、別に広い道路を新たに建設するとかしてもらえませんか。こういうところを先に改善するべきだと思います。そんな西区民から見ると三宮などの中心地は現状でも十分に見えます。西区の再開発が先だと思えます。</p>	<p>神戸市においては、さまざまな分野、地域の施策をバランスよく体系的に進めることが重要であると考えています。同時に、都心並びに三宮周辺地区の再整備といった中心的プロジェクトは、市全体への波及効果が大きく、神戸市が安定して成長していくために今必要な施策であると考えています。</p>
29	<ul style="list-style-type: none"> ・イメージ図について気候のいい時期をモデルにしているようですが、そのような時期は1年を通じて限られています。猛暑や真冬の日中にイメージ図のような風景が期待できるのでしょうか。 ・駅についてJR・阪急・ポートライナーの三宮駅については暗く狭いので、改修してほしいです。サラリーマンにとって、駅ビルの中に大型書店があれば便利で利用します。センター街でなく、駅ビルに欲しいです。 ・地下鉄と阪急の乗り入れについて会社員は定期代の安い通勤ルートを指定されるので、乗り入れによるJRから阪急への客の移動はあまりないかもしれません。乗り入れしなくても駅同士を通路でつないで改札を出なくて乗り換え出来るようにするのもいいのかなって思います。 ・海岸線についてHATIに延伸する、沿線に大学を誘致するなどして乗客増やしてもいいのではないのでしょうか。 ・LRTについてこれ以上三宮に電車を走らせる必要があるのか疑問です。垂水や西神など郊外でバスの本数が多い区間に走らせるほうがいいのではと思います。 	<p>イメージ図は夢を与えられるよう、良い時期をモデルとして考えています。具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上での意見として参考とさせていただきます。</p> <p>LRTについては、導入の可能性を検討中です。貴重なご意見として承ります。</p>
30	<p>三宮は海外からビジネスや観光で多くの人を訪れる、日本を代表する都市のひとつですが、駅前にパチンコ屋が多く、いつも神戸市民としていかなものか思いながら通ります。せめて駅前だけでもパチンコ屋は排除できないのでしょうか。ヨーロッパなどでは洗濯物が見える所に干さない等徹底して景観作りに取り組んでいる国もあります。その辺りも配慮した街づくりをお願いします。あと、歩きたばこについても相変わらず散見されます。条例で禁止されていますが徹底されていないと思います。その辺りも強化していただきたいです。</p>	<p>三宮周辺地区の『再整備基本構想』の方針4において、「公共空間と民地が一体的にデザインされた玄関口にふさわしい駅前景観の創出」、「神戸の歴史や文化の薫りが漂う、風格ある街並みデザインの誘導」を掲げています。</p> <p>具体的な取り組み、方向性については、今後施策を進めていく上で検討していきます。</p> <p>路上喫煙については、神戸市の一般施策に対するご意見として承ります。</p>
31	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本 “三宮”→もう少し拡大(広い眼で)考え、神戸市周辺までのビジョン 2. 考え方 神戸全体に集客できるようにして、三宮駅をキーステーションとして活用 3. 構想 ①三宮駅をビル化してその中心には神戸タワー(スカイツリーのような)を建設、展望台やロープウエーの乗降場なども併設(降車客がすぐに神戸港や瀬戸内海、六甲山等が見れるように)②ディズニーランドの神戸バージョンを西区の伊川谷駅周辺に(農地買収可否は?)つくる(アクセスは良好で高速道、地下鉄が近い)※飛行機や新幹線、船(クルーズ船)、車などアクセスは神戸は大阪等と比べ良い(近い) 	<p>新神戸から三宮、元町を経て、神戸・ハーバーランドまでの範囲を対象として神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]を作成しており、その中で、玄関口である三宮については、三宮周辺地区の『再整備基本構想』として作成しています。</p> <p>具体的な方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、貴重な意見として参考とさせていただきます。</p> <p>西区における取り組みについては、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』に対する意見には該当しません。</p>
32	<p>意見ですがもう少し三宮周辺地区にて空いているビジョンの中にバスターミナルを作ると言う構想があるそうですが ミント神戸内の1階にもバスターミナルがありますし一般の方が利用しやすいターミナル・将来走るべきであるトrolleyバスのターミナルも作れば今以上にたくさん の観光客・市民の方が利用出来ると思います。</p>	<p>ご意見頂いた、観光客・市民の方どちらにとっても使いやすいバス乗降場という考え方については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』がめざす方向性と同じであると考えます。</p> <p>具体的な取り組みについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
33	<p>1・外国からのお客様への神戸の玄関は、関空リムジンバスの乗り降り場です どうしても、これまでの計画の都合から玄関を「船の乗り場」になさって、失敗ばかりしている歴史がありますが、今回は不問にいたしまして、関空からのリムジンバスの乗り降り場を玄関と位置付けてください。待合室の機能(現在は、雨でも降るととても悲惨ですし、とても失礼だと感じてしまいます)。さらに到着場所 はもう「何も考えていない」といえる状況です。玄関としてのおもてなしの機能、観光案内所(i)とのつながり、トイレ、ロッカーの準備など、世界の都市がごく普通に準備していることを、神戸でも用意してください。 観光客をすべてツアーだと考えるのではなく、一人または数人のフリー旅行のお客様への配慮をきちんとしてください。彼等からの口コミが広がるような配慮は、とても大切です。 何より「神戸の玄関」をどうするのだという問題として、お考えください。</p> <p>2・世界に誇れる街路樹を ご意見募集のチラシを見て、そこに描かれているスケッチで悲しい気分になっています。街路樹のことをまるで考えておられない。というか、お添え物のような街路樹が描いてはあるが、緑陰はまるで期待されていない。この国の屋外にテーブルを並べて、直射日光のもと、はて年に何日そこが快適な場所になるのでしょう。 三宮駅前をクロススクエアとして、再整備の中心にするなら、まず植樹計画(樹種とその高さ)をきちんと設計することが欠かせません。つまり緑という自然を理解した設計者や庭師・植木屋さんが必要です。自然・街路樹や花壇に対して、もっと知的に謙虚になってください。(ほんとうに現在の神戸の緑化計画は、品格も知性もない。昔は、とても知的であったのに)。東遊園の高い樹木の並木をそのまま(~これは20年前の阪神大震災後に整備されたのです)、駅前まで続けることが、神戸を自然のあふれる特別な町にするために、何より求められます。</p>	<p>ご意見頂いた、バス利用者にとっての神戸の玄関口については、策定にあたって三宮周辺地区の『再整備基本構想』に反映させていただきます。</p> <p>具体的な取り組みについては、今後施策を進めていく上で、貴重な意見として参考とさせていただきます。</p> <p>ご意見頂いた、植樹計画については歩行者空間の再整備に関する施策を進めていく上で重要であると認識しています。今後施策を展開していく中で検討していきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
34	<p>三宮駅周辺はかなり複雑な構造をしていると思います。調べたところ、阪急神戸三宮駅ビルは仮設として建てられたと知りました。今の阪急神戸三宮駅東口前はとても天井が低く暗いスペースになってしまっています。また、三宮駅全体で見ても建物に全く統一感はなく、三宮駅、神戸の玄関口という雰囲気は全くしません。また再整備基本構想を拝見させていただきました。ミント神戸からダイエー、区役所までをまとめて、分散しているバスの集約場所にするのはとてもいいことであると思いますが、阪急や地下鉄からは少し遠く感じる距離だと思います。そこで、阪急、地下鉄、JR、阪神、ポートライナーすべての駅をすべてまとめてひとつの横に大きな駅ビルにするべきです。すべてがつながれば、階層は違っていても、ひとつの空間として、来てくださった方に感じていただけたらと思います。現在、ポートライナーの駅は少し離れて設置されていて、移動に時間がかかります。今、壁1枚で隣接しているJR線のホームから直接横または縦に移動できるように工夫してはどうでしょうか。例としては品川駅の京急線からJR線への乗り換えです。駅周辺の道路は公共交通機関のみ通れるようにし、また、スピードが出ないよう少し曲がりくねった道にするなど工夫が必要だと思います。せつかくたくさん交通機関が密集している地域なのでそういう利点をもっと活かすべきだと思います。長文失礼いたしました。 よろしくお願ひします。</p>	<p>駅をひとつの空間と感じてもらえるようにするという考え方は、駅周辺再整備及びバスターミナル整備に関する施策を進めていく上で重要であると認識しています。交通結節点としてのあり方については、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
35	<p>街の中に緑がほしい。特に計画されている「三宮クロススクエア」には樹木と木製ベンチを多く設置してほしい。ベンチに腰掛け、街中の喧噪をさげ、ゆっくりと街を見渡すことができる空間が必要だと思います。イラストにあるような小さな「せせらぎ」も是非</p>	<p>ご意見頂いた、緑や休める場所が必要という考え方については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』がめざす方向性と同一であると考えます。具体的な取り組みについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
36	<p>「案」に胸ふくらませて読ませてもらいましたが、よくよく見ると観光客をはじめとして外来の人に魅力となるものがゼロのように思えて来ました。現状の不都合な部分をあれこれすっきりさせただけでは(それは勿論大事ですが)、文字通り「再整備」の案にとどまると、夢がしぼむ思いです。大阪梅田のグランフロント何とかいう新しい1つの都心案が奏功して、大賑わいしていますが、堺屋太一氏によると「この程度のものは東京では全く話題にもなっていない」とのことです。このたびの三宮案はそれ以上に淋しくはないでしょうか。ざん新さ、奇抜さ、面白さが全くなければ全くローカルな駅前風景にしかなりません。国立オリンピック競技場でも白紙から出直そうとしています。我々の案も出直してはと思います。市長自ずから身を乗出したリーダーシップを期待します。たくさんの人々の声をきいたことに安心し、総花的に要領よく取りまとめたというだけの面白味のない案にはがっかりします。無難さよりは個性がなければ100年はおろか5年もたたぬうちに飽きられると思います。</p>	<p>神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』全般に関するご意見として承ります。</p>
37	<p>都市のデザインとは何かわかりませんが、毎日曜、三宮、元町のメインストリートをあちこち歩きますが、どこをみても、きたない、よごれている、いつも思います。他からの観光客に申し訳けない気持ちです。お客様にきれいな町だったなという印象をもって帰ってもらってこそその観光都市神戸になると思います。今から大々的に街をさわって大きなお金を動かすことと思いますが、清そうの為の人を大中に増やし都心だけでもきれいだと思います。私達の町は阪神下街通りです。ゴミなどおちていません。それぞれが、ていねいに掃除しています。</p>	<p>ご意見頂いた、きれいな街にするという考え方は、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』がめざす方向性と同一であると考えます。具体的な取り組み、方向性については、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
38	<p>本日のチラシまで、プロジェクトの始動を知りませんでした。たまたま兵庫県建築設計監理協会のアーキテクトサロン誌への記事がありますので(2015/6月号)お送りします。プロジェクトと努力に期待申し上げます。神戸在住60年の市民です。 【アーキテクトサロン誌(2015/6月号) 掲載記事アウトライン】 ■市民目線で、残し、託したい。 ■まずは、エントランス(空港)のリメイクを。 ■鉄道駅(新神戸、三宮)も、フロントらしく。 ■ミナト神戸ね。魅力あるフロントに。 ■視聴覚を動員する、4K的賑わいを。 ■脇浜3ジョーカーに、温もりを。 ■神戸に注がれる思いを受けて</p>	<p>参考とさせていただきます。</p>
39	<p>基本的には、神戸の都心の将来ビジョンには、賛成ですが、今までのような費用面を押さえるがために初期費用を押さえて結局はのちに費用をかけて又新たに作るような無駄なこと(新神戸トンネル(北行き・南行き)・神戸空港(現関西空港))は、やめて本当に必要であると確信があるならば、将来の事を考えて作るべきで信念を以てやって欲しい。今、地下鉄海岸線の乗客が少ないという苦勞されているようですが、新神戸トンネルや関西空港の件が活かされず、費用を抑えるがために狭軌の地下鉄を採用したため山手線と相互乗り入れが出来ないため乗客のほとんどが三宮方面に流れる結果となりハーバーランド周辺が活気が出ないと思う。この際海岸線も山手線と同様な広軌に変更すれば三宮一極集中からハーバーや元町周辺にも人が流れもつとハーバー周辺もにぎわうのでは、無いかと思う。</p>	<p>神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]の実現に向けてスピード感を持って進めていきます。 また、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]および三宮周辺地区の『再整備基本構想』は、鉄道の地下化など鉄道自体を動かすようなこと、駅自体を改築するようなことについては、都市構造自体を大幅に変えることとなる大規模な事業であり、莫大な事業費が必要となります。工事期間も非常に長期のものとなるため、現在の神戸市の状況から検討の対象としていません。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
40	<p>三宮構想会議に参加を通じての意見 (留意点として、都心内競争に負けないように事業化をスピードアップする事です)</p> <p>1. 三宮駅周辺、特に南側は大胆に周囲の建物を一新する程の建て替えが必要です。 景観的なデザインにおいては国際色豊かな、近代化され、レトロ調装いを前面に出し、他都市との差別化を鮮明にする。</p> <p>2. さんちか街(地下)は現状からして3層ネットワークの回遊性を保障する生命線的な意味合いを持つとの認識が必要です。 特に、丸井ビルを中心とした約1,300坪の無地下街区域をなくして、サンプラザ、センタープラザ及び西館の再生を果たす事です。</p> <p>3. 行政のリーダーシップを発揮され、早急な事業化のために民間の協力を最大限に引き出す事です。 会議の参加メンバーは言うまでもありませんが・・・。 (特にJR西日本、阪急・阪神ホールディングス、竹中工務店、安田不動産、大丸・そごうホールディングス、三井住友銀行等)</p>	<p>三宮周辺地区の『再整備基本構想』の実現に向けてスピード感を持って進めていきます。</p> <p>三宮周辺地区の『再整備基本構想』の方針4では、「公共空間と民地が一体的にデザインされた玄関口にふさわしい駅前景観の創出」や「神戸の歴史や文化の薫りが漂う、風格ある街並みデザインの誘導」を掲げています。</p> <p>また、3層ネットワークによる回遊性向上という考え方については、方針2「ポイドの整備による3層ネットワークの強化」に掲げています。 具体的な取り組みについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
41	<p>おしゃれな神戸の玄関口・三ノ宮にパチンコ屋は似合わないと思う。 有名なドキ手芸店は、もとに戻してほしい。 三ノ宮に阪急ベーカリー(パン屋)みたいな、どれも均一100円のおいしいパン屋を出してほしい。 ちょっと三ノ宮で一服するベンチか何か、座れる所を作ってほしい。 アイスクリームやお茶やパンを食べて一服するところを作ってほしい。 ニュー東京や銀幕食堂や、おいしいバイキングの店を出してほしい。 ちょっと一休みする所を作ってほしい。</p>	<p>施策を進めていく上でのご意見であり、今後施策を展開していく中で検討していきます。</p>
42	<p>神戸の都心と三宮周辺地区の計画について 都心の交通体系の再構築 神戸の最大の魅力は、海と山に囲まれていることです。そこに、さらに空を組み合わせて、他の都市に類のない高密度に陸海空が集約した交通体系を再構築してはどうでしょうか。 それは、東西と南北のレールの交叉する三宮から始まります。 陸:新幹線、海:船、空:飛行機 三宮を中心として、陸海空の直結を、ハード面の交通インフラ整備で多くの人の流れが、よりスムーズに、短時間に可能になります。時間に余裕が生じれば、三宮周辺での人の滞在時間も長くなり消費購買が増加して、経済効果も良くなります。三宮に出れば陸海空の乗り物のいずれにも即座に対応できるとなれば、神戸市周辺、あるいは京阪神全域からも、人が自然と集まってきます。新幹線から飛行機、船から新幹線、飛行機から船と、この逆の乗継も三宮の新交通体系が可能にします。 【陸】 ●東西方向 以前から構想にある、神戸市営地下鉄西神山手線と、阪急神戸線を三宮駅で相互乗り入れを実現します。三宮で途切れていた、西神方面と阪急沿線の交通を乗り換えなしで可能になります。新神戸駅、あるいは神戸空港へ行く場合は、次に述べる、新設する地下鉄空港線の三宮駅から乗車します。 ●南北方向 開業から24年のポートライナーは、ラッシュ時の過密ダイヤで、これ以上の輸送力増強が困難な状態が続いています。その対策も含めて、早期に、北神急行から新神戸駅へ、さらに地下鉄として三宮から南へ延伸するために、新たな三宮駅を設け、さらに神戸フェリーターミナルから、大学のキャンパス集積地域と医療産業都市のポートアイランドへ、そして神戸空港までの、地下鉄空港線を整備します。ポートライナーでは、輸送量が限界です。新幹線への乗継も不便です。空港線を北へ行くと、新神戸から谷上へ、さらに神戸の奥座敷、有馬温泉へと、観光客を宿泊へ導くことができます。地下鉄空港線は、三宮の人と車の流れを大きく変える、交通体系の要となります。 【海】 大型観光客船(クルージング船)やフェリーの入港促進をはかり、フェリーターミナルから三宮地域へ、あるいは三宮からベイエリアへの観光客のスムーズな移動を地下鉄空港線が担います。これにより、大型観光バスやタクシーなどが、三宮地域に増加するのを抑制し、神戸三ノ宮のメインストリートのフラワーロードを歩行者優先に拡大していくことも可能になります。 【空】 いずれ関西3空港(関空、伊丹、神戸)一体運営となれば、都心に近く、新幹線、高速道路、港湾に近く、騒音公害の無い神戸空港は、24時間空港として、利用することで、我が国の観光立国としての航空需要の一翼を担う潜在的能力があります。神戸空港の就航時間と便数の規制は、経済活動の妨げになり、ひいては空港運営会社の収益向上になりません。国際会議の誘致件数も多く、医療産業都市関連の外国人ビジネス客と、一般観光客の多い国際都市神戸に国際線が就航すれば一気に便数が増加します。外国人観光客の三宮地域への移動も地下鉄空港線の利用で容易にできます。</p>	<p>都心交通体系の見直しに関する施策を進めていく上でのご意見であり、今後施策を展開していく中で貴重なご意見として承ります。</p>
43	<p>齢70歳後半になりますと、まずは戦後の形骸を残す阪急の三宮と春日野道の高架下の風通しと東門街周辺、生田新道と北野坂の間のクルマの二重駐車、ゴミの散乱を何とか厳しく条例で取り締まって下さい。 お門違いかもしれませんが、段階を踏んでお願いします。</p>	<p>現在進めている神戸市の一般施策に対するご意見として承ります。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
44	<p>意見募集というチラシを見てメールします。 神戸…特に三宮は、せつかく山と海がとても近くにある素晴らしいところなのに、全てが中途半端な気がします。 地下鉄もビョーに繋がって無いし、商店街も繋がって無いし、地下街も中途半端！ 東京の都心のように、地下三階建てぐらいにして、三宮から元町は地下街で繋がってるくらいにしたら、地上の混雑も緩和するし、車の流れもよくなると思います。 東京の地下街は、まるでデパートのように充実していて、楽しいです。そのまま、新神戸まで地下街が通ったら、もっと新神戸も活性化すると思います。</p>	<p>にぎわいや回遊性に関する施策を進めていく上でのご意見であり、今後施策を展開していく中で貴重なご意見として承ります。</p>
45	<p>さんちかは、地下鉄が出来るまでは、殆どの人が左側を歩いていましたが、今は右側を歩く人も多くなりました。 矢印等で、どちらかに統一して頂けると、歩きやすいです。</p>	<p>快適に歩くことに関するご意見であり、今後施策を展開していく中で貴重なご意見として承ります。</p>
46	<p>1、バスターミナルの新設は最重要で、喫緊の課題である。中央区役所跡地もベターではあるが、ベストはコスモビル、ダイエー三宮店であろう。是非再開ビルとし、低層部はミント神戸のバスターミナルと一体運営するべきである。やむを得ず中央区役所跡地の場合は駅から「動く歩道」等を整備し、利用者の負担を軽減するべきである。 2、交通センタービルは建替え高層化し、阪急、JRとデッキでつなぎ、三宮のメインゲートとして整備すべきである。 3、阪急駅ビルの建て替えが計画されているが、神戸市としてもっと協力できないのか？駅北側の石畳の公園を、阪急駅ビルのピロティとして提供し、「ポイド」を建設してはどうか？それにより阪急駅ビルの敷地面積が増え、より大きな建物が建設可能になる。阪急の開発は梅田に注力されている現実を神戸市としてはもっと切実に考えるべきである。このままではますます格差が広がることを危惧している。 4、駅前にシンボルを作るべきである。観光客が必ず記念撮影するような物が必要である。(シンガポールのマライオンのようなもの) 港町であることが都心でも感じられるような、「水」を利用した建造物が良いと思う。最近猛暑も多いので、「布引の滝」をイメージしたようなものでもいいかもしれない。 4、ネスレ日本、P&G日本本社が軒を連ねる地域を、外資系企業の日本本社の集積地にしてはどうか？日本本社を神戸に移転した企業には税制面や家賃の優遇策をするべきである。かつては異人館街、旧居留地など外国人を多く受け入れてきた素地が神戸にはある。特に登山、キャンプなどアウトドアや、ジョギングなどスポーツが好きな欧米人には神戸の生活は快適なはず。 5、市の構想案は、快適性や神戸らしさに重点を置いているが、それだけでいいのだろうか？女性や高齢者、子供達には耳障りのいい言葉を並べているが、市長や市職員の志の低さがっかりした。神戸が再び経済都市として日本中から注目される施策を考えるべきである。経済の活性化が有ってこそ、穏やかな生活がおくれるのである。「大阪のベッドタウンでいいんですか？」と聞きたい。このままでは地方の一県庁所在地になる日も近いような気がする。かつては神戸が日本5大都市の一つと言われていた事を思い出してほしい。</p>	<p>バスターミナル整備に関する考え方については、三宮周辺地区の『再整備基本構想』の方針2「中・長距離バス乗降場の集約」に掲げており、具体的な取り組みについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p> <p>また、阪急のホームとJRのホームを大阪駅のような橋上でつなぐような共同コンコースデッキの築造は、駅施設の大規模な改修が必要となるとともに、既存のさんちか、地下通路にも多大な支障となります。また、共同コンコースの設置できる高さがビルの5、6階に相当し、まちとのつながりが悪く、また、大きく景観が阻害されることが予想され、鉄道事業者の意見を聞き、三宮周辺地区の『再整備基本構想』に盛り込める内容ではないと判断しました。</p> <p>民間事業者との連携は、市としても必要性を認識しております。 具体的な取り組みについては、今後施策を進めていく上で、貴重な意見として承ります。</p> <p>神戸が日本5大都市の一つと言われていた事を思い出してほしいというご意見は、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』全般に関するご意見として承ります。</p>
47	<p>阪急三宮駅北側の違法駐輪、歩道に置かれた統一性のない看板、路上に立っている客引き、歩道にむき出しで置かれたゴミと朝のカラスがひどすぎます。自転車等放置禁止区域の拡大、看板規制、客引きの取り締まり、ゴミ収集場所の整備などを早急をお願いします。また、阪急三宮駅南側のパチンコ店、北野のラブホテルもできれば規制して頂きたい。神戸はおしゃれな都市というイメージがあるようですが、他の都市に住む友人を三宮に呼ぶと、大概の人は三宮駅周辺の汚さに驚いています。三宮と梅田を比べるのがおかしいかもしれませんが、現状では梅田の方がよっぽどデザイン性があり洗練されています。</p>	<p>市政や施策に関する一般的なご意見として承ります。</p>
48 (1/2)	<p>神戸都心および三宮周辺地区「再整備基本構想」についての私見 1. 基本的な考え方 「魅力ある神戸を造りたい」という想いは、一人の神戸市民として共感しております。</p> <p>2. 神戸の魅力とは何か 一般的には、「山と海に囲まれた景観」にあると言われております。今、神戸を訪れ観光客の増減はどうなのでしょう？他地域に住んでいる親戚や知人、友人に、「神戸を案内するとすれば、どこに案内するのがいいのか」・・・困ってしまいます。つまり、これといった観光スポットがないのです。三宮駅に降り立った人が、「神戸に来た着た」という感じられるようなシンボルが必要との意見もあります。しかし、大阪駅、奈良駅、京都駅に降り立った人が、それぞれに、「大阪に来た」などを感じさせるものはありません。しかし、それぞれに観光客が集まるのは、大阪ならば、「心斎橋」「道頓堀」「千日前」「法善寺横丁」などの観光スポットがあるからです。奈良しかり、京都しかりです。では、神戸には、観光スポットはないのでしょうか。そうではございません。歴史に彩られた記念となるものが、非常に多い。これらを再評価して、神戸の魅力を掘り起こすことができると思います。</p> <p>3. 三宮周辺地区「再整備基本構想」について 別記のごとく私見をまとめました。ご高覧賜れば幸いです。 神戸都心および三宮周辺地区「再整備基本構想」について 先日、「基本構想なるもの」の理解をすべく、JR三宮中央口から陸橋を渡り、「そごう」前から、センター街前を通り、市役所、東遊園地を歩いて見ました。 1. 三宮駅前 いつも、タクシーや自家用車の乗降で混み合っており、どこの都市でも見かける光景です。ここで、「神戸に来た」と印象づけるような建物は、特別に必要はない。 2. 三宮の中心街は、センター街商店街ですが、三宮駅からのアクセスが悪い。 「さんちか」を経由するのが一番利用されており、多少不便ですが、困るほどのことはないが・・・景観を楽しむには、そごうに通じる陸橋の中間あたりから、交通センタービル前の陸橋に通じる橋を架ければいい。そして、橋の中間あたりに、少し広場をつくり、フラワーロードを見渡せるようにすれば、神戸の景観も魅力となるのではありませんか。</p>	<p>魅力ある神戸に向けた取り組みを進めることは重要です。 神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』を展開することで、神戸の魅力を上向きさせることができると考えております。</p> <p>三宮クロススクエアを実現するため、三宮周辺地区の『再整備基本構想』の方針2にお示したような、通過交通を外周道路へ誘導するための交通体系の見直しや新たな交通手段の導入検討などに取り組み、誰もが安全安心に歩くことができるまちづくりを目指します。</p> <p>また、方針2にお示すように、駅前広場の機能を再編することによって、多様な交通手段に対応するよう努めます。</p> <p>その他、ご意見頂いた具体的な取り組みについては、今後施策を展開していく中で検討していきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
48 (2/2)	<p>3. 三宮クロススクエア～交差点内500メートル内、マイカー排除 車道を狭く、歩道を広くとのことですが、これは不適当です。「歩行者を妨げている」とのことですが、どこの交差点のことでしょうか。三宮交番前～交通センタービルへの歩道でしょうか。あるいは、交通センタービルから南側に渡る歩道でしょうか？ どちらも、かなりの往来ですが、これを妨げているほどではない。「車線を減少する」というのは、歩行者が横断する距離を短くすることになるとは思います。そうであれば、信号時間を調整して、ゆっくり渡れるようにすればいいことです。</p> <p>公共交通以外の一般車両を周辺に迂回されることですが、果たして、どこに迂回されるのでしょうか。東西の走る車は、北は加納町の交差点あたり？ 南はどこ？・・果たしてできるのか？ 南北に走る車は、駅が邪魔になり、不可能では・・？</p> <p>そもそも、「人優先、車排除」という考え方がおかしい。人と車は対立するものではありません。「車」は、車で走っているのではなく、「人が動いている」のです。この車を排除することは、仕事や私生活といった、日常的な人間の営みを阻害することなのです。</p> <p>ましてや、中心の交差点の交通制限すれば、ポートアイランド、神戸空港、阪神高速道路へのアクセスが極めて不便となります。これは、絶対にやってはなりません。</p> <p>「車線」は、今、片側3～4車線ですが、ひっきりなしに、車が走っています。これは、一面、活性化された街なのです。この車線を狭くすることですが、いくらにする計画でしょうか？ 車線を減少すれば、混雑すること必定です。</p> <p>「人のための空間」として、イラストを描いてありますが、果たして、街中で、このような生活スタイルが定着するでしょうか。</p> <p>4. 6つの駅が幹線道路を分断しており、これを再編することですが、これは、駅の位置・場所を変えるということでしょうか。確かに、地下鉄や阪神電車へのアクセスに、少し不便があるかも知れませんが、それほどこまることでもない。大阪のJR、近鉄、南海、あるいは地下鉄に比較すれば、何のことはない。京都も地下鉄、近鉄へのアクセスが不便です。</p> <p>「6つの駅を一つの駅と捉える」という発想はいいかも知れませんが、具体的にどうするのが分らない。そして、そのメリットはどれほど大きいのでしょうか。</p> <p>5. 歩道を歩く魅力は何か？ 歩道に魅力あるスポットがなければなりません。それは、一言で言えば、「店」です。 三宮には、歩道を広げて、歩く楽しさを提供しなくても、サンチカや、センター街があります。足を伸ばせば、北野町もあります。(魅力の増加が必要ですが…) 夏の暑い日や、冬の寒い日に、そぞろ歩きなんかしません。センター街には、アーケードがあり、不便はありません。</p> <p>6. その他 駅前広場の整備・・JR三宮の北側は、タクシーの乗降中心で、人が集う場所ではない。 また、阪急電車の東口の北側には、訳の分からない建造物がある。お碗を伏せたような小山、女性のお尻をつないだ彫刻・・こんなところで、くつろげるはずがない。特に、この彫刻はいけません。震災復興記念とのことですが、なぜ、お尻なんですか。見ていて、何の感慨も浮かばない。こんなグロテスクな彫刻は即刻、取り除く方がいい。</p> <p>「さんきた商店街」には、小さいなりに、いろいろの店があり、それなりに楽しい。しかし、東門街に抜ける細い道に、風俗店があり、客引きをしている。文化都市として、極めて、不衛生です。規制すべきです。</p> <p>看板規制を強化すべきです。京都はすっきりしています。外国の街をみても、ほとんど、看板はみかけません。交通センタービルの向かいのビルには、サラ金の看板あり、景観を損ねます。三宮駅の北側は看板だらけ・・商売の自由かも知れませんが・・企業も街の景観の一役を担うという観点から、協力してもらうことが大切。生田神社の神殿の上には、保険会社の看板が立っている。「景観」は、お互いに、市属の全員の財産という考え方を啓発することが大切です。</p> <p>神戸市の行政について言えば、「規制すればいい」と役人発想がある。その一番が、「たばこの規制」です。確かに、マナーの悪い大人が多いのも事実。しかし、この規制のために、かえって、景観を損ねておられます。歩道のいたるところに、「禁煙」のマークを張り付けている。市役所の受付にまで・・。また、電柱に垂れ幕をつるしている。これらの光景は、他の都市、とりよけ外国では見られません。国際都市をめざすならば、それにふさわしい行政をすべきです。</p> <p>神戸の街をよくするためには、まず、市役所が手本を示すべき。その市役所の内部・事務所はゴミやホコリの山、整理整頓が全くできていません。汚い事務所で働くひとが、きれいな街を造れるはずがありません。</p>	
49	<p>三宮駅周辺整備・活性化に向けた提言 私は開発に関して、まったくの素人ですが、一言提案させていただきます。 前々から思っていた事なのですが、地下鉄の事です。「山手線と海岸線をドッキング」してほしいです。これによって三宮地区・元町地区・ハーバーランド地区・新長田地区・西神地区・北神地区等の活性化が大いに期待できると思います。問題は、三宮駅と花時計前駅の工事が可能かどうか。専門家に委ねてほしい。無理なら少し東へ延伸して接続してはどうですか。新長田の接続はあまり問題がないように思いますが、谷上方面の地下鉄は三宮駅と谷上駅をピストンする方法です。 神戸市の西神地区と北神地区の人口はものすごく増えております。乗り換えなしで目的地に行けることは、市内全域の活性化に繋がると思います。ぜひ一考をお願い致します。</p>	<p>鉄道自体を動かすようなことや、駅自体を改築するようなことについては、都市構造自体を大幅に変えることとなる大規模な事業であり、莫大な事業費が必要となります。工事期間も非常に長期のものとなるため、三宮周辺地区の『再整備基本構想』では検討の対象としていません。</p>
50	<p>1995年の阪神淡路大震災で三宮も甚大なる被害を受けました。それについて今でも忘れられない事柄があります。当時、阪急三宮駅と附属ビルが大きなダメージを受けました。その三宮駅ビルを建て替え、超高層ビルにすべく計画が阪急電鉄で持ち上がり、設計の段階に至った時、JRが察知して強硬な反対の申し入れを受けて止むなく断念しています。阪急とJR線が隣接しているという理由だけです。この話の件は当時、私と個人的に親しくしていた元阪急電鉄の方から直に聞きました。阪急としては三宮再開発のある種の「起爆剤」としたかったのです。けれどもJR側の不当な横やりで実現せず、今日に至っています。さらに、その頃から噂されていた市営地下鉄山手線と阪急電車との相互乗り入れも、いつの間にか立ち消えとなりました。</p> <p>以上、「三宮再開発」についての過去の出来事を想起して文面を認めました。何かの参考になれば幸いです。</p>	<p>過去の経緯に関するご意見を頂きました。参考とさせていただきます。</p>
51	<p>はじめて意見します。近隣のものが立ち寄りやすいように、自転車、バイク置き場をたくさん作ってほしいです。今、有料の駐輪場が多く、無料のところはわずか。車もしかり。便利がわるく、どうしても、郊外へ行くこととなります。駐輪場、駐車場がもっと気軽に使いやすかったら、いいのにな、といつも思っていました。かなえてください。</p>	<p>利用しやすい駐輪場、駐車場については、都心交通体系の見直しや回遊性の向上に関する施策を進めていく上で重要であると認識しています。今後施策を展開していく中で検討していきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
52	<p>はじめて意見します。近隣のもの立ち寄りやすいように、自転車、バイク置き場をたくさん作ってほしいです。今、有料の駐輪場が多く、無料のところはわずか。車もしかり。便利がわるく、どうしても、郊外へ行くことになります。駐輪場、駐車場がもっと気軽に使いやすかったら、いいのにな、いつも思っていました。かなえてください。 (No.51と同意見であるが、意見提出者が同一であることが確認できないため掲載)</p>	<p>利用しやすい駐輪場、駐車場については、都心交通体系の見直しや回遊性の向上に関する施策を進めていく上で重要であると認識しています。今後施策を展開していく中で検討していきます。</p>
53	<p>神戸の都心と三宮周辺地区の計画について、次の3つのコンセプト(原則)を守って進めて頂けるよう提案いたします。 1. 弱者優先 — 車より歩行者を優先した計画をお願いします。(現在は、ほとんどが車優先になっています。) 2. 環境にやさしい — 排気ガスの出ない、市電及びトロリーバスを採用してください。(市長さん提案の市電復活を応援します。) 3. 再生可能エネルギーによる電力を使う — 原発による電力は使わない計画を応援します。 以上3点を、今後の計画の基本として頂くように提案いたします。</p>	<p>ご意見頂いた、弱者優先、環境にやさしい、再生可能エネルギーによる電力を使うという考え方は、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』がめざす方向性と同じであると考えます。</p>
54	<p>『将来のビジョン』を語る前に、夜19時以降の三宮周辺は、呼び込み目的の非常に下品な行為が放置されており、このような下品な行為を神戸市は、長年放置されている事で『将来のビジョン』を語ることが出来なく非常に残念だと思います。</p>	<p>現状の三宮周辺地区にも今すぐ対応しなければならない多くの課題があります。治安やマナーなどの問題については、神戸市の一般施策に対するご意見として承ります。</p>
55	<p>三ノ宮JR駅が近年大規模改装されました。工事中どのように変化するのか楽しみに待ち侘びていたが、期待し過ぎていたのでしょうか。工事前より、中央コンコースは土・日となれば人が溢れ、通り抜けるのが困難な程の上、待ち合わせの人々がこんなにも立ち尽くしているのに、椅子らしきものは一つもない状態であった。それが何の改善もされないどころか、旅行社のあと照明が煌々たる雑貨店が出現。ベンチが増すどころか、プラットホームもベンチも撤去されていた。三ノ宮らしいカラーも主張も何も無い。あるのは商業主義。JRの本質があらわれて気分が悪くなった。 三ノ宮駅長殿 毎日乗客たちの立ち姿を見て何も感じておられないのですか？昨今、若者だけでなく、高齢者や障害者や病人が多数外出を余儀なくされている時代である。JR三ノ宮駅からサンチカへ行くルートも不親切であり、その上、このサンチカは水曜日に休みになり全店が閉まってしまう。駅に付随するようなこのショッピング街は、神戸の顔のような存在なのに、その自覚がない。知らないで来た旅人はサンチカを知らないまま帰ることになっている。JR三ノ宮南側2Fにバラ園がある。手入れがうまくされ木製のデッキなど、なかなかの風情がある。手持ちの軽食などを花に囲まれて楽しんでいる姿を見かけるとうれしくなる。線引きのデザインで都市計画されては身も蓋もない。良いものは残し、生かしていく手法を取って頂きたい。</p>	<p>駅前の待ち合せ空間については、今後施策を展開していく中で検討していきます。</p>
56	<p>①神戸市の「デザイン都市」のマスタープランの基本に、神戸市のイメージカラーを創出しデザインポリシーとし、市の広報に利用し「city of design」を推進する。この基本ポリシーを神戸の都心・三宮周辺地区の創造に生かしていく。 ※ブルー、グリーン、ホワイトの3色が神戸にふさわしい色と思います。 ※印刷物～各種ポスター、駅の表示物、建物のカラーデザイン等、トータルに演出し、KOBEのイメージアップに利用していく。 ②神戸市は「デザイン都市・神戸」という都市戦略を掲げている。その神戸の魅力を発信するための基本がイメージカラーの策定だと思います。まずベースとなる基本の策定が必要だと思います。</p>	<p>ご意見頂いた、「デザイン都市神戸」の推進という考え方は、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』を進める上で重要であると考えます。具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、貴重な意見として参考とさせていただきます。</p>
57	<p>私は今神戸市東灘区住吉山手に住んでいます。毎日19系統のバスを利用しています(39系統も)。このあたりは、昔は山で、それを切り開いて住宅が出来たところ。バスはカーブが多く、切道で道路が狭いため、運転手さんも大変です。乗っている我々もカーブの度に気分が悪くなります。それで、ふと昔住んでいた垂水区の舞子台あたりのことを思い出しました。今から50数年前、JR舞子駅から舞子台はまだバスは通っていませんでした。大きな住宅の周りを曲がりくねって高台の方まで歩きました。そのうち、バスが通るようになりましたが、かなりのカーブでした。ところが、どうでしょう。今はその姿は全くありません。淡路島への橋が出来たのと同じくして、立体交差になり、車の道路ができ、あの曲がりくねった道路は、車が走らなくなり、とてもいい散歩道になっています。見違えるほど、昔の面影はありません。 私は今、19系統、39系統のバスに乗っている時、その舞子台のあの立体交差の様子を思い、同じようなこの御影(阪急)から甲南病院、神大付属から住吉山手～鴨ヶ原～渦が森と、舞子台の立体道路と同じようにならないものだろうか？と思っています。何十年かかっても良いから、願っています。 阪神御影～阪急御影～鴨ヶ原 この路線は戦後70年たっても変わってありません。</p>	<p>市政や施策に関する一般的なご意見であり、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』に対する意見には該当しません。</p>
58	<p>・諸々の計画の内、どの程度実現するのか疑問である。 ・ジャズは良いが、やはり客を選ぶ音楽だと思う。Jポップとロックなどを中心とした、ノンジャンル音楽イベントのほうが、集客はしやすいと思う。 ・神戸らしさに、こだわりのをやめ、ごく普通の街づくりで、良いのではないだろうか。神戸らしさは、もう十分だと思う。 ・LRTは、無理して導入する必要はないと思う。 ・この際、鉄道各社の駅名を「三宮」から「生田」に変更して、イメージチェンジを図ったらどうだろうか。(例:湊町→JR難波)</p>	<p>神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』の実現に向けてスピード感を持って進めていきます。 音楽の魅力によって人を呼ぶという考えは、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』がめざす方向性と同じであると考えます。国内の都市間競争が激しくなっている現状において、神戸の優位性を活かし、神戸が未来の関西圏のみならず、日本や世界に貢献できる都市として発展していくために、神戸らしさに磨きをかけることが必要と考えます。 LRTについては、導入の可能性を慎重に検討していきます。 具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、貴重な意見として参考とさせていただきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
59	<p>三宮周辺地区の『再整備基本構想』案について ・神戸の玄関口である三宮クロススクエアは立体三層？の「おもてなし」の空間にしてはどうか？（外国や他都市から「ようこそ神戸へ」、youは何しに神戸へ来たのですか？） ・来て良かった。楽しかった。また来たい！アンケート調査などパソコン入力（外来特別市民証など） ・神戸市民と交流の場 ・巨大な神戸の地図模型、神戸の魅力 ・ロボットガイド（男・女）、名前を募集（神戸のマスコット） ・体験コーナー（足湯？有馬温泉の湯42℃？、六甲山麓冬期の部屋-5℃？） ・上部は他にない巨大なオブジェ、天空は風船アートなど</p>	<p>三宮クロススクエアのおもてなし・にぎわい創出に関するご意見については、今後施策を展開していく中で貴重なご意見とさせていただきます。</p>
60	<p>要点 1)先進的・生産的であること 2)都市災害・防災安全については総てに優先して配慮されるべきであること 3)三宮周辺神戸心臓部の道路交通の円滑を阻害すべきではない</p> <p>具体計画概要 1)JR三ノ宮駅前より神戸市役所までのフラワーロード上及び駅前広場上の全面に開閉式屋根つきの多目的用途の空中デッキを構築 2)JR、阪急、阪神、地下鉄、ポートライナー三宮駅の商圈、ビジネス圏当のビルの上階とを道路に遮断されず、開放的晴雨兼用のフラットに繋げ一体化効果を図る 3)以上により、市民や来訪者の利便性を図り、集客力を常時向上させ、神戸独自の活性化に寄与する 4)将来的には神戸市役所を他地区に移転し、現庁舎を市民及び産官学による、新産業・文化・芸術等の創出、開発の拠点とし、デッキステージで駅等と直結一体化する 5)空中デッキの用途及び効果 A)JR、阪急、阪神 三宮駅の商圈、ビジネス圏当ビルの上階とをフラットに繋げ一体化による総合的効果 B)大道芸、街の音楽家、学生バンドなどのパフォーマンス会場 C)他ビルと連携した、ビアガーデン、喫茶、軽食所等 D)夏の合同盆踊り会場、エンターテイメントスクエア E)ストリートカフェ、ストリートファッション F)神戸物産の展示即売、神戸インフォメーション G)都心部を道路・車などに遮断されずに自由に安全効率的に移動できる H)大型スクリーンによるスポーツ等の中継、TVラジオのサテスタ I)大災害時の神戸市街最重要交通要衝路の確保 J)津波時の不特定大人数の避難高所（津波時避難10万人以上） 6)メリット A)新しい都心部の形、他都市の模範 B)ニューこうべのチャレンジ C)世界初の新工法 美しく、強く、シンプル、快適 D)建設解体容易 安価 E)現状をほとんど変えない F)晴雨不問の歩行者天国</p>	<p>都心の活性化と交通体系の見直しに関する施策を進めていく上でのご意見であり、今後施策を展開していく中で検討していきます。</p>
61	<p>人間駐車場 (Human-Parking) ロゴマークの理念 「人が憩いと楽しみを求めて集まる場所」 または「まちを楽しみながら歩く人」を表す。 1. Pは、心地よいデザイン 2. Pは、あちこちで神戸を感じられるロゴマーク 3. Pは、ゆるキャラ「Pちゃん」の誕生へとつながる 4. Pそして神戸の都心は新たな出会いが生まれる「人間駐車場」となる</p>	<p>ご意見頂いた、「人が憩いと楽しみを求めて集まる場所」または「まちを楽しみながら歩く人」という考えは、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』がめざす方向性と同じであると考えます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
62	<p>1 はじめに 神戸の中心部、新神戸から三ノ宮、元町、神戸・ハーバーランドの活性化に向けた、未来を見据えた「再整備基本構想」の一端について以下に記します。 戦後日本の都市は復興発展の為にあらゆる面で経済性優先、効率化が追求されてきたように思います。従い、どこの都市も車優先、道幅広く、2車線、4車線の立派な道路が、中都市においてさえ、都心に走っている。これからの将来を見据えた「何よりも人が街の主演」の街の構想を考えた場合、思い切った都心の在り方について従来の路線の転換が必要である。つまり市内中心部は車より人優先の街作りに徹する。それには中心部は全て公園にするぐらいの発想の転換が必要である。</p> <p>2 交通 都心部は車の乗り入れを制限する事である。その代わり次の項目を取り入れ、生活、ビジネスと観光の調和を図る。 ① トラムの復活——環境や人に易しく、利便性の向上を図る。 ② 歩道を幅広くし、街路樹を植えて小公園化を図る。噴水も設け、ベンチを置く。 ③ 車道はメインロードでも上下2車線、現在2車線の道は一方通行とする。緊急の車両を通過させるために所々に退避個所を設ける。出来たスペースは歩道や自転車道とする。 ④ 自転車道——神戸は坂が多いが、平たん部には自転車道を設け、よりエコの街に変えてゆく。欧州の都市に見られが如き自転車の貸し出しシステムが必要。 是非最初に実施したいのは神戸の中心であるフラワーロードである。三ノ宮駅より南は一大公園化してはどうか。 <参考> 欧州の大、中都市の交通 欧州の都市を回って気付く事は一時廃止されていたトラムがどの都市でも復活して道路の中心を走り、自動車、自転車、歩道と区分されて道路が出来ている。パリの中心部でも自転車道が作られている事は驚きである。車道はせいぜい2車線であり、歩道が幅広く公園化している。一見して人に優しい、人が主役になっている事が解る街となっている。</p> <p>3 観光・文化 神戸の持つ観光資源を再整理し、集約する事が必要である。また、交通手段を整備、拡充して如何に集客するか、客の利便性を第一にした計画が必要である。</p> <p>1) 観光 (1) ウォーターフロントの再整備 ① 須磨海浜水族園の移設 この水族園をハーバーランドもしくはメリケンパークエリアに移設する。ウォーターフロントへの観光資源の集約化を図り、ウォーターフロントの変化、来場者への目的地の選択の多様化、来場者を引き付ける相乗効果、ひいては施設への入場者の増加を図る。 現在の須磨海浜水族園は孤立しており、交通は不便で家族連れが出かければ1日仕事となる。 更に発展して他に出掛ける相乗効果が期待できない。 移設した後の水族園は臨海研究所等に転用すればよい。 ② プロムナードの整備 メリケンパークからハーバーランドにかけてのプロムナードを整備して散策して楽しく、所々に休む憩い場所を設けて人を引き付ける魅力あるロードにする。</p> <p>(2) 交通手段等 ① ミニトレイン フランス辺りでは小、中、大都市の何処に行ってもミニトレインが走っている。5両編成ぐらいで、1時間余りでその都市の観光ポイントをゆっくり回る。神戸でも是非走らせた観光手段である。現在の循環バスでは早過ぎて街を見物することは出来ない。家族連れや年配者がゆっくり、深く街を見物するのに合っている。特に外国人には受けると思う。 コース例 三ノ宮駅——メリケンパーク——ハーバーランド——南京町——異人館街——酒蔵——ポートアイランド——三ノ宮駅 途中相楽園、神戸ムスリムモスク、生田神社などの有名スポットに寄る。 ② 異人館街—三ノ宮—ウォーターフロントの循環バス トラムが出来るまでこのエリアに絞って観光客の移送を目的とした小型の循環バスを10分おきぐらいに走らせてはどうか。移動手段が増えれば観光スポットへの入場者も増える。 ③ 東遊園地の整備 この公園に計画的に植樹し、木陰を沢山作る。公園内で野外コンサートやコーラスなどの演奏が出来るようなスマートな都市型の公園に再整備する。 ④ 交通機関と観光地の入場パスポートの充実 神戸市バス、地下鉄、私鉄バス、JRの交通機関と各施設の入場券をセット割引で売りだす。 この場合1日券、2日券等客のニーズに応えるものを準備する。 ⑤ 三ノ宮駅～六甲山 アクセスをより容易にするためにバスの便数を増やす。又、山上には、見晴らしの良い展望公園を作り、家族連れでも長時間くつろげる広場を作る。</p> <p>2) 文化 ① 美術館の整備 メリケンパークあたりに美術館を作るべきである。 ② 市民ギャラリーの充実 神戸がデザイン都市を標榜して久しい。これが市民に浸透し、向上していくためには市民一人一人の美術、音楽等の関心と市民参加のこれらの実践が増えてこそ底辺が充実し、デザイン都市が形成され、発展してゆくのではないか。美術関係では、例えば、足許のサンパルの市民ギャラリーは余りにもお粗末すぎる。ここを訪ねる度にデザイン都市が空々しく、虚しく感じられる。 草の根開拓の意識と施設の向上が求められる。</p>	<p>ご意見頂いた、人優先のまちづくりと都心の交通等に関する考え方は、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]および三宮周辺地区の『再整備基本構想』のめざす都市像と同じ方向性です。 具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
63	<p>「ペットと歩く神戸」を入れてほしいと思います。理由は、他にそんな都市が無いので、再整備から練りこんでほしいのです。我が家は旅行好きですが、犬も一緒。困ること沢山あるから、同じようにペットを飼われている方も、旅に出たくてもなかなか行けないというお声も。何度でも、一緒に行きたくなる神戸、歩きたくなる神戸も入れて頂けないでしょうか?困るところは</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.泊まる場所が少ない。犬のホテルも少なく、高い。 2.犬連れで外食がしにくい。テラスも少ない。 3.街をいっぱい歩いても、電車や車に乗れないので、範囲がせまい。 4.駐車が炎天下化はもちろん、地下でも蒸し暑く置いておけないのですぐに車に戻ることになる、などです。もし、組み込んでいただけたら <ol style="list-style-type: none"> 1.ペットと泊まれる宿の増加や、各所にペットホテル兼預かりやトリミング店を置く。 2.お店などリードを付ける所を設置や抱っこokなど。電車やバスに乗る方法もあれば。 3.施設などはカートなどにのせれば入店出来たり、預かり所の手段を考えてもらう。 4.マナーベルトなどの推進、どうしても違反をされる方もおられるので、うんち袋配布や掃除の方も整備。トイレなどの場所の提示。 5.淡路島は犬と行きやすいので、動線にもなる 6.ペットショップの増加はしなくていい。命の大切さの観点から。鳴く、粗相をするなどのマイナスな面も多いと思いますが、子供の数より増えるペット、ペットと生活しやすい街は、観光にも影響が出ると考えますので、大きな視点から見た神戸をよろしく願います。 	<p>都心におけるライフスタイルについてのご意見を頂きました。 今後施策を展開していく中で貴重なご意見として参考とさせていただきます。</p>
64	<p>思いついた意見をお送りいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三宮駅前の広い南北道路を止めて、全面遊歩道にして、商業施設等を設けます。出来れば、広い屋根があれば良いです。イベント、イメージマッピング?等で集客します。他都市と比較し非常に駅、駅前が小さく、通路等が狭く、老朽化し、暗いイメージです。大屋根で空間を生かし、人工的な植物園を併設してもいいと思います。上記にバス、タクシー乗り場を集約します。観光都市としては2階建てバスが必要。地方、全国へのバス便を増やします。 ・LTC低床型路面電車を三宮駅前、税関、ポートタワー、神戸ウォーターフロント、神戸駅方面に設けます。 ・三宮(元町)から北野町を経由して新神戸駅に観光電気ケーブルカー(単線?)を専用レーンに設けます。イメージはサンフランシスコ版で、日本の法律に適合させます。 ・地下鉄山手線を新神戸から東方向に延伸、王子公園駅で阪急、阪神と大石駅で相互乗り入れします。阪神から近鉄を乗り入れて、新神戸を関西の入口にします。今の阪急三宮駅は現状が最良です。 ・観光客を増やすのに、神戸空港に国際線を入れることが必須です。医療以外に電子産業、ロボット、医療機器、ベンチャー、商業企業等、をもっと誘致することが大事です。そのために神戸空港の増便、国際線を入れるためにイベント、コンサート、講演会・・・とリンクして専用便で国際線を入れる。海外の観光つきイベント専用便で国際線を神戸から入れる。他都市と異なる仕掛けを設ける。神戸に企業、県内の企業魅力ある企業、海外企業を誘致して連携する。 ・観光客はめずらしい、すごいものを見たいのが本質です。旧第4から第6突堤付近に、新ポートタワーの他、500m以上の個性的なイベント会場付きの高層ビルを4～5塔建てて、集客します。 ・六甲山のアクセスが都心から不便です。観光客が増えません。六甲ライナーを住吉駅から六甲ケーブル下駅、麻耶ケーブル駅を経由して新神戸、三宮に延伸し、ポートライナーと繋ぎ循環型ループにします。 	<p>三宮駅前のにぎわい創出や交通などに関するご意見をいただきました。 具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、貴重な意見として参考とさせていただきます。</p>
65	<p>3つの柱、8つの軸が、とてもいいと思います。洗練された神戸らしいまちづくりに期待しています。</p>	<p>洗練された神戸らしいまちづくりの実現に向けてスピード感を持って進めていきます。</p>
66	<p>まちづくり5つの方針に賛成です。駅を降りた時の景観や商店街や広場等への歩行者の動線が、神戸(三宮)を訪れる人の印象に大きく影響すると思います。魅力ある整備がなされることに期待します。</p>	<p>三宮周辺地区の『再整備基本構想』の実現に向けてスピード感を持って進めていきます。</p>
67	<p>細かい事を云っても仕方ありませんが、過去神戸市の都市計画・開発は何か定まったルールでもあるような計画が目立ちました。私は神戸市に生まれ育ち震災も経験して半世紀が経ち、ここ20年間で三宮は昔の輝きを取り戻す様にも感じる反面、一方では無秩序で民間に任せておいたらいい部分が神戸らしさをどんどん無くしている様に感じています。</p> <p>生田筋(生田神社～阪急高架まで)のあの看板だらけの飲食店ビル群は、なんとも雑で汚く・・・大阪化してしまっています。</p> <p>そしてもう一つは、かつての栄町通の銀行のあった場所等のマンション群・・・人口を維持するのに都心にマンションを～の考え方や、夜間の人の少なさを補うのには良かったのかも知れませんが、結果元町本通りを走る自転車は増え、三宮近辺には通勤の自転車が溢れかえる事態を招いたと思います。</p> <p>結果やはり大阪化している・・・と感ぜられ山が見えないと神戸か何処か判らない街になってしまいます。</p> <p>今更ながら神戸らしい街とは?!と云ってもその昔アーバンデザイン室が海岸通りの古いビル群を無くそうとしていた時期はありませんでしたか?神戸大丸が周辺ビルを買って景観は維持されましたが、あの時の事を考えると行政の役割ってなんだろうと考えます。</p> <p>みなとの森公園も出来て、東遊園地の無駄な空間が気になっているようですが・・・平日はそれなりに周辺のサラリーマン等も利用してるのではないのでしょうか?確かに土日は人は居ませんが、そこの一見無駄な市役所南側は災害時にやはり役所に一番近いスペースとしてそのままが良いと感じます。</p> <p>三宮駅(私鉄3社)は阪神は大規模な改修も終わり昔の天井アーチも見えて三宮らしさが懐かしくもモダンな感じでリニューアル出来ていいと思っています。JRと阪急はこれからですが、近年高速バスの利用者も増えていますのでバスターミナルは大型化して増発してもスムーズにバスが動ける導線を作って頂きたいと感じます。</p> <p>昔の国際マーケットの辺りの再開発では随分苦労したと思いますが、今一度あのあたりも区画を大きく見直してサンパルも過去遺物となっているとおもいますので、そこにこそ大きなビジョンのターミナル再開発が必要だと思えます。</p> <p>神戸はベッドタウン化するばかり・・・住んでよし・働いてよし・遊んで好を取り戻せたら理想だと思います。</p> <p>30年後私は生きているか、そしてモノの良し悪しが解る状態か判りませんが、行政は揺るぎない何かを持ってコロコロ変わるような計画は辞めて頂きたい。また逆もしかり、間違った事だと判ったのならその計画は変更する勇気をいつまでも持ち続けて欲しい。</p> <p>相反する問題ですが都市計画が街を人を生かしますし、殺します。</p>	<p>ご意見頂いた、神戸らしい街並みの創出や東遊園地の活性化、バスターミナル整備については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』が目指す都市像と同じ方向性であると考えます。</p> <p>具体的な取り組みや方向性については、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
68	<p>気持ちよく動けて、ブラブラと歩いた時に、あっという間に時間が経ってしまう場所が好きです。歩きながら良い店が連なり、花や緑が多く、見ていて楽しいのが良いです。花屋さん(店ではなく、外国で見ましたが花売りのおばあさんがいるような)が、たくさんあると良いと思います。</p> <p>これから、外国の方や観光客も多いと思うので、お手洗いはたくさん設置して欲しいです。有料でもキレイで快適ならとても良いと思います。お年よりも多いので、休憩できるベンチ、椅子を多く置いて欲しいです</p> <p>農薬を使っていない野菜、果物を気軽に買えるマーケット(市場)を毎日、数多く開いて欲しいです</p>	<p>ご意見頂いた、歩いて楽しいまち等の考え方は、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』と同じ方向性であると考えます。</p> <p>具体的な取り組みや方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
69	<p>1. 神戸の都心の未来の姿のコンセプトについてわかりやすいコンセプトであり、コンセプトには若さを感じます。にぎわい・出会い・ときめき等ワクワクするための街作りの思いが伝わってきますが、静かさ・落ち着き・思索等ゆったりと時の流れるような静かなイメージも取り上げてほしいと思います。例えば、パンフレットに描かれる人について、人数は多く、そして、リッチで上品な人ばかりが描かれている様子である。実際は、もう少し人口密度が少ないのでは。人口密度を少なく、年配者を多く描くと、また違った街の姿が見えてくるのではと思います。</p> <p>2. 神戸都心に三宮を据えることについて新神戸・三宮・元町・神戸港エリアを神戸市の中心に据え、三宮を玄関にすることは、賛成です。三宮は、多くの人を呼び込むエリアであり、周辺は、産業地域・居住地域・農業地域として、豊かなゾーンを形成していきましょう。</p> <p>3. 特に、三宮地域について、下記の検討をお願いしたいと思います。</p> <p>(ア)駅舎や市役所遠くからでも駅舎市役所が展望できる様、ゆったりと広々とした街作りをデザインする。おのずと駅周辺に広々とした空間ができるでしょう。バスターミナルもおのずと決まってくる。</p> <p>(イ)街通り直進の長い道路にする。広い道路でも、見通しが悪いと、街の様子が、小さく感じる。新神戸—三宮—元町—神戸港 をそれぞれに結ぶゆったりとした見通しの良い歩行者通路を建設する。</p> <p>(ウ)水について神戸は、山と海に恵まれているが、川に乏しい。生田川があるが、少し東に偏っている。ゆったりとした歩道の真ん中を流れる細い水路や静かにあふれる噴水を持った浅い人工の池が一つ二つできないでしょうか。消防の水利にも便利であり、落ち着きも出てくるのでは。水辺の喫茶店も素敵になります。以上</p>	<p>頂いたご意見については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』と同じ方向性であると考えます。</p> <p>具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
70	<p>1. ポートライナーの新神戸駅への延伸 フラワーロード上か生田川沿い</p> <p>2. 地下鉄西神山手線と海岸線のドッキング</p> <p>3. 三宮駅にJRと阪急の共同ターミナルビルの建設 ビジネスホテルとデパートまたはショッピング街の設置</p> <p>4. フラワーロード国道2号線交差点の四方向回遊式陸橋の設置</p> <p>5. 新神戸から北野異人館街への水平遊歩道の設置</p> <p>6. 新神戸駅地下一階の飲食店・お土産店への活用</p> <p>7. 新神戸オリエンタルアヴェニューの飲食店街・お土産店などへの観光客の誘導策 JR側とオリエンタル側双方の案内板や宣伝広告など</p>	<p>頂いた、都心の交通体系の見直しや街の回遊性に関するご意見については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』と同じ方向性であると考えます。</p> <p>具体的な取り組みや方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で検討していきます。</p>
71	<p>人間駐車場(Human-Parking)ロゴマークの理念 「人が憩いと楽しみを求めて集まる場所」 または「まちを楽しみながら歩く人」を表す。</p> <p>1. PIは、心地よいデザイン</p> <p>2. PIは、あちこちで神戸を感じられるロゴマーク</p> <p>3. PIは、ゆるキャラ「Pちゃん」の誕生へとつながる</p> <p>4. Pそして神戸の都心は新たな出会いが生まれる「人間駐車場」となる</p> <p>(No.61と同意見であるが、意見提出者が同一であることが確認できないため掲載)</p>	<p>ご意見頂いた、「人が憩いと楽しみを求めて集まる場所」または「まちを楽しみながら歩く人」という考えは、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』がめざす方向性と同じであると考えます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
72	<p>すでに色々検討されているようなので、個々の詳細には意見を述べません。いま気になっていることのみ記述します。</p> <p>① 駅前の各施設は天井を高くし、人ごみを吸収できるゆとりのあるものにする。 改装される施設の天井は高くしてください。天井が低いと圧迫感があり、人混みが多いとき舞い上がった塵埃が行き場を失って息苦しい状態になりますし、通路の幅が狭いと人声が周囲の壁面に跳ね返ってうるさいかぎりです。賑やかなのとうるさいとは全く違います。 (大阪駅を見るとよくわかります。旧の大阪駅中央改札口あたりの騒音と息苦しさに比べて、新しく作ったデッキのような天井の高い施設は解放感もあり、清潔で静けさがあります。あの大阪駅の改造を見習ってください。なお、姫路駅北側に作られた石とコンクリートで囲まれた水辺の空間は閉じられた空間のようになっていて人気がありません。人の流れを考量していないからでしょう。</p> <p>② 空港からやってくる観光客を迎えるターミナルをつくる。 現在、関空や伊丹空港からリムジンバスで神戸にやってくる人達を歓迎する駅がありません。 バスから降り出されたように歩道に降り立ちます。降りた場所には「ようこそ！」という案内板もなく、どちらに行けばどのようなものがあるかという市内地図板もありません。これで観光都市だというのはあまりにも貧弱です。神戸から地方へ出発するバスターミナルはありますが、海外からやってくる人達を冷遇しています。空港から神戸にやってくる到着用バスターミナルをつくるべきです。</p> <p>③ 神戸の特徴は六甲山と港です。駅から港につながるルートをつくる。 ウォータフロントを意識した観光ルートを目指すことはできないでしょうか。三宮駅を南に下がると、ほとんどの人は三宮センター街に吸い込まれていきます。そこから南側への人の流れはほとんどなく、せっかくの東遊園地公園に繋がっていません。少し現実離れた提案ですが、もし、神戸税関および各倉庫群を撤去してここをウォータフロントとする広場にする事ができれば、ここから震災メモリアルパークに繋げることができ、東遊園地公園経由の「ミナト神戸」ルートが出来上がります。横浜の山下公園に負けない規模の集客を図ることができます。 なお、神戸税関およびその地区の倉庫群はもう少し東方に、またはポートアイランド西端に移動させるよう考えられないでしょうか。</p> <p>④ 地下鉄の車内自動放送の内容を整理し、簡単で優しいものにする。 地下鉄に関しては、三宮周辺地区の計画とは直接関係ないと言われるかもしれませんが、改善すべき最大の課題と思っています。30年後でなくてすぐにも改善可能です。三宮周辺を開放感のある賑やかな都市と田園風景を兼ねた地域にすることは大賛成ですが、「優しい賑やかさ」を実現しなければなりません。「うるさい」のはダメです。地下鉄の自動案内放送はもっとも「うるさく感じる交通機関」です。その中心地に三宮があります。どうか三宮周辺の改善項目の中に取り入れて下さい。 自動案内放送は、優しく穏やかに言葉少なく放送すべきです。現在は「不審物を見かけたら、・・・」「駅構内の照明は節電して・・・」、「座席は譲り合って・・・」、「携帯電話のご使用は・・・」など「お願いします」、「ご了承ください」の放送が多く、駅間隔が短い地下鉄ですと放送が流れている感覚になります。特に駅に到着するたびに「ご注意ください」と放送されます。駅ごとに「ご注意ください」と繰り返し言い続けるとは一体なんと危険な地下鉄に乗っていることでしょうか。本当に危険な状態が起きたとき、「ご注意ください」という言葉が有効に働かなくなる可能性もあります。「オオカミが来た」のたぐいです。同じ言葉を慢性化して聞いていれば効果はなくなります。しかも、現在の自動案内放送の声は声を張り上げて力を込めて放送しています。もっと柔らかく隣人に話しかけるような普通の声で放送してもらいたいものです。とにかくうるさいです。本来、自動案内放送は次に停まる駅名だけを放送すればよいのです。注意事項があれば肉声で放送すれば良いのです。注意事項は、少しずつ言葉を変えて変化を持たせると効果的です。いまは放送しなくても良いことをどうせマイクがあるからという気安さで安易に放送しています。できるだけ放送しないように、静かで快適な地下鉄運営をお願いします。 私は以上のことを過日神戸市の地下鉄の担当者に申し出たことがあります。私の申し出に丁寧に耳を傾けて下さいましたが、最後に一言、「気に入らなければ乗らなかつたら良い」と言われました。改善など全く行う気がないのでしょう。後日、改善は行わないと返事がありました。予想した通りでした。神戸市営地下鉄は行政の方々だけの所有物ではなく、その運営には神戸市民も一緒になって改革改善を繰り返しつつ世界一の地下鉄づくりを目指してもらいたいものです。</p> <p>⑤ JR元町駅周辺を整備し、駅東口にエスカレータを設置する。 本件も三宮周辺地区の計画ではないと言われるかもしれませんが、元町は神戸の繁華街の中心でもあります。大丸や中華街もあり、多くの人々がJR元町駅を利用しています。そのJR元町駅周辺は三宮に比べて整備されていません。神戸港に行くには三宮駅より元町駅のほうがはるかに便利です。その延長線上にモザイクもあり、三宮からハーバーランドに至る観光ルートも人々を惹きつけるでしょう。そのルートの中心に元町があります。しかし、元町駅の南側には西向きに走る車道があり、これを横切って行かなければ繁華街に行けません。この交差点を立体交差させることを考えて下さい。神戸駅から港に出るには国道2号線を超えなければなりません、すでにその課題は克服されています。元町駅が取り残されています。また、多くの人達が利用しているJR元町駅東口にはエスカレータもありません。エスカレータの問題はJRの管轄なので神戸市の担当ではないかもしれませんが、三宮地区の活性化には欠かせないと思います。なぜか元町駅は近辺のJR駅のなかでもっとも貧弱なのです。住吉駅、六甲道駅などを見習ってください。</p>	<p>駅前の各施設の天井を高くし、ゆとりのあるものにする 空港からやってくる観光客を迎えるターミナルをつくる 神戸の特徴である六甲山と港を活かし、駅から港につながるルートをつくる JR元町駅周辺を整備し、駅東口にエスカレータを設置する</p> <p>頂いたこれらのご意見は、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』と方向性は同じであると考えます。 具体的な取り組みや方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で検討していきます。</p> <p>地下鉄の車内自動放送については、市政や施策に関する一般的なご意見であり、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』に対する意見には該当しません。</p>
73	<p>神戸という街が持つ様々な魅力とARTを融合させ、将来ビジョンの早期達成の一助とすることを検討頂ければと思います。(ARTを取り入れる視点)簡単に言うと、香川県の直島の取組をもう少し拡大させたイメージです。ランドマークアート、パブリックアート、ラッピングアートの建築や美術館との連携等、想定されているエリア内にポイントを点在させ、神戸の魅力を増幅させる。</p>	<p>アートに関する施策を進めていく上でのご意見であり、今後施策を展開していく中で検討していきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
74	<p>(特に駅周辺の自転車・単車の駐輪問題について意見を述べさせていただきます)</p> <p>今駅周辺の歩行者弱者にとって安全でない、また見苦しい溢れんばかりの自転車・単車の違法駐輪の直接の原因は、駐輪場の提供不足に尽きます。その主な原因は(一)鉄道事業者(JR、阪急、阪神、地下鉄等)には市条例に「鉄道利用者に対し市へ土地の提供等協力しなければならない」とあるのですが、現状は収容施設・駐輪場の完全なる提供不足であると思います。次に原因は(二)駅周辺商業施設等の駐輪場の提供不足、運用方法に問題があると思われる。</p> <p>その解決策ですが、まず原因(一)の鉄道事業者についてですが、今回の駅前再開発、各駅関係施設建て替え等を契機にして、鉄道各社には(商業施設については20㎡毎に1台の附置義務があるのですから、)各乗降客数から提供すべき駐輪数を出し、個々や鉄道事業者全体での駐輪場の建設をしてもらい、通勤通学客が利用しやすい値段設定で対処すべきです。加えて、市も建設時の建ぺい率・容積率の緩和、補助金等で協力すべきです。</p> <p>次に原因(二)の周辺商業施設についてですが、そのビル建設時には附置義務により台数は確保されているようですが、その後の運用方法に問題があるように思えます。具体的には駐輪場の案内誘導が極めて不十分であったり、買い物客に有料であったり、他に転用したりしている等が多々みられます。市は条例に罰則規定まであるのですから、建築後の運用にもしっかり行政指導をして解決すべきです。</p> <p>まず、鉄道と商業施設が応分の駐輪場の供給をし、それでも不足する分があれば、最後に神戸の街らしさを失わぬよう配慮して道路・歩道上への機械式駐輪機設置等を考えるべきです。駅周辺駐輪問題の解決策は、通勤通学客と買い物客等への「生活に必要とする台数の駐輪場の提供」しかありません。その上でマナー違反車を撤去する等取り締まるべきです。</p>	<p>違法駐輪対策については、施策を進めていく上でのご意見であり、今後施策を展開していく中で検討していきます。</p>
75	<p>神戸に暮らして38年になります。結婚して東京から神戸へ来ました。今でも年に数回、東京で友人たちと会い、神戸が大好きで神戸をアピールしています。その理由は、神戸は都会的な要素を持ち(例 良い催しの美術展があり、商品店も充実しています)又、一方、自然が沢山あり田舎的な所もある町です。人の混み具合が調度良く、人がせかせかしていないので暮らし易い所だと説明します。</p> <p>では、東京の友人たちが神戸へ遊びに来た時はどこへ連れて行こうと悩んでしまいます。</p> <p>オシャレな神戸？</p> <p>先づ、神戸の玄関と言えば電車を降りた三宮か元町ですが、駅前にはパチンコ屋、サラ金の入ったビルetc. 雑然とした、神戸の顔とは言い難い場所です。第一印象としては、オシャレな場所が欲しいです。高齢者や子育て世代に配りよしたベンチを多くした公園、居留地の様な今の流行に左右されないビル(100年立ってもすばらしい)を建てて欲しいと思います。駅ビルの上には大人のお店やデパートがあれば、電車と直結して便利で高齢者も出掛ける楽しみも増えます。</p> <p>現在、三宮～元町～神戸は若い人向けの店舗が多いです。かつて元町商店街は老舗が沢山あり、又、オシャレな輸入雑貨のお店やアーミー服を売るお店、グランパパの様な輸入子供用品、洋書のある丸善etc. 元町にしかないお店があり楽しいお散歩コースでした。今は何処にでもある商店街になってしまい、魅力がない町になりました。</p> <p>一方、横浜の元町は今でもオシャレな町を保っています。元町商店街は路面店が多く、高齢者はビルの中のお店より入り易く最適です。少し高級なお店を誘致し、活気を取り戻して欲しいと思います。</p> <p>ベンチも沢山増やして。</p> <p>ハーバーランドはアンパンマンミュージアムが出来て、子供連れの買い物客が楽しめるお店があり、成功した様に思えます。大阪からも人が来ます。元町商店街は大人向けのお店、ハーバーランドは子育て世代向けのお店と住み分け商店街作りが良いと思います。</p> <p>勿論、元町のオシャレなお店にも若い人も来ますし、ハーバーランドには祖父母世代も孫と一緒に来ますので、客層が固定される事はないと思います。但し、現在は、元町～神戸のアクセスが悪いのでどちらか一方になってしまっています。特に神戸駅から商店街の道まで行きづらいです。ミニバスなど走らせれば良いかと思いますが課題です。</p> <p>神戸は西区、北区に農園が沢山ありますが、残念ながら市街地の住宅街には届きません。元町商店街に店舗ありますが、もっと住宅街にも産直のアンテナショップがあると良いと思います。</p>	<p>ご意見頂いた、まちの個性を生かす考え方、エリア間のアクセス向上については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』がめざす方向性と同じであると考えます。具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
76	<p>私は現在76才です。40才頃から趣味で手作りのかわいいかつら人形、10cm位の昔の子供の様子や昔ばなし、忠臣蔵などを題材にしています。「萩人形」を元にされたと聞いています。顔も体もすべて手作りの日本人形です。又帯や着物で作ったタペストリーの作品が沢山あるのです。</p> <p>今後、家を処分しなければならなくなった時、このような作品を捨てるのは悲しいので、神戸市のどこかでこのような作品を引きとっていただき、市民の皆様に見て楽しんでいただける場所があれば安心してあの世にいけると思うのですが・・・</p> <p>「市民の手作り作品館」を作っていただけませんか。どうぞよろしくお願い致します。</p>	<p>頂いたご意見は、今後施策を展開していく中で参考とさせていただきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
77 (1/2)	<p>A.三宮から500メートル圏内 1.新しい高層建築物の色は「白」、フラワーロードのお花は「白」色をメインに！！ その名にふさわしい環境づくりに着手願います。 さて、私は、「神戸の色は何色？」と尋ねられたら、「白色」と答えます。有名な作家のR.S.さんが同じ質問の答えに「ブルー」と言っておられましたが、その色のイメージは国内でもっと他にふさわしい景勝地などがあると思っています。何故、「白」ですか？の理由は、神戸布引ハーブ園へのロープウェイから市街地を眺めると一目瞭然です。メリケンパークのホテルオークラ神戸をはじめ、「白色」外観の高層建物が多く、太陽の光と「白」がその印象に結びつきます。その中であって、貿易センタービル(ブラック・古いから仕方ないデスが・・・)、ミント神戸(汚いグリーン)、トーア山手、タワーマンション(汚いブラウン色)の色は例外で最悪です。今後、中央区に新しく建てられる高層建築物(高さ制限も考慮)は是非とも条例で「白」に統一して欲しいです。大阪の御堂筋や中之島は、いちようの大木や街路樹のお花が、高層ビルが立ち並ぶ経済都市に安らぎと癒しを与えてくれています。神戸も元町大丸の周辺は、トアロード側のけやきの大木や、南京町側の「白色」の街路樹・・・白木蓮・こぶし・ハナミズキなどが、季節を感じさせてくれています。三宮周辺は残念ながら・・・?! 三宮は街路樹やお花が少なすぎますと言うより、三宮から加納町3丁目の交差点を越えて、新神戸に至るまでのフラワーロードでも、街路樹やお花を、統一性を持たせ、もっと映えるように作り変えてください。見違えるほどお洒落な「これぞフラワーロード」に出来ないものではないでしょうか？ もちろん街路樹は泰山木(北野通りにある)のように「白色」で統一。神戸市のお花・紫陽花を何十種類も植えるなどの花壇づくりは、それほど費用も掛からず、そのうえ市民の憩いととも、来神された観光のお客さまなどの「KOBEOの街」の第一印象として、アピールできるのではないのでしょうか。そこに路面電車が通れば最高です。 フラワーロードは新幹線「新神戸」駅前通りでも有り、今後さらに、三宮～新神戸間の街の活性化にも、重点を置いていただきたいと思えます。 2.センター街のアーケード、三宮の印象台無し景観最悪！！ 二宮市場周辺を再開発の目玉に！！ ダイエー、サンパル、勤労会館、旧東急イン(現在名:魅力なし)すべて壊し、まとめて新三宮ビル建築を！加納町3丁目の交差点の歩道橋撤去、全方向横断歩道にし、新神戸駅前までを再開発に加えて下さい。そして、ここに「将来ビジョン」・世界一の医療産業ストリートを！ 店主や商売人にとって、雨の日の商店街はアーケードが命。その発想、何とかできまへんか？アーケードで商店街を一くりにすると、何処の町でも同じ景観。 センター街(元町商店街だけでも・・・)を、「世界でここだけ」の都市景観に変貌させませんか？世界のお洒落な通りは、まずアーケードはありません。 ニューヨーク五番街、パリのシャンゼリゼ・・・東京銀座も横浜元町も・・・今回の対象外と思いますが、元町商店街はアーケードを外したら此処のお店も建物やウインドーに個性があって、お洒落な素晴らしい通りです。是非、皆さま、そういう観点でぶらっと歩いて下さい。市場の衰退は、何処もたいへん。ただ、市場は生鮮食料品を売る場という発想は変えてはいかが？ 二宮市場を、ポートアイランドにある医療産業関連企業のアンテナショップマーケットに変身できないでしょうか。 神戸市が医療産業都市を推進していく以上、神戸市民ましてや中央区民との、コミュニケーションって何も無いまま未来へ進むのでしょうか？以前は、地場産業たるものは必ず住民との密着のようなものがあつたような気がします。三宮周辺、たとえば上記で述べた二宮市場とか加納町3丁目から新神戸駅前辺りまで、その両側に医療産業都市にふさわしいストリートが出来れば、世界からも注目されるのではないのでしょうか？ポーアイにあつても、市民・区民はまったく関係ないです。 医療産業都市内・約300社にお声をかけたら、何かアイデアは出ないものではないでしょうか？二宮周辺も変貌間違いなしです。新神戸周辺も今のままじゃ取り残されたまま、OPAも無残な状況を何とか打破していただかなくてははいけません。新神戸周辺は500メートル圏外ですが、一考願います。神戸商工会議所さん、新神戸か二宮に移転されてはいかがなものか。 一等地にあつて、これからの三宮にあつて欲しくないのは、今のままの三宮東地区。まずダイエー、もうすぐこの名前も無くなることすし、建物ごと過去にしちゃいましょう！ 是非ともサンパルと共に、ぶっ壊してください。勤労会館も暗いですね。三宮周辺の再開発は狭い地域なので、東地区の現存の建物を大胆に変貌させることにより、アピールしたいものです。 加納町3丁目より北側は、「将来ビジョン」の項目になるのですか？先ほども触れましたが、加納町3丁目から新神戸駅前を是非とも再開発地域に加えて下さい。広い歩道・自転車専用道・路面電車・白い街路樹・神戸市のお花“紫陽花”が見事に植えられ、両側に絵看板のお店とか世界一の医療産業関連ショップが並び賑わう、「画期的で、時代の先端を歩き、尚且つお洒落なフラワーロード」を専門家のアイデアで、実現していただきたいものです。最初に述べた、うるさ方の多いセンター街を変貌させるより、こちらの方が夢があつて楽しそうです。 尚、加納町3丁目の交差点は、必ず歩道橋を撤去・全方向に横断歩道を設置のうえ、南北が気楽に行き交えるよう至急進めて下さい。</p>	<p>ご意見頂いた、医療産業との連携という視点については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』の策定にあたって反映させていただきます。 また、景観の統一性、バスターミナルの整備、デザイン都市の取組等に関するご意見は、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』がめざす都市像と方向性が同じであると考えます。 具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
77 (2/2)	<p>B.将来ビジョン</p> <p>フランスは人口が約7,000万人。この国へは8,000万人の観光客が訪れています。フランスの約2倍の人口の我が国の訪日観光客の目標は2,000万人、今年の大増で達成スピードは早くなってきましたが、レベルの違いを知ると喜んではいられません…。</p> <p>私は以前より、神戸に世界中からもっとも多くの人が来てくれたらいいのにと、常日頃から思っていました。</p> <p>小生ご幼少の頃、祖父が連れて行ってくれたオリエンタルホテルのロビーには、多くの世界中の人たち(それも欧米人)で、賑わい華やいでいた記憶があり、どうしてあれからあのような光景は神戸から消えたのか、残念で仕方がありませんでした。</p> <p>山陽新幹線開通以前、訪日観光客はまず東京に着き、富士山を眺め、西へ向かい京の社寺をめぐり、その次に神戸港から関西汽船にのって、世界でも有数の瀬戸内海の島々を満喫しながら九州へ向かう。お船に乗る前泊にオリエンタルホテルに泊まっていたのですね。だから昔は…。</p> <p>これからの「将来ビジョン」を語るうえで、世界の人々がダイレクトにKOBEL空港へ降り立つことを前提に検討すべきと考えます。</p> <p>布引ハーブ園を世界一に大改造。ここに、世界一のシンボルタワーを</p> <p>時々、メールボックスにハーブ園の案内のチラシが入っているのを見ますが、がっかりです。PRが遅い・企画がダサイ…神戸市も関係ありますよね？神戸市民に愛され、中央区民の皆さまが他府県や世界の人々に、是非とも来ていただきたいと、自身を持ってPRできるマウンテンリゾートを構築して下さい。此処なら可能です。</p> <p>六甲山に登らなくても、天狗岩に行かなくても、市街地のこんなに近くから、日本一いや世界有数の夜景を満喫できる場所を発掘できる(または、山中にタワーを建てる)と思っています。</p> <p>ハウステンボスに、世界一を目標に、運営をやってもらったらどうですか？</p> <p>新神戸国際空港(24時間)と関西空港をリニアカー(海底トンネル)で結ぶ</p> <p>三宮から約20分で行ける空港は魅力です。でも現状は、貧相なエアポートですね。何はともあれ神戸空港の過去のいきさつは抹消して…。</p> <p>「新神戸国際空港」として、ともかく大空港・世界有数のハブを目指すべきです。</p> <p>関西空港は、国内線用になっていただき、もちろん伊丹は廃港です。</p> <p>先ほど医療産業都市に触れましたが、大阪もやはり同じような目的で都市創りを企てているわけです。ともかく神戸は何か何でもあらゆる都市間競争から、何か一つ抜きん出たものを構築しなければなりません。</p> <p>デザイン都市は、良いアイデアですが、最近、聞きなれません。「将来ビジョン」で、本格的な取組みを</p> <p>以前に「デザイン都市」を宣言されましたが、今は消滅したのですか。もし、そのテーマが継続中なら、たいへんなPR不足です。</p> <p>私は、阪神間で生まれ育ちました。それがゆえ大阪も好きですが、KOBELを何とかしたい思い入れの気持ちは、大阪に対してとは比べものになりません。</p> <p>「デザイン都市」なら、世界中のデザイナーが注目する世界一の「デザイン都市」創りを目指してはいかがですか？最初の項目で、二宮を医療産業関連ショッブの集約された街に変貌されることを提案しましたが、それが「世界一のデザイン市場」という形で立ち上げて面白いのではないですか？</p> <p>「将来ビジョン」の原点は、世界に唯一とつKOBELにしかない街を創ることと考えます。</p>	
78	<p>「三宮周辺地区の『再整備基本構想』案のバスターミナルの整備は、現在、駅を降りてからのアクセスが非常に悪いので(わかりにくく、利用しにくい)集約配置は賛成です。</p> <p>ですが、「神戸の都心の『未来の姿』【将来ビジョン】、「生活・居住」の中で、三宮東地区への拡がりを求めているように捉えられますが、神戸の核となるのは三宮駅周辺からセンター街、ハーバーランドまでのエリアだと思いますので、その部分(三宮駅の西エリア)に集中して再開発を行うなど成長戦略を立てるべきではないでしょうか。</p> <p>三宮からハーバーランドまでは、まったく都市のネットワークができていないように思えます。(楽しく歩くことができません)</p>	<p>利用しやすいバスターミナルの実現に向けてスピード感を持って進めていきます。</p> <p>ご意見頂いた、エリア間のネットワークの向上については、重要と認識しています。都心は潜在能力が高いエリアであり、バランスよく発展することが望まれます。</p>
79	<p>バス停についてですが、雨に濡れずに、他交通機関からの乗り換えが可能なようにすべきだと考えます。また、形状を鋸状とし、バスを道路に対し斜めに停車させることによりバスの内輪差を利用して、よりバスを歩道に接近させ、乗降がより安易になるような構造にすれば、尚、結構な事と考えます。そして、将来的にLRTの乗入があることも予め考えておくべきでしょう。</p>	<p>ご意見頂いた、雨でも乗り換えが容易なバス乗降場という考え方については、重要と認識しています。具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
80	<p>どの項目もとても素晴らしい案ばかりだと思います。スケジュールの管理をうまく行いながら、1日でも早く実現させて頂きたいと思います。大いに期待をしております。</p>	<p>三宮周辺地区の『再整備基本構想』の実現に向けてスピード感を持って進めていきます。</p>
81	<p>以前から、考えていたことを、提案します。テーマに沿わない内容かもしれませんが、一市民の声として読んでください。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 音楽や演劇のための文化ホールを新設する。私は、現在の神戸文化ホールは、古く、魅力がないと思う。 2. 神戸水族館は、海の側にあるのだから、海底を見学できるトンネルを新設し、他地域の水族館にも負けない面白いものにする。 3. 歩行者の安全対策のため、市内の自転車レーンの整備を強く推進する。 4. 三宮から元町ハーバーランド間を歩行者天国で連絡し、各種店舗と海を市民と観光客に楽しんでもらう。 	<p>1は、文化に関する施策を進めていく上でのご意見であり、今後施策を展開していく中で貴重なご意見として参考とさせていただきます。</p> <p>2は、市政や施策に関する一般的なご意見であり、神戸の都心の未来の姿【将来ビジョン】・三宮周辺地区の『再整備基本構想』に対する意見に該当しません。</p> <p>3及び4の自転車レーンの整備や歩行者のネットワークについては、神戸の都心の未来の姿【将来ビジョン】でめざす都市像と同じ方向性です。具体的な取り組みについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
82	<p>① 三宮交差点の構造 三宮交差点は基本的に巨大なペDESTリアンデッキを使用して覆ってしまい、2階伝いで四隅を繋げるべきである。つまり、湊川公園の様に道をすっぽり覆い、その上は公園の様な人が憩える空間とし、一階の自動車の流れを阻害する形にならないようにすべきである。その公園の中に港が見える丘を作り、できればベストである。</p> <p>② 三宮地区の3層構造 地階・1階・2階で3層の人の流れを作るべきである。しかし、現状は地階・2階においては段差が残っているので、これを完全にフラット化すべきである。また、2階ペDESTリアンデッキが未開通の部分は開通させるべきである。</p> <p>③ 三宮センター街の近代化 日本でも最も早く再開発を行った三宮のプラザ方式も、他の大型ショッピングモールと見比べるとかなり見劣りする。再・再開発を行い、車でも徒歩でもいかなる交通手段でも出かけられる商店街にすべきではないだろうか。その際に休業日・開閉店時間の統一等も図るべきである。一部の店には11-7(イレブナーセブン)の開閉店時間を行う店があり、周辺の店との統一感を欠いている。10-8にはしなくてはならない。</p>	<p>①は、神戸の特徴として、山や海がある、自然に恵まれ調和したまちであること、また、神戸の都心の大きさ、成り立ちや、歩いて楽しいまちであることが都心の大きな魅力となっていることを考えると、神戸を象徴する玄関口を創るには、緑が広がって連続している、居心地のいい公共空間になることが求められ、地上の空間を大事にした人と公共交通優先の空間を創出していくことが、新しい神戸らしさにつながると考え「三宮クロススクエア」を進めることとしています。 大規模なデッキを造ることは、地上レベルが非常に暗くなるとともに、地上レベルを歩いて楽しむ現在の都心の形態に影響が大きいこと(また、大規模なデッキを支える柱の構築により、現在の歩道や車道並びに地下商店街に多大な支障が生じること)、また、大きく景観が阻害されることが予想されることから、大規模なデッキによる再整備は困難であると考えています。</p> <p>②の3層ネットワークのバリアフリー化という考え方については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』でめざす都市像と同じ方向性であると考えます。 具体的な取り組みについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p> <p>③は、にぎわい作りに関する施策を進めていく上でのご意見であり、今後施策を展開していく中で貴重なご意見として参考とさせていただきます。</p>
83	<p>■デザイン都市神戸にふさわしいゴミ箱の増設</p> <p>1. 説明 我々神戸市民のみならず外国人・日本人観光客にとり神戸市は市内のゴミ箱が極端に少なく、大変不便を感じている。市内では、ゴミ箱を探している外国人をよく見かける。我々の知る限りでは、まともにゴミ箱が設置されているのは、地下鉄の三宮駅と西神中央駅位である。テロ対策上の理由かもしれないが、ゴミ箱をここまで極端に減らす必要があるのか疑問に感じる。先般国際都市を標榜するシンガポールを訪れたが、神戸とは違い道路の至る所にゴミ箱が設置されており、道路にゴミ一つ無く、街が美しく保たれている。最近、発行された京都在留の英国人著の「新観光立国論」(東洋経済新報社)においても、日本の観光地の「ゴミ箱」が少ないため、お土産の購入減につながっているとの指摘がある。</p> <p>2. 提言 市民、観光客の便宜のため「ゴミ箱」の設置箇所を増やすべきと考えます。 例えば、各バス停、ポートライナー各駅、地下鉄各駅の要所要所に設置。 「ゴミ箱」は、お洒落なデザインのものし、デザイン都市神戸の象徴的なものとする様にして頂きたい。</p>	<p>ご意見頂いた、ゴミ箱の増設については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]の方向性と同じであると考えます。 具体的な取り組みについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
84	<p>■都心からハーバーランドへ至るまち歩きコース開発についての提言</p> <p>現在は国道2号線をはさむ南北のエリアが分断され、南側から都心中央部、元町・三宮ショッピングゾーンなどへの便が大変悪く(逆方向も同じ)、観光客・市民の行き来が増えない原因の一つになっている。また都心からハーバーランドへ至る街並みに、いくつかの名所、建築物があるが魅力がまだまだ足りないのは大変淋しい限りである。それらの抜本的対策として以下の提言をいたします。</p> <p>1. 説明 (1)2号線をはさむ都心南部エリアの再開発により「観光客・市民」が楽しめる憩いのゾーンを作り集客を飛躍的に高める。 (2)神戸の新名所として経済効果・雇用効果にも貢献させる。 (3)新しいゾーンと「元町～三宮ショッピングゾーン」へのつながりを格段に高め、東西・南北都心間の人の動きを活性化させ、国際都市のにぎわいを創出する。</p> <p>2. 提言内容 (1)東遊園地からハーバーランドへ至る国道2号線南北の通りを再開発して新しい名所を建設する。 ① 北側に「世界の庶民文化を楽しめるゾーン」を作る。 ・例えば、世界の「軽食・スイーツ・パン・駄菓子」などを楽しめるオープンカフェゾーン、世界の子供たちの遊び・道具の紹介ゾーンなど。 ・ヨーロッパ・ロシア、北米・南米、アジア・オセアニア、アフリカ・中近東等のエリア別に楽しめるエリアを配置する。 ② 南側に「海・港と親しめるゾーン」を作る。 ・税関、第3突堤、第2突堤、第1突堤周辺を中心に再開発して観光客・市民が行き来しやすい、そして海・港を親しめる街づくりをする。例えば開港以来の歴史的遺物を結集、配置する。海・港にちなんだテーマで長く伝えていける記念館などで国際都市神戸をアピールする。 ③ 国道を挟む南北の通りに、緑地帯を設置、国道との緩衝ゾーンとする。緑地帯横には自転車専用道路・コペリンステーションを設置して観光客・市民の便を強化する。 (2)一定距離を置いて2号線をまたぐ「新しいタイプの南北連絡通り」(5か所程度)を作る。 ①歩道は幅30メートルほどのゆったりとした大きさにする。 ②「エスカレーター、エレベーター、動く歩道、休憩コーナー」等の設備を設置し、「世界の庶民文化を楽しめるゾーン」と「海・港と親しめるゾーン」を楽に、バリアフリーで行き来しやすくする。 ③これらにより南北の人の流れを飛躍的に高めることができる。</p>	<p>ご意見頂いた、エリア間の回遊性向上やにぎわいの創出に関する考え方については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]と同じ方向性であると考えます。 具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
85	<p>■メリケンパーク周辺のウォーターフロントを活性化する</p> <p>1. 説明 神戸の魅力は海と山が近く、山手は異人館が立ち並びエキゾチックな街並みがあり、都心からハーバーランドへ至る地域は旧居留地や南京町など国際都市神戸を感じさせる。メリケンパークやハーバーランドは客船や遊覧船を近くで見ることができ、また海と山の夜景が美しい。しかし、市街地から近いが都心から南北へのアクセスが悪く、また国道2号線で分断されていて集客力が悪い。特にメリケンパークは、レストランや店舗がほとんどなく、夜になるとポートタワーの明かりしかなく人がほとんどいない状態である。 メリケンパーク、中突堤エリア等ウォーターフロントを活性化するため以下の提言をする。</p> <p>2. 提言 (1)市民、観光客が楽しめる憩いの場とする。 ①メリケンパークからハーバーランドへ至る遊歩道を緑地帯にし、ベンチを設置する。 ②垂水、明石、淡路等近くの漁港でとれた新鮮な魚介類を販売するフィッシャーマンズマーケットの設置。 ③近郊農家でとれた、新鮮で安心安全な野菜を販売するファーマーズマーケットの設置。 ④新鮮な魚介や野菜、神戸ビーフを使用したレストランやオープンカフェの誘致。 ⑤神戸の地場産業、スイーツ等販売する店舗の誘致。 (2)集客効果を図る ①東遊園地から2号線をまたぐ幅広い緩斜面の歩道橋を設置し、車椅子の方でも楽に渡れるようにする。また、歩道橋は景観を壊さないようなものにする。 ②三宮からハーバーランドへ至る自転車専用道路を整備し、コベリンステーションを設置する。 ③三宮からウォーターフロント、ハーバーランドへ至る市バスの路線を増設する。</p>	<p>ご意見頂いた、エリア間の回遊性向上やメリケンパークの活性化に関する考え方については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]と同じ方向性であると考えます。 具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
86	<p>■コベリン(Kobelin)の拡充と自転車専用レーンの整備</p> <p>1. 説明 これは「神戸市都心の未来の姿」の8つの軸のうち、主として「観光・文化」、「環境・エネルギー」及び「交通」に関するものです。 神戸の未来は、健康、スポーツ、エコ都市を目指すべきです。そのためコベリンの制度は、いい制度だと思し、もっと拡充して欲しいと思います。 また、自転車専用レーンを拡充し、整備して欲しいと思います。 将来、観光客や市民が自由に自転車を乗りこなし、一方、特に都心には、自動車の進入を抑制し、歩行者・自転車や公共交通を中心とした交通環境を形成していくことが望ましいと思います。 神戸は、坂道が多く、市民は自転車を敬遠しがちですが、神戸は街がスマートで、風を切って街を走るのが楽しい街です。健康、スポーツ、エコの立場から自転車を見直し、大いに利用すべきだと考えます。</p> <p>2. 提言 (1)神戸は坂道が多く、コベリンのような電動アシスト自転車は必須のものと考えますので、今後さらに拡充して欲しい。ただ、一般の観光客やシルバー世代が直ちに使用するにはやや難しい。使用方法のガイドをしてくれる人がコベリンのサイクルポートにおればよいが、いない場合は、例えばJRの駅員(元町駅の場合)にすぐに聞けるようにJRと神戸市の間で何らかの協定を結んでおくことが好ましい。 (2)コベリンは有料であるが、これとは別に普通の自転車を無料で観光客、市民に貸出し、返却も、借りた場所ではなく、どこかのサイクルポートでも自由に返却できるようなシステム(コミュニティーサイクル)を考えてほしい。(各自転車にGPSを設置し、サイクルポートも多くの地域に設ける。)そのためには、大量の自転車が必要になるが、違法に乗り捨てられ没収された自転車を利用してもよいと思われる。 無料にすることが、市民の健康、観光客の利便に大いに役立つと考える。 (3)神戸市は、神戸マラソンのように、六甲山への自転車レースを年数回催し、自転車競技の振興を図ってほしい。 (4)自転車専用レーンは、今のところあまりないが、三宮からウォーターフロント方面へ楽に行けるようにフラワーロードに自転車専用レーンを早急に整備するとともに、湾岸のウォーターフロントにも自転車専用レーンを整備し、ウォーターフロントを神戸市の健康・スポーツゾーンにしてほしい。また、ハーバーランドからハット神戸までの自転車専用レーンも早急に整備して欲しい。 将来は、主要道路に自転車専用レーンを整備して欲しい。</p>	<p>ご意見頂いた、健康、スポーツ、エコ都市を目指すべきという考え方については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]と同じ方向性であると考えます。 具体的な取り組み、方向性については、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
87	<p>■水素ステーションと燃料電池車の普及促進</p> <p>1. 説明 地球温暖化は人類にとり喫緊の問題で、G7においても最大の課題となっている。日本においても、二酸化炭素排出削減の一環として、利用段階で二酸化炭素を排出しないという特徴をもつ水素社会の実現に向けて、経産省は水素ステーションを2025年度に累計1,000箇所の設置を計画している。神戸市も2030年に水素ステーションを市域で7箇所の設置を計画している。</p> <p>一方、トヨタが既に燃料電池車の実用車「みらい」の販売を開始しており、神戸市内にも水素ステーションを前倒して設置すべきと考えます。現に、神戸市で公用車として「みらい」を購入した企業が数社ありますが、神戸市内に水素ステーションが無いため(最寄りのステーションは尼崎)水素充填に大変不便をしているとの事です。</p> <p>又、燃料電池車の燃料である水素のサプライチェーンも、安定的な水素供給を図っていくため神戸市内での製造をベースにするのが良いと考えます。テレビ報道に依れば、福岡市では九大との連携で、福岡市内の下水処理場で発生するメタンガスを分解し水素を地元で製造するシステムを開発中との事です。</p> <p>2. 提言 以上の状況を踏まえ、以下の提言を致します。</p> <p>(1)環境貢献都市を目指す神戸としては、先ず神戸の都心に少なくとも1箇所早急に水素ステーションを設置し、燃料電池車の購入者の水素充填の便宜を図る。</p> <p>又、この施策により燃料電池車の普及促進が期待出来るものと考えます。</p> <p>(2)水素製造においても、二酸化炭素を出さない自然エネルギー、具体的には神戸市内の空き地を活かした大型太陽光発電所を設置し、その電力で水を加水分解し水素を製造するシステムを構築する。これにより、水素の地産地消化が図れる。</p> <p>2019年のラグビーワールドカップまでに実用化する事により、世界中に先端的な環境都市神戸をアピールできると考えます。</p> <p>又、このシステムの構築により、神戸の製造業の育成にもつながるものと考えます。</p>	<p>ご意見頂いた、水素エネルギーの活用に関する考え方については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]と同じ方向性であると考えます。具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
88	<p>■神戸税関付近のレトロ建造物等の活用</p> <p>1. 説明 これは、「神戸都心の未来の姿」の8つの軸のうち、主として「景観」、「交通」、「観光・文化」に関するものです。神戸税関は、神戸市発展の原点であり、この付近には税関以外に、レトロな旧神戸生糸検査所(KIITO)や神港貿易会館、多くの倉庫群があります。大きな道路やハイウエーが縦横に走り、三宮からは比較的近いにもかかわらず、普通の市民が行きづらくなっており、人のにぎわいも消えて久しいです。しかし、ウォーターフロントにあり、クルーズ船、フェリーや貨物船を身近に見ることが出来、港の雰囲気を感じられる貴重な場所でもあります。また、六甲山を望む風景、とりわけ夜景は素敵です。折角の場所を十分に活用することが大切だと考えます。</p> <p>2. 提言 (1)多くの倉庫群を、外観は明治、大正時代にスリッパした建物とし、内部をレストラン、ホテルや商業施設とし、このあたりをレトロ地区として整備する。(いわば、テーマパークのようなものにこのあたり一帯を作り変える。)</p> <p>レストランも神戸ビーフや灘の酒、神戸近郊で採れた野菜を中心のものとする。商業施設にも神戸ブランドの商品を数多く揃える。(神戸ビーフ、灘の酒、真珠、スイーツ、パン、神戸ワイン、シューズ、ファッション製品、神戸ウォーター・・・)また、背広、家具、シューズなどについてはその場で製作する工房を設置する。もっとも、クルーズ船の乗客もターゲットにしているので、彼らの好む食べ物や商品の販売も重視する。</p> <p>この周辺を明治、大正、昭和初期の神戸の面影を残すレトロ地区として整備する。</p> <p>(2)この周辺は、徒歩と自転車を中心とし、自動車の侵入は極力抑制する。</p> <p>例えば、海に臨んだ赤レンガのホテルからは、直接海に出られるものとし、小さなクルーザーでクルージング出来ることを検討する。</p> <p>この周辺に、馬車を走らせ観光客の集客を図る。</p> <p>(3)三宮に比較的近いにもかかわらず、市民が近寄らないのは問題である。三宮からは、ポートライナーで「貿易センター駅」下車でこの付近に行くことが出来るが、それ以外に、バスや自転車専用レーンを設置し、もっと自由に行きやすくすることが肝要である。</p> <p>また、ハイウエーが縦横に走り、随分景観を損なっていることは残念である。例えば、湾岸線を延伸する際、この道路に自動車交通を誘導し、阪神高速3号線のウォーターフロントからの撤去を検討するべきである。</p>	<p>ご意見頂いた、レトロ建造物等の活用等に関する考え方については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]とめざす方向性は同じであると考えます。具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
89	<p>■神戸港を一体化させ活気あるみなと神戸に</p> <p>1.説明 神戸は開港以来多くの外国船が出入りするようになり、国際都市神戸として世界に認められてきた。「阪神・淡路大震災」により神戸港も大きな被害を受けたが、港も復興して外国クルーズ客船も多く寄港するようになった。又神戸発着のクルーズ客船も増え喜ばしい事である。しかしいつの間にか誰も港に行かなくなってしまった！それは今の神戸港は都心から交通の便が悪く、殺風景で魅力が無い。誰もが行きたくなくなる賑わいと活気のあるみなと神戸にするために。海の玄関口神戸港のかつての賑わいを取り戻そう！</p> <p>2.提言 (1)都心と港、港と港をつなぎ、人が集まる賑わいのある港にする。 * 都心～JR貨物神戸港駅跡地辺り(kiito、税関辺り)～新港突堤地区～メリケンパーク～ハーバーランド～神戸駅をつなぐ道路と緑の美しい遊歩道を新たに整備して小型バスを巡回させる。レンタル自転車コペリンの設置をする。市民、観光客に親しみやすい憩いの場にする。(国道2号線で分断されている居留地跡地とも遊歩道でつなぐ) * メリケンパーク、新港突堤地区、貨物駅跡地に港にマッチした景観をそこなわない野外のイベント会場、ギャラリー、アウトレットモール、おしゃれな神戸ブランドの店、レストラン、カフェなどを造り、美しい景観と観る、遊ぶ、買物、食べるなど、人が集まりハイカラで賑わいのある港町にする。 (2)世界に誇る美しい神戸港にする。 * 神戸港に入港する客船からの眺めは六甲山を背景にとっても美しい。港に賑わいが生まれると、夜景も含め一層美しくなり、クルーズ船客にとっても忘れられない美しい神戸港として記憶に残り世界に語られるでしょう。これから港の整備を行う時は、港から海、海から港を意識してさらに世界に誇る美しい神戸港をめざして欲しい。</p>	<p>ご意見頂いた、神戸港を一体化させ活気あるみなと神戸にすることの考え方については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]がめざす方向性と同じであると考えます。具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
90	<p>■神戸港を国際港ターミナルに・大型外国船誘致と港の整備</p> <p>1.説明 神戸港に入港する客船は2017年に約110隻予定その内40隻が外国客船。横浜港150隻。博多港は250隻と国内で3位に甘んじている。現在世界のクルーズ人口が増え、世界の港には毎日複数の大型客船が寄港し賑わっている。福岡はアジアと近く地の利が良い事もあるが、誘致に向けかなり努力しているように見える。神戸港には2017年8月初めて16万トン以上の客船が寄港予定で経済効果が期待される。神戸港に毎日客船が寄港するようになり、特に経済効果の大きい大型外国船誘致を積極的に進めて久本市長の所信のとおり、寄港数ナンバーワンめざし、官民一体で取り組んで欲しい！</p> <p>2.提言 (1)神戸港を20万トン以上の大型客船寄港地港にする。 * 2015年度、ポートターミナル、中突堤で改良工事が行われたが、今後増えるであろう20万トン以上の客船の寄港誘致や2隻以上の複数隻の寄港にむけてさらに2つのターミナルのハード面の整備を行う必要があるのではないかとと思う。 * また客船ターミナルもさらに3～4000人以上のクルーズ客の乗下船手続きをスムーズに行うために空港と同じように、カウンター設備や電光案内板、両替所、土産店の充実、観光案内所の充実が必要になる。 * 神戸空港が国際空港として機能出来る将来を見越して、神戸港に新ターミナルを建設して、フライ&クルーズを推進し国際港として発展させていく必要があると思う。(神戸を活性化させる為には神戸空港の国際化は悲願です。) (2)外国客船誘致に積極的に取り組む。 * 神戸を母港に神戸発着クルーズ船を定着させる。現在寄港数に応じてボーナス制を設けているがさらに積極的活動を進めて航路も増やす。 * 客船誘致専門チームが、誘致活動を展開する上で、チームメンバーは積極的に国内外のクルーズ船に乗りその経験をいかした誘致活動を望む。</p>	<p>ご意見頂いた、神戸港を国際港ターミナルとすることや大型外国船誘致と港の整備に関する考え方は神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]がめざす方向性と同じであると考えます。具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
91	<p>■日本人のクルーズ人口を増やす</p> <p>1.説明 日本のクルーズ人口は20万人、アメリカのクルーズ人口は1,000万人と言われる。クルーズ人口最大のアメリカに比べると格段の差がある。アメリカのクルーズ客は若者や家族ぐるみも多く気軽に楽しんでいる。また中国はじめアジアのクルーズ人口が急増している。世界のクルーズ会社はクルーズ人口の多い中国、シンガポールなどアジアに進出している。日本のクルーズ客はシニア層が多く、日本船クルーズが中心となっている。神戸港は大型外国客船を誘致をしようとしているが、神戸港を母港とするクルーズ船を数多く誘致するには、日本人クルーズ客を増やす必要がある。神戸港から気軽にのんびり船旅を！</p> <p>2.提言 (1)「船内見学会」「市民クルーズ」を増やし積極的にクルーズ人口開拓を。 * 日本人は海外旅行には行くが、クルーズを知らない人が多い。クルーズを特別な旅行と捉え敬遠する人が多い事も実情。そのためにまずは旅行会社と協力して神戸港の「船内見学会」を増やしクルーズ客船を知ってもらうことから始まると思う。クイーンエリザベス号入港時の[船内見学会]は宣伝も行き届き大盛況だったようだ。 * 同じように神戸市は船会社や旅行会社と交渉して「市民クルーズ」の企画を増やす。 * 価格を通常価格の15%オフにして、お手頃価格のクルーズをおおいに宣伝する。 (2)神戸港からのクルーズを全国にアピールする。 * 神戸市内だけではなく他府県からも多くのクルーズ客を呼びよせ、神戸港から乗船のクルーズを全国に宣伝してマーケットを広げる必要がある。</p>	<p>日本人のクルーズ人口を増やすといったご意見の考え方については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]と同じ方向性であると考えます。具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、貴重な意見として参考とさせていただきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
92	<p>■多言語自動翻訳機の早期導入</p> <p>1. 説明 日本語を十分に話す事の出来ない神戸在留外国人にとり、大きな不便を感じている事の一つに、病院の病院や役所での外国語(英語だけでも良い)の対応が出来ない事があります。 実際に、我々がKICCで日本語を教えているアメリカ人は、日本語が不自由という理由で 幾つかの病院で受診を断られたと話していました。 国際都市神戸・先進医療都市神戸として、折角世界にその名が拡がりつつある中で、この様な言葉の制約は無い方が望ましいし、又、無くすべきであると考えます。 本来は、神戸市のいたるところに外国語の話せる人がいるのが理想ですが、これから関係者の教育をしていくのでは時間がかかります。 又、医療分野においては医療通訳士制度が未整備であり、通訳者が不足しているのが現状です。 一方、本年6月23日の読売朝刊記事に依れば、京都市においてはメーカーの協力で自動翻訳機を大手ホテルで外国人観光客の便宜を図るため、既に実証実験を始めたとの事です。 自動翻訳については、翻訳ソフト、音声認識、AI(人口知能)を駆使してさらなる技術進歩がはかられています。最近そのデモを見ましたが結構なレベルにまで達していると思います。 端末もスマホ・タブレットからタブレットへ、そのタブレットで手書き文字・イラストで意思を伝えるサービスへとすぐに拡がりそうです。 また、参考までに、大阪では自動翻訳ではないが、「おもてなし」英語タクシーというものがスタートしており、「大阪インターナショナル タクシー創設委員会(タクシー団体と近畿運局などのメンバーで構成)なる委員会がある。タクシーにも「インターナショナル ビジタータクシー」という英語のロゴをつけている。 神戸もゆっくりしている場合ではないのです。</p> <p>2. 提言 (1)神戸市も早急に自動翻訳機を医療機関、市役所、観光関係等の関係先に導入し、実証試験を開始する。自動翻訳機の技術はまだ開発の途上にありますが、国内の他の都市に先駆けてその利用を図り、国際都市としての立場を強めて行くべきと考えます。 (2)自動翻訳機の技術開発は、これから加速していくものと推定します。 神戸市は大学やメーカーとの共同開発の推進役を果たしていき、遅くとも2019年のラグビーワールドカップまでには市内各所での普及を図って頂きたい。 この後も東京オリンピック(2010)、ワールドマスターズゲームズ(2021関西にて開催、5万人参加、約15日間)、・・・と続く。 この施策により、国際都市神戸の名が世界に広まり、国外観光客の大幅な増加が期待できるものと考えます。</p>	<p>ご意見頂いた、多言語による情報発信については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』と同じ方向性であると考えます。 具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
93	<p>■すべての病院にテレビ電話システムによる(多言語医療通訳)早期整備を提案</p> <p>1. 説明 世界の人、物は国境を越え、グローバル化へと進んでいる一方、神戸市はなぜか守りに入り低迷しています。神戸市を活性化させるうえでも先を見た投資が必要です。 神戸市では、2020年オリンピック開催に伴って、「国際リハビリテーション医学会2019」がポートアイランドで開催されます。海外から医療、健康、保健の関係者だけでも3000人の外国人がやってくると予測されます。先進医療都市神戸として発信する絶好のチャンスです。交通アクセスや宿泊施設等も問題がありますが、神戸が先進医療国際都市になるためには、医療技術はもちろんですが、医療通訳が欠かせません。外国語の苦手な日本人を今から養成しても、間に合いそうもありません。 医療通訳士が育つまでは、ICTの助けをお借りし、“日本のおもてなし”をしませんか。 (現状) 現在、神戸市では、中央市民病院、西市民病院、西神戸医療センターの3か所しか医療通訳士の派遣が出来ませんでしたが、今年から神戸大学病院と県立こども病院で医療通訳士の派遣が出来るようになりました。しかし三宮、中心街の病院にはありません。 また、予約(時間制限)や費用も発生し使い勝手が悪いのです。 安心して住める国際都市とはほど遠く、病院側も外国人患者が受診に来られると困っています。役所でも同じことが言えます。1度ですむ手続きを説明不足のため、2度3度と足を運ぶことになってしまいます。</p> <p>2. 提言 医療通訳は日常会話の通訳とは違って その人の命がかかっています。また患者にはその国の倫理や価値観の違いがあり、一様にウエアラブル的な自動翻訳器では対応が難しいケースが多いのです。 ICTネットワークシステムを構築し、その国や民族の慣習をよく理解した通訳者が通訳基地に常時待機してテレビ電話等で遠隔通訳をする方法などを考えるべきです。 整備の出来る所から導入を始め、最終的には総ての病院に、テレビ電話による多言語医療通訳を導入してほしいと思います。日本人が自由に外国語の話せる日が来るまで…まずは、ワンステップ、ジャンプです。</p>	<p>市政や施策に関する一般的なご意見であり、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』に対する意見には該当しません。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
94	<p>■Wi-Fi(無料公衆無線LAN)の設置場所拡充</p> <p>1. 説明 国際都市として神戸市の活性化を図っていくためには、神戸を訪れる海外観光客の増加、更には国内観光客の増加を図って行く事が重要であると考えます。神戸が外国人観光客のみならず国内観光客にも魅力ある都市としていくためには、他の国内観光都市では既に相当程度普及しているWi-Fi利用環境を、早期に整備していくべきと考えます。 例えば、京都においてはテレビ出演された京都市長が、京都市内の各バス停でWi-Fiを利用できる様にしており、外国人観光客に大変喜ばれていると話していました。又、地方の都市においても、飲食店でWi-Fiが利用できる様になっており、外国人観光客がその場でWi-Fi使ったのツイッターで店や料理の良さを高く評価し、海外の友人達に広めてくれたので、外国人の来客が急増したとの報道が最近有りました。 外国人観光客や神戸在留外国人のツイッターを通じての海外とのコミュニケーションは、強力な発信力を有しています。 神戸においてもWi-Fiの設置計画があり、逐次拡充を目指していますが、まだ設置場所は少なく又、Wi-Fiが使える事すら知らない外国人も多いのが現状です。観光庁が今年1～3月に訪日外国人9,900人に行った調査で、(2015年6月19日読売朝刊)「滞在中にあると便利なもの」のトップ(52.8%)になったのがWi-Fiです。</p> <p>2. 提言 予算上の制約もあると思いますが、神戸市の国際観光都市としての更なる発展のため、市内の下記の場所への設置を早急に拡充する様、提言致します。 特に、2019年のラグビーワールドカップまでには拡充を終えているのが望ましいと考えております。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内バス停 ・ポートライナー各駅 ・市内観光スポット ・主だったレストラン・料理店(神戸ビーフ、パン、和食の素晴らしさを発信して貰う) 	<p>ご意見頂いた、Wi-Fi環境の整備については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』と同じ方向性であると考えます。 具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
95	<p>神戸の町が好きです。海も山もあり、観光も楽しめて風情もあり、田舎の空気も吸える。 でも、私は神戸市が「ウェディングシティ」になりたいとか、三宮をもっともっと賑わせたいとか、ベイエリアを開拓させたいとか、理解ができない点多々あります。 今回パブリックコメントに寄せていただくのもその一つ。数十年前と現在の酷暑の度合いはますますひどくなるばかり。現在西区在住ですが、町と田舎の温度差には驚かされます。なぜか??「緑がないから」という一言に尽きませんか?木陰を通る風が多ければおおいほど、涼しい。 街に行けば、太陽が反射しつづけるビルの乱立にアスファルト。西区内でも、山がどんどん削られて、緑がなくなっていく様が多く見られます。 神戸市作ってばかり(笑)どうせ作るなら緑増やして〜と、はげ山見ながら思っています。西区って、町もあるけど田舎くさい感じがいいんじゃないでしょうか、もう街づくりしなくてもいいでしょう。 小東山の辺りとか住宅街ばかり要りません。将来ビジョン、「神戸って涼しいところですよ」って言えるようになって欲しい。 街づくりじゃなく、緑作りに力注いで欲しいです。花じゃなく樹木(町の中のオアシス)のほうで。 「あれ??神戸って大阪とか京都より涼しいんちゃうん??ええなあ、神戸」と言ってくれるのを、視覚でも感じてほしい 心地よくなってなんでしょう?? ただの利便性にかこつけて、また「作ろう」ってしてるだけじゃないのでは?あれこれ作る必要ってありますか?しかも都心ばかり。 もっと高木を増やす工夫に着眼点を置いてほしい。日陰作ってほしいって思うんです。花じゃなく。30年後、もっと暑くなってるんでしょ?パウダールームよりも大事だと思うのですが…</p>	<p>都心部の緑化に関する施策を進めていく上でのご意見であり、今後施策を展開していく中で検討してきます。</p>
96 (1/2)	<p>昨年、7月22日に記者発表された「三宮構想会議の設置及び開催について」では、次のような説明がなされました。 神戸の玄関口である三宮周辺地区の再整備は、その波及効果の高さから神戸のまちや経済全体を活性化するうえで不可欠であり、民間活力の導入を図りながら、魅力的で風格ある都市空間を実現すべく、三宮周辺地区の『再整備基本構想』を平成26年度中を目途に取りまとめる予定です。 三宮周辺地区については、事業化を見据えたより具体的な検討が必要であり、また、神戸の都心の「未来の姿」検討委員会や意見募集等の中でも、三宮周辺地区に関する意見を多くいただいていることから、地域代表・専門家等関係各方面の方々にご参加いただき、ご意見を伺うための場として三宮構想会議を設置します。 このような理由で「神戸の都心の『未来の姿』検討委員会」から独立させた形で設置された「三宮構想会議」で概ね30年後目指した本素案が取りまとめられたことについて残念に感じています。「三宮構想会議」設置目的からすると10年後に実現できる「再整備基本構想」でなければならないのではないのでしょうか。そうであれば「神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]」として取りまとめたうえで市民の皆様にご意見を頂くべきです。本素案が概ね30年後の目指すべき姿を現しているとした場合、どのような社会が変化していくのかという前提条件を明確にすべきではないのでしょうか。例えば、人口です。私が調べましたところ次のような将来推計が発表されています。 その他、京阪神パーソントリップ調査や自動車運転免許保持者数、自動車登録台数等の統計資料を基に5年ごとの推計を導き出し、それを構想の前提条件として取りまとめるべきです。そして、5年ごとに推計との差異を確認しながら、修正を加えて行かなければ変化の大きい時代の流れについて行けなくなるでしょう。(私個人が調べただけでも色々出てくるのですから、神戸市として色々な角度から数値データを元に推計データを作成しておく必要があります。)そのほかにも、ICTの技術革新、法制度の変更、国際情勢の変化等々も含めて前提となる要素を明確にしておく必要があると考えます。 本素案を見る限り、三宮周辺地区並びに都心エリアですでに顕在化している問題への対応が置き去りにされていると感じています。私が認識できている問題は、次の通りです。放置自転車・放置自動二輪車・不法占有物・自家用車の車寄せ(駅へのアクセス)・客待ちタクシー・観光バスの停車。これらの問題が素案の中に盛り込まれていないのは、この1～2年で全て解決できるめどが立っていると認識して良いのでしょうか。もし、万が一解決の目途が立っていないならば、なぜ素案の中に明確な解決策を提示していないのでしょうか。 放置自転車や放置自動二輪車については、「道路のオープン化」を活用して駐輪場の設置を行っているものの根本的な解決に至っていない。不法占有物については、無法状態で悪化していると言わざるを得ない。</p>	<p>ご意見頂いた、根拠データの作成については、施策を進めていく上での重要な要素となります。今後施策を展開していく中で貴重なご意見として参考とさせていただきます。</p> <p>現状の都心エリアで今すぐ対応しなければならない多くの課題があります。放置自転車等の問題については、神戸市の一般施策に対するご意見として承ります。 バスターミナルや交通体系については、施策を進めていく上でのご意見であり、今後施策を展開していく中で検討してきます。</p> <p>新神戸駅は広域圏としての陸の玄関、神戸空港は空の玄関、三宮駅は陸の玄関、神戸駅は神戸駅周辺地域への玄関と認識しています。 三宮周辺地区の『再整備基本構想』の実現に向けてスピード感を持って進めていきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
96 (2/2)	<p>自家用車の車寄せについては、鉄道事業者任せで協力して解決を目指す姿勢すらうかがえない。日本における客待ちタクシーによる交通障害は、あまりクローズアップされていないが、国際的にはお粗末である。シンガポールでは、歩道に切り込みが付けられた上に客待ちで停車が可能な台数が明確に表示され、的確に運用されている。観光バスの停車についても、シンガポールや香港において明確にルール設定がされている。ルール厳守の為にガイドの資格を持った者が乗らなければならないことになっている様である。ルール違反した場合は、ガイドの資格を失うことになる場合もあると聞いている。</p> <p>前述した「道路のオープン化」だけではなく、全国に事例は少ないものの「廃道」をテコに回遊性の向上やにぎわい空間の創出がなされている。(平成22年9月の銀座三越のリニューアル)また、大阪駅ノースゲートビルディングの再開発でも一部この手法が使われ、1階部分がバスターミナルになっている。これは道路と民地を総合的な活用を行っている良い例だと思う。このような手法で阪神・淡路大震災で損傷を受けたままのビルの再整備についてこの手法を活用することはできないのでしょうか。</p> <p>最後に三宮周辺地区は、ターミナル機能の充実が一番求められています。また、新神戸駅・神戸空港・神戸駅との役割も明確にしなければならないでしょう。まずは求められるターミナル機能についてオープンな議論を元に10年の整備計画を早急に立案して頂きたい。</p>	
97	<p>私の意見としましては①昼間はトランジットモールのようなかたち 夜間は今までどおり、一般道路としての活用、②計画実施前に交通規制などの実験をするの2つです。</p> <p>理由につきましては ①最悪、現在の状態のまま交通規制をかけるだけでこの計画を実施できる、夜間の商品搬入などに道路を使用できるという利点があるからです ②三宮周辺でかなりの渋滞が予想されるが、実際に実験をすることでしか得られない対策のアイデアがあると思うとなります。</p> <p>私としましては、この計画におおむね賛成です。 ただし、京都市の四条通のような、十分なトランジットモール(歩く街)化ができず、大渋滞が発生し、景観を損なうようなことにはして欲しくないと考えています。(京都市の方向性には賛成します。ただし、もう少し交通規制などの導入や、市民や観光客への周知が必要だと思いました)</p>	<p>都心の交通体系の見直しに関する施策を進めていく上でのご意見であり、具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
98	<p>● ゴミ箱が少ない アメリカのテロ事件をきっかけに、神戸でもゴミ箱が徐々に減ったように思います。自販機の空き缶捨てにゴミが大量に捨てられている光景は全ての市民は見たことがあると思います。 業者は折角、空き缶すてを設置してくれているのに、「ゴミ箱にされているのでは設置するだけ損」と感じてくると思います。現に、空き缶捨てを置いていない自販機が多くみられるようになっていきます。 その数が減れば減るほど、真面目に空き缶捨てを設置している所にゴミが集中する。都市計画を進めていく中での課題の要にも思います。</p> <p>● 喫煙所が少ない サンパル近辺を掃除した際、私の中でゴミの量ランキングが1位タバコの吸い殻、2位爪楊枝、3位ガム、4位空き缶汚いです。都市計画を進める、以前の問題だと思えます。</p> <p>● 花火をるところが少ない 大体の公園には「花火禁止」と書いてあります。特に神戸はできないところが多いです。逆にどこで出来るか一覧があれば欲しいです。このままでは、「神戸から花火文化を無くしたいのではないか？」と思ってしまいます。 参考までに神戸新聞さんお記事ですhttp://www.kobe-np.co.jp/news/shakai/201508/0008264353.shtml 行政側はそんな意図はないのかも知れませんが、個人的には安易な「締め付け」に感じます。</p> <p>● サンパル北側、サンシティビル北側、駐輪禁止の看板が明確ではないまま、何十年と道路が自転車置き場になっていた。 毎朝、あじさい通り商店街の自転車の整理されている方が4、5人いらっしゃいますが、残念ながら不法駐輪の解消は全くしていません。何故、効果も無いことに対して工夫をしないのでしょうか？また、不法駐輪を抜き打ちで回収される作業は、朝方のみ。 これは抜き打ちの様でまったく効果が無く、朝に止める人にしか効果が無いように思います。日取りの抜き打ち × 時間帯の抜き打ちを掛けあわせるべきではないでしょうか？ また、具体的に何故標識を増やしたり、分かり易く駐輪禁止と表示しないのでしょうか？工夫もせず不法駐輪が減らない → 商店街の各店舗に詳細説明もなく「駐輪機」の設置案 私個人の感じ方として「工夫はせずに税金をつかって解決」、結果莫大な費用が掛かる。駐輪があまりにひどく、駐輪禁止のロードコーンを置いたところ、駐輪はほぼ0に近い状態になりました。 何故、行政はこんなに単純で効果のあること、今までをされなかったのかと感じます。現状のままでは、サンシティ北側は100%消防車が通れません。都市計画がどの程度出来上がっているかまったく把握していません。 都市計画を進めて行く事はとても賛成です。しかしながら、もっともっと繊細な観察、分析が必要に感じます。 神戸市民、観光客がもっともっと「神戸が好き」と感じてもらえる都市になることを祈っております。</p>	<p>ご意見頂いた、ゴミ箱の増設については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]と同じ方向性であると考えます。 具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p> <p>違法駐輪対策については、現在進めている神戸市の一般施策に対するご意見として承ります。</p> <p>花火ができる場所については、市政や施策に関する一般的なご意見であり、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』に対する意見には該当しません。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
99	<p>1. (将来ビジョン)18pにベンチ(座れる場所)トイレ、授乳室、パウダールーム充実、といった記載がありますが、ごみ箱も必要と思います。確かにごみがあふれたり、不法投棄の問題はありますが、ショッピングに来られて子供と荷物とドリンクの空カップなどを両手に持って大儀そうに歩かれている来街者よく見かけます。そんなお客様に店の人が「捨てときましようか」と声をかけると大変喜ばれます。</p> <p>2. (将来ビジョン)26p「商店街丸ごと免税店」とあり、重要なことと考えますが、それなりの業務工数が発生するので専業として担当する体制が既存店主の集まり以外で必要と思います。つまり商店街サポーターから商店街マネージャ、ストリートマネージャとして機能する組織の構築、既存店主は自店売上確保に専念、既存店主からはパイプ役・とりまとめ役の店主が数人選出、といった状況が必要と思います。都心未来を構成する要素として都心商店街がある以上、そういった体制づくりへの支援策が必要ではないでしょうか。</p> <p>3. 特に(将来ビジョン)40p「交通」やその他にも「歩く人中心の街」の内容記載がありますが、都心に来られる人の中で、下記(1)～(4)のようなお客様は大眾交通機関での来街が困難で、自動車での快適な来街を希望されていると思います。そこに配慮した駐車場充実、渋滞緩和施策といった記述もあっていいのでは。</p> <p>(1)後期高齢者・障がい者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元近隣市民でも花隈在住の高齢者のように急坂上への帰宅はすぐ近くでも車でないと帰れない。坂が多い神戸ではありがちかと。 ・自分では運転も出来ず、家族や知人に乗せてもらわないと街へ来れないような人の比率が増加する中、未来は「歩く人中心」とは苦痛。 <p>(2)多くの子供を連れての来街</p> <p>(3)遠方からショッピング目的で来街され、買い物商品が多い・大きい・壊れ物である方</p> <p>(4)店舗へ業務で来る業者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当然店舗へ納品・発送・メンテナンスなどで常時都心へ来ている社用車の来街・駐車場所確保は必要。 ・また仕事での来街でも、ついでに買い物・飲食等される方多いです。 <p>4. (将来ビジョン)41p新神戸―北野デッキ、(将来ビジョン)14p三宮駅東改札口など三宮以東の動線強化は盛込まれていますが、西のJR神戸駅―西元町周辺の動線強化策は見えません。西元町地域は市電廃止、元町六丁目バス停のミニターミナル機能廃止、市バス栄町乗入れ廃止、神戸高速鉄道乗入れ料金への利用者不満未対策、西元町駅・花隈駅バリアフリー設備皆無、花隈駅西口から元町への動線無し、地下鉄海岸線不人気、2号線横断不可、など何十年もの間、動線破壊のダメージを受け続けています。新神戸からハーバーランドまでを、この対象地域とする以上、神戸駅―西元町―ハーバーランドの人の流れを良くする施策が必要ではないでしょうか。例えば</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市バスの栄町乗入れ路線を復活 ・D51機関車のオブジェは例えば神戸駅北側広場などに街の顔として移動、跡には見渡しの良い、夜道も怖くない歩道空間確保 ・ハーバーロードからUmieへのアクセスを容易にする工夫(例えば歩道橋の登り口をハーバーロードから見やすく歓迎感あるデザインに、Umieのワクワク感ある商業施設外観がハーバーロードから見えるような歩道橋構造の検討、Umieの2階からそのままハーバーロードへ抜けれる2階通路建設など) ・2号線メールロード付近に横断歩道と東からの車両右折路追加 ・クルーズ客船からのチャーターバスがUmie、神戸駅周辺へも運行 ・湊川神社をもっと前面に出した観光プラン企画など <p>5. 冒頭の8つの軸や、全体を通じて神戸都心への観光アミューズメント目的の来街者がターゲットと感じましたが、ショッピング目的の来街者にも嬉しい優しいと感じさせる記述がもっとあっていいと思います。</p>	<p>1のゴミ箱の増設については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]と同じ方向性であると考えます。具体的な取り組みについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p> <p>2の「商店街丸ごと免税店」の体制づくりへの支援策と3の駐車場対策は、施策を進めていく上でのご意見であり、今後施策を展開していく中で検討していきます。</p> <p>4のエリア間の回遊性向上やにぎわいの創出に関する考え方については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]と同じ方向性であると考えます。具体的な取り組みについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
100	<p>神戸の都心の活性化に関するミーティングに何度か参加させていただきました。そのなかで、忘れられないコメントは、「神戸って見かけ倒しだからな」と言われたことです。神戸空港開港時に新聞記事で旅行会社の方の「九州からでも、京都の桜でツアーを組める、でも神戸でツアーを組めない」甲南大学の学生達が、東京の学習院大学で神戸のプレゼンテーションを行った時も「神戸は、おしゃれ―だとは思いますが、他の町と比べてみたらどうか」と辛辣な意見をみました。神戸は開港以来、良い意味での「外圧」によって街も文化も発展してきました。こうして作り上げられた神戸のイメージを大切にしたい、街づくりを改めて考えていかなくてはならないでしょう。新神戸から、三宮、元町地域は、神戸市民のためよりは、むしろ神戸を訪れた方々に「KOBE」を感じていただくようにしてほしいです。建物、道路、交通機関などのハード面だけでなく、市民も、イベントやパフォーマンス等ソフト面で神戸らしさを盛り上げていくことが必要でしょう。現在も時折行われている、ジャズなどのストリートライブに加え、当時を彷彿させる食事会、舞踏会に発展させていくのも面白いでしょうし、服装だけでも、「コスプレイベント」を行うのもいいではないでしょうか。神戸はおしゃれな街とはよく聞きますが、住民も御洒落でちょっと御茶目な遊び心もある。ところを見せたいです。</p>	<p>ご意見頂いた、イベントやストリートライブ等の開催については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]と同じ方向性であると考えます。具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
101	<p>震災前の事ですが、神戸市が世界に無いものを作って、日本人は勿論世界の人々を神戸に引き寄せるには、何をするのが良いか・・・と、当時神戸大学の(財)建設工学研究所所長が世界の岩盤力学の委員長をしておられて、神戸の中心から簡単に行ける、そして世界に無い【シンフォニーホール】を計画され、それを笹山市長に提出しました。この研究チームの調査では、都心から直ぐに訪れることの出来る「山をくりぬいてのシンフォニーホールは例がなく、若し造るとすれば、神戸と香港ぐらい」と言う事で、笹山市長が本当に六甲山の神戸駅の北側の山をくりぬいて“シンフォニーホール”が出来るか、どうか・・・調査費を出されて調査しました所、此の地区は六甲山でも一番堅い“花崗閃緑岩(通称御影石)”だと判り、いよいよ計画を実施に移される直前に世界に無い“シンフォニーホール”が、そのままお蔵入りになりました。一度ご検討されては如何か・・・提案します。</p>	<p>過去の経緯に関するご意見を頂きました。参考とさせていただきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
102	近年増加しているインバウンド客をはじめとした観光客等に神戸らしさである海と山とを同時に感じられる視点場として、高層ビルの最上階に展望フロアを設けるべきかと思います。(例えば梅田スカイビルのように)	ご意見頂いた、視点場の整備という考え方については、三宮周辺地区の『再整備基本構想』と同じ方向性であると考えます。 具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。
103	(「神戸の都心の『未来の姿』(将来ビジョン)」案) 神戸らしい夜間景観は、都心エリア全体の高さ制限をしなくても可能(規制するエリアとしないエリアを分ける)であり、三宮駅周辺地区は香港のようなダイナミックな夜間景観を実現し、旧居留地等からハーバーランド周辺は魅力的な神戸を実現するためのライトアップ(水際、造船工場等)を行うべき。 (「三宮周辺地区の『再整備基本構想』」案) 海と山に囲まれた神戸において、土地は非常に貴重であり、その希少な土地を高度利用すると共に、駅前へ都市機能の集約を進めた方がよいと思う。	ご意見頂いた、夜間景観整備に関する考え方は、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』と同じ方向性であると考えます。 具体的な取り組みについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。 また、都心の高さ制限は、地域特性に合わせたゾーン分けを行い、このゾーンごとに建築物の高さ規制を行うことで、神戸の都市活力と、都市魅力の向上を両立させる施策を積極的に展開するもので、その手法も含め、市民の皆さんの意見を幅広く聴きながら進めていきます。
104	神戸育ちの人間です。大阪の堺、天王寺等も少しは知っています。それぞれの雰囲気違います。大阪に住んでいる人には悪いですが、あの雑踏の空き箇所座れるスペースを作って欲しい等、感じたことはありません。 最近迄センター街の中、3ヶ所ぐらいに中央のところ、数人が腰掛ける素敵な暖かい気持ちにさせてくれる座れるスペースを置いて下さっていました。よく座らせて貰い、短い時間を満足して立ち上がり、またいつもの徒歩で目的地に向かって歩いたりしていました。若い人から年齢がいった人迄、さまざまな人が利用されていました。このような風景が人間の気持を落ち着かせ、知らぬ間に元気を貰っているのかもしれない。八月に入ってから取り除かれてしまい、ガッカリしています。 三ノ宮周辺に上記に書きましたような気持を暖かくさせてくれる、そして合わせて人々の行動力も大切です。そんな動きを人々にさせてくれる街づくりを期待します。	ご意見頂いた、休憩できるスペースの確保に関する考え方については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』と同じ方向性であると考えます。 具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。
105	(神戸の都心と三宮周辺地区の計画について) 私の拙い意見ですが延べさせていただきます。 ① 新神戸駅から三宮駅まで道路を作る。 どなたでも考えることですが、私は道路の両側に商店を三宮までの交通手段は歩行困難な人々のために乗物を用意する。例えば、電気自動車とか人力車とか ② 三宮駅周辺のビルについて 南側はホテルでしょうか。北側にビルが出来るとして新神戸駅からの道路がここにつながるビルはあまり高層であっても20階止位。 ここからが私の年代からの希望になるのですが、(定年後から人間としての生活の出来ている方)運動いわゆる体を鍛える事は勿論ですが、情緒的な面での刺激、脳細胞の活性化の場が欲しいのです。少しの感動、楽しさ、憩いの場がほしいのは私だけでしょうか この年代になると、体力的に大きな美術館などには参加不可能になりつつあります。つまり不便な所や規模が大きすぎると疲れるなどなど、です。 そこで、この度、交通の便よく、素晴らしい海山がそこにあり、このビルの最上階に、思いきり贅沢な空間を作る数少ない絵画の展示、ミニ画廊の出現を望みたい。今度の三宮駅開発を機に是非、こんな場を作って欲しいと願っております。帰りは神戸の美味しいコーヒーとスイーツをいただいて、一時の夢の世界を満喫する。僅かな層のターゲットである事は重々承知の上で提言致します。 でもこんな東京にあるでしょうか。大阪にあるでしょうか。神戸でしょう。 一階のコンコースにはミニコンサートをお願い致します。	ご意見頂いた、新たな交通手段に関する考え方については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』と同じ方向性であると考えます。 また、情緒的な刺激、感動の場というご意見を頂きました。 具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
106	<p>神戸の都心と三宮周辺地区の計画について、皆さんのご意見を応募しています！（広報物第261号）を拝見しました。都心の未来の姿（案）の3つの柱及び8つの軸、三宮周辺の再整備基本構想（案）の街づくりの5つの方針等、良く吟味された方針案と考えます。方針案に終らせず、如何に実現するかで街の良し悪しが決まるでしょう。</p> <p>参考になるかどうか分かりませんが、海外で見聞し、感じた、私なりの街づくり案を、思いつくまま箇条書きして見ました。お粗末ですが、参考になれば幸いです。</p> <p>街づくりの基本は、神戸市民の「民度」を上げることだと思います。たとえ高層ビルや地下街等で繋ぎ機能的で美しい景観の街並みを建設しても、そこで暮らす市民や労働者が、誇りを持って愛せる街にしない限り、一見美しく見えても下品な街になるでしょう。具体的には、難しいことではなく、例えば、歩きタバコや歩きスマホ、ポイ捨て等が見られない心豊かな街で、他のどの都市よりも「市民が法律やマナーを守る街」にするよう市民意識＝民度を高めることです。</p> <p>欧州各地を見て歩くと感じますが、北部のオランダやドイツでは、例えば自転車専用道上で歩行者が撥ねられても、自転車利用者よりそこを歩いていた歩行者の方が悪いなどと、不思議なほどドイツ市民は法律や規則を良く守っています。欧州はご存じのとおり、南に行くほど、治安は悪く街の汚れが酷いことが分かります。その主な原因は、民度の違いです。南の人たちは、公共の福祉より個人の楽しさを優先するお祭り騒ぎが大好きな市民意識等から来るものと思います。</p> <p>神戸の街全体を見ると、神戸を代表する繁華街1、2を誇る「三宮センター街」や「元町商店街」等、午前11頃通っても、まだ清掃車や運送会社の車が歩行者の中を排ガスを吐きながら通行しています。原因は、10～11時頃開店の商店が多く、店員が出勤してからゴミの出しや荷物の受領をしているからで、欧州の観光都市のように夜明けまでには清掃等を終了させるようにしなければ、いくら飾っていても街の魅力は半減するでしょう。特に元町商店街はもう昔の元町の魅力はなくなっています。</p> <p>高齢化社会が進むにつれ、自転車事故が多発している。特に交通量の多い主要道路を除き、歩道を優先させ拡張し、カラー区分した自転車専用道を併設する。自転車利用者、歩行者の通行を明確に区分し守らせ、歩行者に優しい歩道にする。人は後ろに目が有りません、後ろからスピードを出して抜き去る自転車は危険で防ぎようがない。</p> <p>自転車の通行を邪魔している違法駐車と、マナーを無視する自転車利用者の双方を、警察と協力し違反者を徹底的に摘発し守らせる取り組みが必要だと思います。</p> <p>近頃、室内での分煙や禁煙が広まっていますが、一方、コンビニ店等の軒先に、どうぞタバコを吸ってくださいと「灰皿」が設置してある。タバコを吸わない者にとってはどれだけ迷惑しているか、コンビニは、その様な灰皿を取り除き、喫煙室と提供飲食物の飲み食いさせる場所の提供を義務付けると、周辺でのポイ捨て等は減少し、街も綺麗になるでしょう。（お湯を提供しカップ麺を食べさせ掃除をしない店がある）</p> <p>次に市民が集う公園ですが、まだまだ公園利用者のマナーが良くない。特に愛犬家の一部であろうが、路上も含め糞をその儘にして持ち帰らない者がいる。まして尿は、多くの愛犬家は当然のように垂れ流しである。その公園では、近くの保育園の児童が転げ回り遊んでいるが、衛生的に問題はないのか心配している。公園の一部に「ドックラン」を設置し、リードを外して運動させる広場を設置提供すれば飼い主も遠慮なく利用出来、この問題は解決出来ると考えます。また、犬の尿による公共物、特に子供が利用するブランコ等の遊具の足が尿により腐食し、事故の原因にもなっている。</p> <p>したがって、犬や猫を飼う場合は、登録制にして「飼い主マナーの講習を義務付ける」制度を採用し、飼い主責任を明確に示してはどうでしょうか？スイスで実施されています。一度その制度を検討しては如何でしょうか。</p> <p>さらに、海外から広まった「食べ歩きマナー等」日本人も疑問をも感せず、当たり前と考える人が多くなりつつあり、再教育が必要です。特に東南アジア系の観光客の中には、デパート内でも、食べながら歩いている姿を見かけるが、たとえ大切なお客様であっても、企業の責任としてアナウンス等で毅然と注意する等企業態度が必要であろう。</p> <p>放っておくと日本人来店者が少なくなるでしょう。これは企業の問題だが、昔デパートの商品は高級品で安心して買ったが、今はメイドインチャイナ等品が多く、高級品＝デパートの価値が薄れているため、市民は購入を控える傾向にある。そのうえ、マナーの悪い人が集まれば良識派は遠退くだろう。企業の協力をえて品のある店舗作りも必要である。汚いものに蠅が集まるような神戸にせぬため民度をあげよう。</p> <p>最後になりましたが、内容的には大した提案では有りません。誰もが感じていることと思いますが、私は市民に媚をふることなく、勇気を持って市民や企業に提案し「世界一美しくマナーの良い神戸＝市民」をめざし、市民の民意を高めれば、高まるほど、世界から多くの観光客を呼び、人口増につながると信じています。</p>	<p>神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』の実現に向けてスピード感を持って進めていきます。</p> <p>マナー等に関するご意見については、神戸市の一般施策に対するご意見として承ります。</p>
107	<p>※疑問</p> <p>1.「ご意見を」と立派なチラシが新聞折り込みされたのが、私の家には8月2日朝刊であった。意見の募集が7月13日から始まっているのになぜこの時期に配布されたのか。</p> <p>2.私は、新聞を2紙購読しているが、いずれに折り込みがあった。新聞を購読していないお宅もあるはず、公正を旨とする行政が不公平な配布でいいのか。また、政治活動費の不正が問題になっている時、何か唐突に配布された感じがする。公金の支出だから透明性を確保すべきである。</p> <p>3.今まで議論してきたというが、その中身を市の広報で告知してきたか。三宮とか、神戸都心は、民間の権利物件が多いと思うが、公共の空間がそんなに多いとは思われない。</p> <p>4.範囲が、ハーバーランドから三宮までというが、北野や旧居留地などの、南北の範囲が特定されていない。</p> <p>提言・疑問ばかりで申し訳ないので、気が付いたことを記してみる。</p> <p>JR高架下商店街（一部を除き）が、シャッター通り、落書き通りになっている現状を、改善する必要がある。昭和42年に神戸市民になってから、若い時は、元町本通を歩くより高架下商店街を歩く方が面白かった。今は屋間でも暗く、ここが神戸の都心であることに違和感を覚えるほどである。</p> <p>そこで行政が、空き店舗を借りて、一般市民にアイデアを募集し安価にて貸し出すことを考えても良いのではないだろうか。</p>	<p>1. 広報紙KOBEB7月号において、7月13日からの意見募集を広報しています。また、7月13日の前には記者発表を行いました。それらに加え、8月2日にチラシを配布することで、波状的に広報活動を行いました。</p> <p>2. チラシ配布の目的は、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』の周知と、意見募集に対する呼びかけです。意見募集ということでは、チラシを配布したことを含め、結果として156通のご意見を頂きました。</p> <p>3. これまで神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』については、神戸の都心の「未来の姿」検討委員会と三宮構想会議の内容を随時発表させて頂いています。</p> <p>4. 神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]については、エリアを限定して決めているものではありません。</p> <p>ご意見頂いた、にぎわい拠点の創出については、今後施策を展開していく中で検討していきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
108	<p>小生、東京より移り住んで2年、神戸市の魅力に魅了されている一人です。国内外をよく旅行いたしますが、特に国内において、街並みの美しさと街としてのバランスのすばらしさは間違いなく日本一だと思っております。更に磨きをかけていけば、日本一美しい観光都市として飛躍していくものと確信し、別紙の通り提案させていただきます。</p> <p>(神戸の都心と三宮地区の計画について) 神戸の都心の未来の姿、三宮周辺地区の再整備基本構想を計画するに際し、神戸市発行の資料(ちらし)を拝見いたしました。より具体的な将来ビジョンのコンセプトを明確にすべきと考え、以下の通り提案いたします。</p> <p>I)街づくりの将来ビジョンのコンセプト 美しく観光資源に恵まれた神戸市の観光を軸とした「日本一美しい国際観光都市」を掲げ、このコンセプトに添った諸施策を展開すべきと考えます。</p> <p>II)神戸市の誇るべき観光資源 今回のテーマを考える上で、今一度神戸市の観光都市としての強み、特性を整理した上で都心の将来像と三宮周辺地区の再整備構想を考察、展開した方がよいと考えます。</p> <p>その1)美しい神戸港とクルージング その2)洗練された街並みと異国情緒 その3)食のブランド(肉、パン、スイーツ) その4)立体的(山、海)な観光ルート 等</p> <p>III)具体的な展開案の骨子 その1)・神戸港のより多彩、多様なクルージングの商品設定 ・メリケンパーク、ハーバーランド、周辺建造物のライトアップ その2)・洗練された街並みをより進化させるための新規・改修建造物のデザインの監修・指導 ・外灯(街路灯)、案内看板類の再整備と美化 ・電線の地下化 ・山・海の立体的な、より魅力的な観光ルートの造成及び新交通システムの導入 その3)観光都市として不足している国際級ホテルの都心部への誘致と集積 その4)国際観光都市としての国内外へのPR強化 等</p>	<p>観光に関する様々なご提案は、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]と同じ方向性であると考えます。</p> <p>具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
109	<p>私は都会でありながら、すぐそばに山があり海がある神戸が大好きです。</p> <p>しかしここ数年、高層ビル、高層マンションがどんどん建てられ山から見る景色、海から見る景色が変わってしまいました。</p> <p>高層の建物が景色を分断し、せっかくのパノラマが台無しになってしまっているのです。</p> <p>景色は高層ビルで働く人々、高層マンションの住人など一部の人たちだけのものではありません。みなで共有し守っていくものだと思います。</p> <p>三宮周辺のビルには高さ制限が必要だと思います。</p> <p>神戸は山、海がある観光都市の名のとおり、どこからでも山を眺め海を眺めることができる都会であるべきではないでしょうか？</p> <p>今、三宮周辺の再開発の案が練られています。大阪と同じような大型商業施設を作って人を呼び込むということは神戸には必要ないと思います。</p> <p>どこに行っても同じような施設があったり店があったりしても魅力は感じません。</p> <p>それよりも、三宮駅に降りたときに山が見え海を感じることができる……そんな神戸・三宮であってほしいと思います。</p>	<p>ご意見頂いた、山が見え海を感じる玄関口の整備は、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』と同じ方向性であると考えます。</p> <p>今後、神戸らしい眺望景観を守るためのルールづくりについて、手法も含め、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]を受けて、市民の皆さんの意見を幅広く聴きながら進めていきたいと思っております。</p>
110	<p>インフラの整備には様々なステップとコストがかかり、一朝一夕に実現することは不可能です。一方で神戸市中心市街地の相対的魅力低下は著しく、その活性化は急務となっています。そこで全体像を見据えつつ早期に実現可能な、3層ネットワークの一つ「地下街ネットワーク」活性化の具体策を提案します。</p> <p>現状の地下街の改善すべき課題は、バリアフリー化、にぎわいの連携、デザインの陳腐化ですが、これらの改善は比較的容易に実現可能です。</p> <p>まず、「バリアフリー化」は階段しかない段差部に段差解消リフトを設置する等で即対応が可能です。「にぎわいの連携」は活性化の上で非常に重要です。特に現状賑わいの途切れる「さんちか」から「センタープラザ」に抜けるルートの活性化は地下ネットワークの面的形成に欠かせない課題です。まずアイストップとして連続性を阻害しているSMBCや証券会社は、商業店舗にリーシングしてもらい、にぎわいを途切れさせない改善が必要です。</p> <p>そもそもATMや証券窓口は目的施設なので、必ずしも地下になくても企業収入に影響はありません。例えば1・2階を店舗に貸し、ATMや窓口はセンター街デッキに面した2階に移動すれば、縦に3層をつなぐ人の流れが生まれて街の活性化に貢献できるうえ、企業側にも賃料収入のメリットが生まれます。合わせて、地下通路に面したフランフランの入口も南面店舗と同様に間口を広げれば、殺風景な通路を一変できセンタープラザ地下街へ、にぎわいの連携が実現できます。これら各店舗が地上に上がる動線を設ければ3層ネットワークの発展性にも大きく寄与できます。</p> <p>「デザインの陳腐化」も比較的簡単に実現可能です。外部と隔絶された地下街のデザイン改善は内装工事のみで済むためローコストで印象を一新することができます。この時、陳腐化の回避に重要なのは改修後の阪神三宮駅のように本物の材料を用いた世界観を確立することです。これらを踏まえればセンタープラザの地下街も、狭さを活かしたコンセプトとデザインで裏通りの魅力を与えることができ、「さんちか」からセンタープラザ・サンプラザ・センター街全体への賑わい創出につながることができます。</p>	<p>ご意見頂いた、3層ネットワークの活性化やバリアフリー化という考え方については、三宮周辺地区の『再整備基本構想』と同じ方向性であると考えます。</p> <p>具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
111	<p>神戸の都心は緑が少ない。神戸のまちなみと調和した緑に配慮して、ビルや歩道に緑を増やし、気持ちよく歩けるように、示しているビジョンと構想を具体的に進めてほしい。神戸を訪れた人に誇れるような緑豊かなまちなみにしてほしい。</p>	<p>ご意見頂いた、緑豊かなまちなみは、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』と同じ方向性であると考えます。神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]の「環境・エネルギー」の軸で「花と緑と生物にあふれた空間」等を、また、三宮周辺地区の『再整備基本構想』の方針1で「神戸らしい緑と花のプロムナードを形成」を掲げており、実現に向けてスピード感を持って進めていきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
112	<p>・今現在、当商店街は違法駐輪の蔓延化に困っております。建設局の調査により現状の違法駐輪者利用目的がわかっております。</p> <p>1.交通機関通勤者これは、各交通機関各社(JR・阪神・阪急・神戸)が利用者の駐輪場を確保する、特にJRは立替計画があるようなので市から駐輪場設置要望して頂きたい。具体的にはICOCAカードで直接乗ったまま専用改札口を通過後専用駐輪場へ、駐輪代金は割安に、この様な駅舎を作ると画期的なのではないか、又その他の交通機関各社からは協力金等をお願いしそれを利用し駐輪場の設置(地下タワー型など目立たない方法)をしてゆく。</p> <p>2.買い物客各ビルの付置義務である駐輪施設を最大限利用させる。今現在、利用を拒んだり、施設そのものを倉庫にしているビルが多数見受けられる。これに関しては罰則等があるようなので強く指導して頂きたい。違法駐輪を排除するだけでも国際都市神戸の玄関口に相応しくなると思う。</p> <p>・バスターミナル現在、中央区役所の場所に作るような案があるようですが生田川沿いは？他国ではバスターミナルが少し離れている所が多くその動線上の沿道は大変にぎわっているように見受けられます。又、川沿いを整備すれば各道路へのアプローチもスムーズに渋滞も軽減させられるのではないのでしょうか。</p> <p>・各協議会今、この件に関して各代表者が会議に出席しているようですが各協議会自体が設立が古く状況が変わっていつている現在再編の時期が来ているのではないのでしょうか。これから先を考えると新しい考えがもっと出て来るように思います。</p>	<p>駐輪対策やバスターミナル整備に関するご意見を頂きました。具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p> <p>バスターミナルについては、三宮の既存バスターミナルの大きさが十分でないため整備の検討を進めるべきであり、公共交通の相互の円滑な乗り換えという視点で検討しています。その位置については、既存バスターミナルとの連携性、高速道路や他の交通機関との連絡、到着した人にとって視覚的に中心市街地がわかりやすいこと、三宮クロススクエアとの関係など、これらの要素を総合して、位置を提案しているものです。</p> <p>協議会については、貴重なご意見として参考とさせていただきます。</p>
113	<p>東遊園地の芝生化は是非実現してほしい。</p> <p>ニューヨークのセントラルパークのような子どもからお年寄りまで老若男女が集える市民憩いの場に。市が主催するイベントも市役所の隣で開催できる。</p> <p>三宮駅周辺は東京・大阪のような大型・派手さは不要。神戸は海と山に挟まれた限られたスペースに人々が暮らし、働き、遊び、コンパクトながらも様々な魅力が凝縮されているまち。神戸の玄関口である三宮駅も派手さで勝負するのではなく、心地良さ、快適さ、わかりやすさといった人間味のあるものにすべき。</p> <p>一方、「デザイン都市」であることをアピールするために、神戸を訪れる人々の印象に残るようなデザイン的な奇抜さは必要。必ずしも規模的な大きさ・高さは必要ない。</p> <p>意見を丁寧に聞くことは重要だが、多くの関係者がおり、すべての意見を調整するのは困難を極めると思われ、それによって選択肢も狭まってしまうので、ときには、行政らしくない、他の都市にはない、突拍子もない大胆な発想でまちづくりを主導していくことがあっていいのでは。</p> <p>神戸のまちの良さを知ってもらうには街中を歩いてもらうのが一番だという点は否定しないが、新神戸から三宮まで、あるいは三宮からハーバーランドまで、実際に歩くのは相当時間がかかるし、労力も必要。現実的ではない。特に、初めて神戸を訪れる人に街中を歩いてもらうには案内表示等まだまだ整備が足りない。</p> <p>歩くことを優先するのではなく、公共交通と組み合わせることも重要だと考える。</p> <p>最後に、当たり前のことだが、神戸市民の税金を使って都心の一部を再整備するというからには、市民一人ひとりが自分達の住むまちを誇らしく思えるものにすることが一番大事。一市民として将来の都心の姿がワクワクするようなものになることを願っています。</p>	<p>ご意見頂いた、東遊園地の芝生化や心地良さ、デザイン都市・神戸、徒歩と公共交通の組み合わせといった考え方は、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』と同じ方向性であると考えます。</p> <p>具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p> <p>神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』を実現することで、市民の皆さんに神戸を誇りに思ってもらえるよう努めていきます。</p>
114	<p>どの項目もとても素晴らしい案ばかりだと思います。一日でも早く実現して頂けるよう、大いに期待しております。</p>	<p>神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]の実現に向けてスピード感を持って進めていきます。</p>
115	<p>首題、神戸の「将来ビジョン」(案)と三宮の「再整備基本構想」(案)を拝見しました。</p> <p>両者いずれも抽象的な話だけで、とても具体的な案とは考えられません。問題は三宮の町の小手先な変更ではなくて、いかにして神戸の街を活性化させるかということではありませんか。</p> <p>狭苦しい三ノ宮駅をどうするのですか。ポートライナーの混雑解消のため8両編成にどうやってするのですか。中・長距離バスの集約とありますが、今のミントでは狭すぎます。どこに作りますか。LRTという話も聞こえてきますが、どういうアイデアをお持ちですか。神戸に人を呼ぶためには神戸空港の充実が急務です。空港について何も触れてないのはどういうお積りですか。</p> <p>神戸空港については特に指摘したいのは、大阪の3空港(関空、伊丹、神戸)の中で、伊丹は24時間運航ができない、拡張の余地がない、アクセスが悪い、安全性が最悪(私の恐れていたことが東京の調布空港で起きました)という点で、主要空港の資格がありません。関空はアクセスが悪い点が問題ですが、将来不等沈下で使えなくなる恐れがあります。神戸空港は上記4点のいずれも合格です。ただし問題は便数と使用時間の制限が掛けられていること、またLCCの参入が出来ず国際線も認められていません。これに対して神戸市は何もせずただ傍観しているだけですか。伊丹は安全上の欠陥から早急に廃港とし、神戸空港が伊丹の代替空港となるべきです。その先どうすべきかは機会があればお話しします。</p> <p>長距離バスデポは三宮の駅前では場所が取れないでしょう。もう少し東の新生田川に持って行って、場所が取ればよし、なければ川の上にデッキを作ってスペースを確保できませんか。新港突堤のあたりではいかがですか。そのためのアクセスは新生田川では地下鉄海岸線をもう一駅東に延長すれば済みますし、新港突堤なら地下鉄を更に伸ばすか、LRTの出番かもしれません。</p> <p>締切日直前ですのでとりあえず上記ご連絡します。よろしくご検討ください。</p>	<p>ポートライナーについては、2編成分の車両購入を予定しております。これによって、平成28年4月より、最も混雑している8時台の運行本数を23本から28本に増便できることとなります。</p> <p>混雑状況を注視しながら、今後の対策について検討していきます。</p> <p>また、バスターミナルは、サンシティ・サンパル・中央区役所・勤労会館付近を想定しております。</p> <p>その他、都心の交通体系見直しに関するご意見は、今後施策を展開していく上で、検討していきます。</p>
116	<p>全体として具体的なビジョンが見えてこない。例えば、「駅間の乗り換えが不便である」という課題には「ホームから繋がった連絡改札を整備する」だとか「駅を移設する」だとか「改札口を増設する」だとか具体策を掲げ、「2020年までに〇〇を整備」などのように具体的なタイムスケジュールも定めるべき。</p> <p>また、計画策定にあたり、既成概念に囚われず都心全体を大胆に再開発をするつもりで計画を練ってほしい。例えば、阪急と地下鉄の乗り入れ構想があるが、これも実現しないことには阪急三宮駅の再開発が前進しないのは目に見えて明らか。乗り入れを行い、阪急三宮駅跡地・サンキタ前の商店街群・サンキタアモーレ広場全てを更地にして跡地に複合ビルを建てるくらいの思いきった計画を。ポートライナーの混雑緩和対策・新神戸へのアクセス改善策として、輸送力を勘案し、ポートライナーを廃止、新神戸からポートアイランドを経由し神戸空港へ至る新たな地下鉄を整備するなどの既存設備を刷新することも考えるべきだと思う。</p> <p>県庁所在地とは思えない代表駅三宮駅の佇まい、駅前空間の狭さ・低利用状態をもっと認識して全国の大都市の駅前を参考にすべきだ。(もちろん神戸らしさの創出も同時に)</p>	<p>具体的に施策を進めていく上でのご意見であり、今後施策を展開していく中で具体的に検討していきます。</p> <p>阪急と市営地下鉄山手線との相互直通については、現在検討中です。</p> <p>アクセス改善策に関するご意見については、今後施策を展開していく上で検討していきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
117	<p>昭和の三ノ宮駅南側のような、古き良き三宮へタイムスリップしたような、ひと昔前の駅舎をつくってほしい。 三都物語の旅の最後に、くつろげる憩いの空間に。奇抜なデザイン、どこにでもあるような大きな複合施設は、神戸、三宮でなくてもできること。防災面から考えても、高層ビルは必要ない。 テーマは『振り返る幸せ』 年記者が、『昔はこうだったんだよ』と、伝えられて、若者は、『逆に古いのは新鮮でカッコイイ』と思える建物。 旧居留地や異人館への入口は、三宮からはじまる。外観はモダンなレンガ調の建物。それでいて、中は広くてバリアフリー。 広場には、緑が茂り、休憩スペースもたくさん。大きな、世界一美しい図書館案は推し進めていただきたい。 京都に、見返り観音像がいっぱいあります。神戸の三宮一体が、見返り観音像のように、自分を、他者を、未来を、過去を振り返ることのできる、文化、教育的要素が含まれた地になることを望みます。</p>	<p>景観形成や文化に関する施策を進めていく上でのご意見を頂きました。 三宮周辺地区の『再整備基本構想』の方針4において「神戸の歴史や文化の薫りが漂う、風格ある街並みデザインの誘導」と掲げております。 また、同じく方針3には都市を楽しむ魅力として「知的欲求を満たす文化・交流施設や生涯学習施設等の更新・導入の検討」を掲げております。 今後施策を展開していく上で、検討していきます。</p>
118	<p>広報を見てメールさせていただきました。 1年8か月前に、垂水区から、三宮駅近くの高層マンションに転居しました。とても便利で、大好きな神戸の街中で快適に暮らしていますが、マンションから三ノ宮駅までの道が狭くて困っています。友人にも、マンションと周りの道の景観のギャップが凄いな、とよく言われます。お世辞にも美しい通りとは言えません。(JR三ノ宮駅からシティタワー神戸三宮までの道) 歩き煙草の人や無謀運転の自転車も多く、ただでさえ狭い通りで、避けるのは大変です。好き放題に駐輪している自転車も、歩行の邪魔になっています。 旭通の北側(JR沿い)の道はまだマシですが、(歩き煙草が多いのは同じです)旭通と雲井通の間の道は、かなり酷いので、自転車や歩き煙草の無い美しい通りになれば、と思います。三ノ宮駅の周りの整備や、新東口も検討されているようですので、その延長として、ぜひお願い致します。</p>	<p>駐輪対策や路上喫煙についてご意見を頂きました。 今後施策を展開していく中で検討していきます。</p>
119	<p>意見フォームで、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]と三宮周辺地区の『再整備基本構想』のどちらへの意見か選択するようになっていたことに戸惑いました。一体のものとして考えていたので、同じ意見をコピーして2回送ろうかとも思いましたが、意見フォームを使用せず送ることにします。以下は両者に関する意見です。 ・再整備基本構想案の8頁にあるような「幹線道路による駅間の分断から、歩行空間による駅間の一体化」という考え方が、方針の1として打ち出されていることはたいへん良い。批判があってもぶれずに貫いてほしい。 ・ただ、歩行空間が必ずしもグラウンド・レベルではなく、空中デッキで確保されるという可能性も、残っているのではないかと疑われる点がやや気になる(よくあるご質問と回答の10番を見る限りでは消えていると理解してよいのか?)。「前世紀に描いた未来都市」のような空中デッキは相当センスが悪く、やめて頂きたい。 ・また単に「車のない空間」を作るだけでは、人が回遊・滞留する空間にはならない。その点でクロススクエアの絵は、屋台風の仮設店舗も描かれているものの、やや不自然である。西神中央～総合運動公園あたりの駅周辺の空間を見ても必ずしも有効利用されていない。とはいえ連日イベントを開催することもできない。恒常的な商業活動を認めるなど、有効利用の知恵が必要。 ・えきまち空間の西の端にトアロードが入っているのか、いないのか。トアロードと鉄道高架とが交差するあたりの歩行者空間の質は現在きわめて劣悪。この部分の改善も含む構想・計画してほしい。 ・自転車をうまく「管理」する必要がある。駐輪場の容量を確保しても、隙があればすぐ無法駐輪場が出現してしまう。ハードだけでは無力。また市が設置した既存の駐輪場を見る限り、歩行者と交錯するような問題のある設計が少なくない(西神中央、学園都市など)。そうしたことがないよう期待する。 ・Q&Aによれば、LRTに関する記述は現時点では避けたようであるが、直感的にはLRTはやめておいた方がよいと思う。桐生市のMAYUのような形態の超低速交通(もう少し大型でもよい)の方が望ましい。</p>	<p>人と公共交通優先の空間は地上レベルを重要視し、その実現に向けてスピード感を持って進めていきます。 三宮クロススクエアの空間を活用するためには、エリアマネジメントが必要と考えています。 三宮周辺地区の『再整備基本構想』では、方針5「地域がまちを成長させる」として、「既に行われている取り組みをさらに広げていくことによって、個性あふれるまちづくりを実現します。」「都心部にある公共空間をより多くの人が楽しく活用できる仕組みを検討します」と掲げています。 具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。LRTについては、導入の可能性を慎重に検討していきます。</p>
120	<p>(三ノ宮開発について) 昔、三ノ宮の商店街に祖母の家がありました。それが昔ながらの商店街があれよ、あれよという間におしゃれな街になり、震災後は、ずっと以前からあったお店が総て代替わりし、神戸らしさがなくなりました。そして全国どこの街にもあるような店が並んでいます。(パチものの店が多くなった) 昔(以前は)は神戸のひとのファッションは違うね、神戸の人でしょとよく言われてましたが、今はどの人も同じです。 提言その1: 神戸というブランドを取り戻す。 ① 古いと言われようと、今にとらわれないファッションを集めた商店街にする。 ② パン、スウィーツのお店ばかりを集める。(点在しているお店を一か所に集める。) ③ 60歳代以上のお客様ばかりを集める。(東京巣鴨のような) ④ 外国人むけに日本を感じさせるものをあつめる。うわべだけの観光客向けでなく真の日本のもの。 提言その2: まわりにUMIE、三田アウトレット、垂水アウトレットがあり、どこからどの年代層をターゲットにするか考えると60歳代がいいように思います。(分散しすぎてここへ行けばというところがない) 提言その3: 公共の駐車料金を只にして(買い物した人)、周りの都市、県からもお客様を呼ぶ。駐車料、只をアピールする。(淡路島への通行料が安くなったので行ってみようかと、というような気にさせるように) (神戸市関連の駐車場は、駐車料金だけで利益を上げるような感じがする) 提言その4: ファッション都市、デザイン都市、国際都市など標榜する限りは清潔感がもっとも重要であるとおもいます。街路の植木はある程度の頻度で剪定されていますが、植木のまわりの雑草がそのままでせっかくの刈り込み剪定が台無しのように。街全体をきれいにし活気ある町にしたい、なってほしいと願っています。きたなすぎです。</p>	<p>国内の都市間競争が激しくなっている現状において、神戸の優位性を活かし、神戸が未来の関西圏のみならず、日本や世界に貢献できる都市として発展していくため、神戸らしさに磨きをかけることが必要と考えます。 具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
121	<p>「景観」「観光・文化」について ・神戸の魅力は、海や山の自然がある都会であること、そして歴史を感じる異国情緒あふれた街であること。神戸にあこがれて住み始めて15年。この間、三宮の街は?華街化してしまい魅力がなくなりました。以前あったケーキ屋やパン屋、喫茶店、雑貨屋が、ドラッグストア、コンビニ、カラオケ、そして安っぽいチェーンの居酒屋に変わってしまいました。大阪の繁華街のミニ版です。それなら大阪の方が魅力的です。知らない人が見たら、神戸とは思わない景観です。神戸発祥のお店(スイーツ、パン、雑貨、ジャズ喫茶・・・)の通りを駅前につくるのはいかがでしょうか。ビルの中に集中するのではなく、三宮から新神戸、ハーバーランドに続く通りなど広い範囲の通りがいいと思います。他県から来る人が駅を出てすぐに神戸にしかない、神戸だけの景観を目にすることで神戸の魅力が印象に残るのではないのでしょうか。(第一印象は心に残ります)</p> <p>「交通」 ・三宮からハーバーランドへのアクセス、特にハーバーランド内での移動が不便。周遊バスや自転車の貸し出し、地下鉄などもっと行き来しやすくすることを望みます。また、今回は対象外ですが、ハーバーランドからポートアイランドなど島間の行き来ができないことは以前から不便で不満です。地下鉄や電車など誰でも利用できる交通手段の整備を望みます。 以上、大したアイデアではないですが、ずっと考えていたことを送ります。 神戸にあこがれて住み始めましたが、今は神戸に住んでるメリットを感じません。震災後に来た私がそう思うぐらいですから、昔から神戸に住んでいる人はもっと寂しく感じているのではないのでしょうか。震災を経験したからこそ、もともとの街の魅力を活かして、さらに災害に強い街づくりが市民一体となることができるのだと思います。神戸が大好きだからこそ、現状を嘆き、メールをさせていただきました。 どうぞよろしくお願いいたします。</p>	<p>ご意見頂いた、神戸らしい景観、まちなみやわかりやすく使いやすい交通については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』と同じ方向性であると考えます。 なお、ハーバーランドにおいては、自転車貸出(コベリン)のサイクルポートを設置しています。 具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
122 (1/3)	<p>■神戸の都心と三宮周辺地区の計画について。 これまでも、数回提案書提出、及び直接面談し提言をしてきましたが、先日記布された意見募集内容を経て9月に提示される予定の、基本構想案策定を目前に控え、今回はもう一度、再度原点回帰して、足元を見つめ直して、基本的な考え方を整理してみたいと思います。 まずは今回の配布された『将来ビジョン・案』の確認してみよう。『資料編』の記載内容を拝見しました。 目指す ★3つの柱について、 1: 心地よいデザイン 2: 出会い、イノベーションそして文化 3: しなやかで強いインフラ 目指す ●8つの軸について 1: 景観・あちこちで神戸を感じるまちへ 2: 交通・だれもが使いやすい交通手段が整い、歩く人が中心のまちへ 3: 環境エネルギー・環境に優しく、エネルギーをスマートに活用する持続可能なまちへ 4: 防災・不測の災害に対しても対応可能なしなやかで強いまちへ 5: 観光・文化五感に響く心地よさと、おもてなしのあるまち、そして港町としての歴史と文化の息づくまちへ 6: 産業・人とアイデアが融合し、新たな価値が創造されるまちへ 7: 生活・居住・人がつながり、まちに溶け込み自分らしい生活がおくれるまちへ 8: にぎわい・次々に新しい人が訪れ、新たな出会いが生まれるまちへ 目指す★3つの柱・●8つの軸に対し、異論は少ないでしょう、ただし最終目標の確認は必要、「それは神戸らしさとは何か?であろう」今回の将来ビジョン具体例をみても、すでにその傾向が見受けられる。個別のイメージ提案には好き嫌いレベルでの、議論になってしまう危惧が有る。幅広い意見の集約案とは、時として前例踏襲案となり、他の多くの都市と同じような顔をした、没个性的で、無難なまちの提案に、成ってしまう恐れが高い。具体化案の作成の難しさはまさに、そこにある。 よりよい提案にするには・・・再度改めて、原点に立ち戻り下記の、基本的な考え方や、目標の確認が必要 指針の確認: 1～3 神戸の未来像についての確認が重要であると考え。 1: 何故? …………… 神戸の都心と三宮周辺地区の再開発計画が、何故? 今必要なのか? 2: 何を? ……………神戸の都心と三宮周辺地区の再開発計画で、何を? 目指すのか? 3: 誰に? ……………神戸の都心と三宮周辺地区の再開発計画は、誰の為の計画なのか?</p>	<p>神戸らしさに関するご意見を頂きました。国内の都市間競争が激しくなっている現状において、神戸の優位性を活かし、神戸が未来の関西圏のみならず、日本や世界に貢献できる都市として発展していくため、神戸らしさに磨きをかけることが必要と考えます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
122 (2/3)	<p>◆具体的な考え方 1: 何故? 大阪でもなく、京都でもない、他の政令指定都市とも違う、他の都市との明確な差別化が必要で、衰退化する恐れのある地方都市が、都市間競争に打ち勝つ、具体策の構築の時である。 ◆神戸都心: 神戸の独自性(オリジナリティー)の追求が今必要である。 2: 何を? 東京や大阪のような、大都市にない魅力、適正規模に見合う、都心の再開発計画案を立案する。 ◆自分の足で歩行が可能な都市:「ヒューマンスケール」の心地よさが必要。 3: 誰に? * 神戸市民に向けては・・・快適な都心の、利便性の提供。 * 観光客に向けては・・・異国情緒「港町」の歴史を感じさせる、「ま・ち・な・み」の提供。 * 外国人観光客に向けては、日本文化と、異国文化の融合都市の魅力を提供。 ◆国際都市: 神戸の未来像、あるべき姿の追求が必要。 上記の、最終目標を事前に確認したうえで、3つの柱、8つの軸に関する感想「意見」を述べれば。 ご提案の内容は、「スローガンとしては、理想論的」で特に具体的な異論はないが・・・ 今回の6枚のイメージ案は1～6の一部は、どこの都市にも当てはまりそうな、新鮮味に欠けたプランもあり。 まず、神戸らしさが、あまり感じられないのが、イメージ案を見た時の第一印象である。 理由は 何故?・何を?・誰に? 特に神戸らしさが十分検討され、具体策や目標が表現されていない点であろう。 以下具体事例としての『参考イメージについての、個別に率直な感想』を述べてみる。 1: 新たな出会いが生まれるまちへ「東遊園地の活性化」 ただ芝生と、テーブル、いすを置いて、活性化が図れ、新たな出会いが生まれるなら、苦労は無い。遊園地の活性化には、ソフト面での充実、誰の為?・なぜ?・何を? が提案出来るかが鍵。繰り返し人が集い、遊園地を活用する目的性、具体的な企画やイベント内容の検討・精査が先で、実は芝生の維持費は以外と高額。何より近隣、みなとのもり公園や、震災メモリー、ルミナリエの開催の場を、今後どうしていくか?等の解決出来そうになく、ただの思いつきレベルのイメージ提案と言える。周辺公園施設を含めた、全体計画と具体策決定が急務 2: 神戸を感じられるまちへ「景観デザインコードの設定」 既存の景観、優れた建物の景観をどう生かすか?看板、外灯、歩道の幅員等、超えるべき壁は高い。[まずは社会実検として旧居留地の一部に対し景観条例を制定して、看板、外装等の規制と改修を、どこまで行えるか?]成功事例が必要。・・・景観デザインコードの検証、その規約を具現化し提案、地権者の理解が得られるかが課題? 3: 人と公共交通が中心のまちづくり『都心の交通体系の見直し』 都心の駅前限定エリア内に一般車両の、進入禁止を可能にする。そこにどう取り組むか、物流、緊急車両対応等を含めた全体の交通体系の、抜本的な見直しが必要。 禁止エリア内の物流システム・緊急車両対応等、の交通システム全体像の構築、地元の理解等が課題 4: 自分らしい生活がおくれるまちへ「ファーマーズマーケット」 一例としても、この程度の提案内容がでる、理由が全く解らない。地方都市の朝市?でもあるまい。自分らしい生活とは・個人差が有る、神戸人の衣・食・住に関し幅広い世代の満足度を上げる方策が必要で『神戸らしい生活提案内容が、盛り込まれるべき』・その裏付けのある提案が不可欠。唐突なファーマーズマーケット? 神戸の生活を豊かにする。将来ビジョンが不明確?この提案例では、住みたい欲求がわからない。論評に値しない 5: 気配りのあるまちへ「心地よいパウダールーム」 前記の2・3提案のレベルとは違い過ぎる。今やの百貨店等ではこのレベルは当たり前存在。未来ビジョン「気配り」の参考例に挙げる、意図が不明。ユニバーサルデザイン等、気配りの提案は他にある論評に値しない。 6: 五感響く心地よいまちへ 「歴史と文化に触れる空間」 心地よさは、各人の主観的な感覚で、T・P・O、にも個人差が大いに有る。[何時?]、「何処? 」、「誰の為? 」明確なターゲット像の想定と、緻密なマーケティングや戦略。費用対効果等の試算を経ての投資であろう。それとも税金で担うつもりか? アイデア倒れ? 絵に描いた餅で論評の必要性もないのでは・・・ 総評: この企画書配布(神戸市民へ配布され神戸の都心の未来の姿)では、意見や市民の理解を深めるには、少々無理がある。特に1・4・5・6のイメージ提案は月並み過ぎて、神戸らしさは、ほとんど感じられない。どこの都市にも当てはまりそうな・・・過去の企画書の焼き直しとも思える(安易な提案レベルと言えそう)</p> <p>次に三宮周辺地区の「再整備基本構想」について、 まちであり、駅である空間、「えき」(6つの、駅とバスの乗降場、駅前広場)と「まち」をつなぐ空間を 「えき～まち空間」と名付け、神戸市の玄関口としてふさわしい空間を整備します。 人と公共交通の優先空間・駅周辺の歩行者導線の強化・三宮の顔となる駅前景観の形成・多機能集積と高度利用 まちづくりの5つの方針 1: 笑顔で歩く: 歩くことが楽しく巡りたくなるまちへ・・・どのようなまちにすれば、人々はそうなるか? 2: 気持ちよく動ける: 誰にでもわかり安い交通結節点へ・・・どうすればそれが実現できるか? 課題は? 3: 誘う魅力があふれる: いつ来てもときめく出会いと発見を・・・魅力、ときめき、出会いと発見の秘策? 4: 海・山、神戸らしさを感じる: 人を惹きつけ心に残るまちへ・・・何に神戸らしさを人は感じ? 心に残るか? 5: 支え、まもり育て、発信する: 地域がまちを成長させる・・・地域とは? 「地元」の具体的成長戦略は?</p> <p>前記内容と同じ: この再整備の基本構想の5つの方針は良いが・・・では今後どう具現化していくのかが、 わかりにくいそれはこの企画案は総花的で、理想論(ことば遊び・・・)、実現に向けた具現策が乏しいためで(そこには難題解決の基本方策が語られていない・・・)そこに至る為の肝心な神戸独自の『神戸だから取り組める』具体的アプローチ方法等が・・・語られていれば、検証できるが。今後出てくるのか? ほとんど語られていない。 何故だろう・・・一人の神戸市民としてのこの、再整備基本構想を見た時、提示されたイメージや写真から、わくわくする期待感が生まれないのは・・・そこには神戸らしさ、他の都市と違う、神戸市の玄関、三ノ宮駅前「ふさわしい空間」が表現されていないと思う。「言い換えれば、どこの都市の駅前でも通用しそうな案ともいえる」 その危惧はこれらの案で、神戸っ子が長年抱いてきた、神戸市の玄関口としての違和感、神戸の誇りをこの構想案実現で取り戻せるのか? 神戸らしい、駅前空間に成りうるのか? 愛着を持って受け入れられるか?</p>	<p>東遊園地においては、すでに「神戸ホワイトディナー」、「アーバンピクニック」などの市民活動が始まっています。この流れをさらに大きなものにしていきたいと考えています。</p> <p>景観に関し、神戸には、北野町山本通や旧居留地など、法令に基づく基準の運用と併せて地域団体が主体的にまちづくりに取り組むことで、神戸らしい個性ある景観形成が図られてきた歴史的経緯があり、神戸の玄関口にふさわしい三宮駅前の景観形成にあたって、これらの実績ある地域のまちづくり手法を基本に、景観デザインコードの策定を進めていきます。</p> <p>人と公共交通が中心のまちづくり『都心の交通体系の見直し』については、通過交通を外周道路へ誘導するための道路体系の見直しや新たな交通手段の導入検討など、必要となる対策を十分に検討する必要があると考えています。その上で、鉄道やバスの利用性向上と併せて、まちなかにおける自動車交通からの転換を図ります。また、自動車での寄り付きを必要とする交通弱者の方や、商業者の荷捌きなど、まちなかに自動車で用事がある人の利便性にも配慮しながら、誰もが安全安心に歩くことができるまちづくりを目指します。</p> <p>また、自分らしい生活がおくれるまちへ「ファーマーズマーケット」、気配りのあるまちへ「心地よいパウダールーム」に対するご意見を頂いています。これらの施策については、それぞれ女性の視点などから必要ということで盛り込んでいます。</p> <p>五感響く心地よいまちへ「歴史と文化に触れる空間」に関するご意見として、「[何時?]、「何処? 」、「誰の為? 」明確なターゲット像の想定と、緻密なマーケティングや戦略。費用対効果等の試算を経ての投資であろう。」という点については、市として説明責任を果たせるよう努めていきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
122 (3/3)	<p>■提案以下の1～3の課題整理と同時に、●具体的対策案が必要であろう。</p> <p>1:6つの駅名、三宮、三ノ宮等の駅名が混在してる。また全国レベルでは神戸の中心が三宮であると、胸を張って言える駅前の姿か？JR神戸駅も別にあり、他府県から来訪客の人にはわかりにくい。</p> <p>●総合的な駅名の統一性や、統一の誘導サイン計画や、わかりやすい案内等の整備が必要だと思える。</p> <p>2:本当に気持ち良く動ける、だれにでもわかり安い交通結節点に変わるか？「レベル差」の解消は可能か？</p> <p>●各路線の駅の異なる高さの問題点を整理し、バリアフリーの実現や、スムーズな通勤客等の導線を整理した、再編計画はできるのか？6つの駅がお互い協力し合う、建設的な議論と解決案を神戸市が中心となり、音頭を取り、長期的視野でまとめられるか？</p> <p>3:笑顔で歩く、歩くことが楽しく、巡りたくなる前提条件は、</p> <p>●急ぎの通勤客や観光客には、まず速やかな移動が可能なスムーズな導線計画が大前提である</p> <p>滞留型の買い物客や、観光客等は、いかに回遊性を満足させるか、レストスペース確保や、週替わりのイベント企画、いろいろの発見や出会いの場が必要。地域商店組合との共同企画や、神戸市に本社のある企業を中心に、神戸発信のプロモーション等の積極的なまちおこしに協賛してもらい、アイデア企画が重要です。</p> <p>提案:以前からの提案等の補足再提案1～4</p> <p>1:駅名統一、阪急三宮駅、JR三ノ宮駅、阪神三宮駅。三宮、三ノ宮のどちらかに統一して、使用すべき。</p> <p>2:阪急とJRの駅ビルは低層は共同ビル、共通の出入り口使用、海側と山側が見通せる駅ビルとして完成させ、運営は共同運営化、第三セクターの設立等を指す。神戸三宮駅ビルのスケールメリットと統一イメージによる。神戸の玄関口らしさを表現を可能にする。『参考例、旧東京駅の復刻デザイン・神戸市立生糸検査所(旧館)』高層部は両側に個別のビルを建設(効率と採算を確保)</p> <p>「誘導サインの統一」、「改札の共通ICカード、神戸カード発行推進」、「社内広告の相互掲載等」、競合から協調、顧客満足度向上、関西を訪れる観光客の誘致等に努力する。</p> <p>オール神戸のチーム力強化の発想</p> <p>3:駅前広場3か所の拡充はバラバラに企画しても失敗する。個別に役割を明確にして、テーマ性を持たせる</p> <p>つまり利用者の利便性と目的を明確にし、顧客満足度を上げる。「ex待ち合わせ広場、タクシー待ち広場、路上ライブ、イベント広場等々・広場のネーミングも重要」</p> <p>4:JR駅前広場及び三宮、クロス広場の活用は、駅ビル同様の総合的な開発プランを立て、自家用車の進入規制、搬入等の物流システムの構築。例えば物流拠点を、別の場初に設け、個別配送は、人力による台車、リヤカー等、専用カーゴ等を使い、宅配業者との業務提携を目指す。</p> <p>地下道にて物流や緊急車両の受け入れルート確保、またバス路線の整理、中・長距離バス亭の集約を計り、わかり安い、三宮駅前周辺地区の「再整備計画の基本構想・案」を具現化していく。</p> <p>■今回新たな提案(A案)& B案)の2案</p> <p>A):神戸らしいデザインの駅ビル、トアロードの「自動車道の地下トンネル埋設化」地上は、現在の地下街の出店業者等を含め、地上1階の道路部分を店舗や広場にし、1階レベルはセンター街との相互通行の利便性向上、歩行者はフリーアクセスにする。更に店舗上空は、ゲリラ豪雨対策や津波の避難デッキ兼用公園で神戸っ子のテラス空間として活用する。(ライトアップ、山と海が感じられる場所、そこは出会いの場、人々が集う屋外のデートスポットに)</p> <p>B):元町高架下に、テーマ別のリトルタウンを、自然発生的なイメージで再構築「屋台市」。</p> <p>リトル・ハノイ、リトル・ホンコン、リトル・タイペイ、リトル・ソウル、リトル・シャンハイ、リトル・デリー、リトル・ブラジリア、リトル・メキシコシティ・安価な食文化とこだわり雑貨を扱う。外国人観光客には懐かしい地元の味、日本人には食の屋台街、夜市の楽しさ。グローバルな神戸にふさわしい観光スポットに「大阪、神戸に点在する外国料理店の、手軽で安価な、支店としての出店者を集めリーシングする」</p> <p>■別途:神戸市の未来都市宣言『神戸市への提言』</p> <p>1:阪神・淡路大震災の経験を生かした。……地域の自主防災・防犯体制の整備都市宣言</p> <p>2:観光産業の強化、観光資源の再整備と拡大の総合戦略。……国際観光都市宣言</p> <p>3:海外の留学生、外国人医療技術者の研修受け入れ等、開かれた都市。・異国文化融合都市宣言</p> <p>4:若者、子育て世代の流出防止:安定雇用の創出。すみたいまち神戸。・子育て支援都市宣言</p> <p>5:生きがいの創出、生涯学習、シニア大学講座開設、人材育成。……教育産業都市宣言</p> <p>6:高齢者の見守りと、医療体制の安心創生。ポーアに高齢者移住都市、日本版CCRCの実現に向けた医療体制と、生きがいのある、地域活動プランの構築。高齢者支援・先端医療都市宣言</p> <p>以上</p>	<p>神戸市の考え方</p> <p>三宮の駅前空間に関しては、神戸の特徴として、山や海がある、自然に恵まれ調和したまちであること、また、神戸の都心の大きさ、成り立ちや、歩いて楽しいまちであることが都心の大きな魅力となっていることを考えると、神戸を象徴する玄関口を創るには、緑が広がって連続している、居心地のよい公共空間になることが求められ、地上の空間を大事にした人と公共交通優先の空間を創出していくことが、新しい神戸らしさにつながると考え「三宮クロススクエア」を進めることとしています。</p> <p>なお、阪急とJRの駅ビルの建替えについては、それぞれの民間事業者により行うものであり、共同化の検討はされていません。</p> <p>その他、様々な具体的な提案を頂いており、それらについては、今後施策を進めていく上で検討していきます。</p> <p>また、頂いた神戸市の未来都市宣言『神戸市への提言』については、神戸市政へのご意見として承ります。</p>
123	<p>三宮周辺の再開発は駅前が最重要ですが、神戸らしい異人館や旧居留地、元町や中突堤までのアクセス、景観を加味したプランニングを希望します。取り組みは素晴らしいので是非進めて下さい。</p>	<p>各拠点間のアクセスや景観についてのご意見は、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』がめざす方向性と同じであると考えます。実現に向けてスピード感を持って進めていきます。</p>
124	<p>再開発によってレトロな建築物(部分)を壊すことなく、神戸らしさとして保存活かして欲しい。JR三宮中央口からさんちかへ抜ける地下通路、この地下通路に下りる三宮駅前バス停前の巾2mほどの階段、そごうの地下従業員出入口から地上に出る階段と階段上のスタンドグラス。観光資源として活かしてほしい。</p>	<p>景観形成に関するご意見を頂きました。具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
125	<p>神戸に約30年住み、その後千葉に20年弱住んでいます。実家が神戸にあるので、帰省する度に神戸はいいなあと思います。東京のような大都会ではないけれど、欲しいものは何でも手に入る都会であり、時間をあまりかけずに山や海などの自然に触れ合える立地条件。住みやすい街だと思います。今回の「神戸の都心の未来の姿」を拝見し、楽しみに思っております。決して東京や大阪を模倣するのではなく、いまある神戸の良さを活かしながら魅力的な街になることを期待しています。</p>	<p>ご意見頂いたとおり、神戸の良さを活かしながら、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]の実現に向けてスピード感を持って進めていきます。</p>
126	<p>三宮都市構想、三宮クロススクエアの街づくりに大いに賛同します。平行して推進されている構想・計画である「港都 神戸」「神戸医療産業都市計画」との連動・連携による神戸の中心地としての街づくりに期待します。</p>	<p>「港都神戸グランドデザイン」や「神戸医療産業都市構想」との連動、連携を図り、三宮周辺地区の『再整備基本構想』の実現に向けてスピード感を持って進めていきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
127	<p>震災後、三宮の景観はひどく汚くなりました。先づ、第一に望むことは、看板とネオンの規制です。今の三宮駅前、まるで香港です。無秩序に張り出したり、毒々しい色彩にしない。神戸のイメージにふさわしいすっきりしたものにしてほしい。(垂水のアウトレットのように)特に、貸金の看板は小さく(親元である銀行の抵抗もあると思う)折角開発するのだからがんばってほしい。</p>	<p>美観対策について、ご意見頂きました。 三宮周辺地区の『再整備基本構想』の方針4「神戸の歴史や文化の薫りが漂う、風格ある街並みデザイン誘導」として駅前景観の創出を掲げており、訪れた人の五感に響くシンボリックな玄関口、市民が誇りに思える景観を創出していきます。</p>
128	<p>○景観を大事にして欲しい。 汚ないチラシをこれみよがしに貼って自分の店が売れば良いという店がある。景観なんてどうでもよいという商法ですね。元町商店街もしかりです。老舗と言われるよいお店が肩身が狭くなる雰囲気があります。汚ない安売りの店が大半をしめています。神戸市が手を携えて元町をよくしていこうという姿勢が見られません。 神戸市のビジョンが抽象的すぎて、現実的な支援とかがなされていません。 横浜市の元町はこじんまりとしています。地元と横浜市が連携して、変な看板とかお店がありません。 神戸市ももっとやる気を出せば変な看板とかお店に対する規制も強化できるのでは？</p>	<p>ご意見頂いたまちなみの景観については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』と同じ方向性であると考えます。 三宮周辺地区の『再整備基本構想』の方針4において「神戸の歴史や文化の薫りが漂う、風格ある街並みデザインの誘導」を掲げており、景観デザインコードを設定することで神戸らしさを感じられる風格ある街並みを誘導していきます。</p>
129	<p>三宮地区を核たるものとし、6大都市にも今は覚束無い状態となってしまうのを、何としてでも4～5番に押し上げていただきたい。分散政策のせい？三宮集中で大都市とした後で地方も(といっても副都心)発展の方向へ。とりえず集中成功なくしての分散は悲惨です。 三宮駅前の3館をまず再開発。3棟すべてが望ましいが1棟だけでもタワービルに、他は国立劇場(国立級のもの)を誘致、世界一クラスのもの、又プロ養成学校(あらゆるジャンル)スポーツ、音楽、演劇、舞踊、お料理、文化etc. あらゆる人が本気で目指すなら神戸のこの学校を出ないと駄目と言われるような。 神戸空港を廃止とし関西空港神戸店として港にする空港ではなく神戸港とし船にて関空と繋がっているようにする。 道の駅ならぬ海又は水の駅をつくり六甲アイランド、ポートアイランド、ハーバーランドに、三宮、神戸、兵庫、和田岬、長田、須磨、垂水、明石、淡路etc. 神戸ならではの水路交通を。 兵庫県は奥に深いので県民に協力していただければ市民級を超え、超マンモスなものでもこなしていけると思います。又魅力ある神戸であれば、西日本の方々にも支持していただけたらと思います。</p>	<p>都市機能の集約等に関するご意見を頂きました。 3館は三宮の顔としての立地や街区であり、建替え・更新が想定もしくは望まれるエリアです。 具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。 また、神戸空港のあり方については、市政や施策に関する一般的なご意見であり、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』に対する意見に該当しません。</p>
130	<p>神戸空港をつくるのに利益ができることをうたい、経済効果もあるといいながら、最初から赤字がつづき、神戸での経済効果もあがっていない。 そもそも、空港をつくることは市民・県民のためでなく、神戸市のそれも港湾整備局員のためにやった大きな税金の無駄づかいだったということ。空港事業がよいとは思わないが、やるとしたら関空をすべきだったのに。 それが宮崎が第二期の市長選で地位がほしいため、反対にまわったため、泉南にもって行かれた経緯がある。大阪大震災が十年はかかると思っていたのが三年で終り、あと市としてやることがないため神戸空港をあえてローカル空港としてでもやろうとした。決まれば八年、十年、の事業としてやれ、確か三千二百億円の予算が、そして空港周辺事業をひっつけて、関連局へ予算を分散できることのためしか考えてやっていない。 そのつげは市民にか！ 空港以外の事業に施工した、あるいは土地等をうれしうに買った莫大な値下がり帳簿はそのままにしているのがある。まず税金を使う前提として、神戸市職員や議員連中や関連関係の天下り先に対する人件費を下げることである。毎月の給与、人員数、賞与、退職金などをみなおすべき。民間給与を参考にといいわけをするが、中小零細業者、個人商売人の所得は含んでいない。 神戸市として何とか施策をやらないと、各局や部課係の存在の役目がなくなり、それによって人員の配置ができなくなる。一体どんな局・部・課・係・担当があつて、どんな業務をしているのか、それらを一覽して市民にその必要性を問うべきである。おそらくものすごく無駄な課や係がある。それら年間予算、職員らの人件費ものせる。外注しているものせること。根本としてまず今の予算の使い方(市職員の支払い共)を足元にして、洗いざらいにすることが一番！そしてもっと市民に対して細かく、広く、広報を多くかつ講演をたくさんすべき。</p>	<p>市政や施策に関する一般的なご意見として承ります。</p>
131	<p>募集された件につきまして、下記の通り、提案いたします。 ご配慮方、宜しく申し上げます。 1. ヨーロッパの主都圏で自転車道が整備されているのをよく目にします。大勢の人がシェアで自転車を利用されています。その分、車を利用する人にも影響があらわれ、交通緩和にも役立っているのではないかと思います。自転車事故が多発しているようすし、車道を自転車が並走するのを見ても、とても危ないように思います。 2. 高齢の方が、生活にも便利であり、三宮周辺を居住とされていることが増えてきてるようですが、センター街には休憩できるような椅子が設けられています。他の所にも、その様な買物の途中でちょっと休めるような所があればと思います。外国のお客様にも優しい町であって欲しいと思います。 3. 乳幼児を連れておられるお母さんからよく聞くのですが、三宮周辺にはエレベーターが以外と少ないので、かなり不便ということです。駅のホームの一番端に1か所だけ・・・(東と西では、ずい分地理的に違った所に行ってしまう)というようなことがよくあります。 特に、ハーバーランドから高速鉄道に乗る時に、まっすぐ北へ進んだところの改札口から入ったのでは、エレベーターには乗れません。地下街を西にずい分行った所にある改札口から入らないとエレベーターはないので、ずい分、不便をしいられます。急ぐ時は、西の改札口から入らずに、子供を抱いて、ベビーカーと重い荷物を担いで、階段を下りることになります。私も何度か、そのような若いお母さんに出逢い、下るのにお手伝いをしたことがあります。今頃のベビーカーは重くて、押すだけでも大変で疲れます。どうか、若い人達に応援をお願いします。また、駅周辺でも階段が多いので、せめてスロープだけでも、つけて頂けたらずい分負担が軽減されると思います。 4. 元町商店街と大丸前の交差点のように、一斉に信号を渡れるようになれば、人の流れもよくなると思います。特にフラワーロード(そごうとセンター街との間)を横断する時に、一斉に、道路一面、渡れるようになればと思います。 以上ですが、このような意見を述べる機会を頂けた事、嬉しく思います。善処方、宜しく申し上げます。</p>	<p>ご意見頂いた、自転車道や休憩しながら歩きやすいみちづくり、人が集まる拠点の整備についてのご意見は、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』と同じ方向性であると考えます。 具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
132	<p>(三宮周辺地区の整備への提案) 都心の良いところ 便利で選択の多様性があるそして様々なイベントにより良い刺激を受けることができる。また他人の目を気にせずに行動ができる。</p> <p>都心の良くないところ 便利さ、効率の良さを追求のあまり人工的(無機的)、機械的になり過ぎている。他人に無関心であり気を使う人が少ない。また忙しない感じである。</p> <p>未来の姿 チラシに書かれています8つの軸で言い表されていると思います。これからは高層ビルの建設は避け、山、海と調和のとれた、緑が多く落ち着いた、誰もが憩える(弱者の視点に立った)歩く人が中心の街を目指すことが大切だと思います。それには自然エネルギー、トラムカーの導入等現代の科学技術を十分利用し、また防災面の充実も必須です。</p>	<p>様々なテーマに関して頂いた意見については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]の方向性と同じと考えます。</p>
133	<p>神戸の都心の未来の姿「将来ビジョン」および三宮周辺地区の「再整備基本構想」の案についての意見募集のチラシ拝見し、お恥しながらペンをとらせて頂きました。</p> <p>とは言え、正直なところ難しい事はわかりませんので、神戸生まれ神戸育ちで57年間神戸を見て来た人間としての感覚的な意見になってしまうと思いますが、何かの手掛かりになれば幸いです。</p> <p>まず、国内の方、特に東、東京方面の方は、近くに横浜があることもあり、京都に憧れを持っておられる様です。又、大阪には食文化・ビジネス等で来られる様ですが、神戸まではなかなか足を運ばれない様です。どうしてだろうと、予てより考えておりました。私が子供だった頃、そして若かった頃は、神戸は憧れの街でした。須磨の海には多くの方が海水浴に来られ、六甲の山にも足を運ばれ夜景を楽しまれたり、自然を楽しまれたりしていました。</p> <p>神戸の街はオシャレで美しい。</p> <p>ではどうして、国内外共に昔の様に魅力を感じていただけないのか。旅のクチコミサイトを見ておりましたら、質問で、北野町を楽しんで、六甲の夜景を見て、三宮で夕食をして、大阪泊ですが、北野町から六甲山へは、どのようにして行けばいいのですか?というのがありました。その方は、午前中に神戸クルーズを楽しまれ、北野、六甲、三宮と1日で回りたいとの事だったので、阪神、阪急、JRで六甲駅よりバスと、ケーブルカーという車以外での一般的な行き方は時間的に無理ですので、回答される殆どの方はタクシーを使うしかないです、という意見でした。</p> <p>今は、各都市で、フットワークの良さを感じます。ですので、三宮駅北側にバスターミナルができれば、西は須磨、舞子、神戸メリケンパーク、湊川神社、東は岡本、御影、六甲、とりわけ六甲には、高山植物園、森林植物園、オルゴールミュージアム、その他すばらしい自然があります。北野町や旧居留地へも、バスで移動できると観光の予定が組みやすくなるかと考えます。</p> <p>先の旅のクチコミサイトで、10年ぶりに憧れの神戸に来て下さった方が、一流のホテルでのサービスの低下にがっかりされていて、残念でなりませんでした。</p> <p>昔は港神戸には、ビジネスチャンスがあり、外国の方が多く生まれ、街には外国の方が自然に住わっていました。観光そのもの、ビジネスチャンスそのものの低下している状況で、各施設がさびれて悪循環が起きているように感じています。</p> <p>折角の神戸空港、新幹線の神戸駅からのフットワークも悪く、特に新幹線は三宮にでるまでに時間がかかり、市営地下鉄の暗さ、不便さにはがっかりしています。三宮に大きなバスターミナルができることにより、バスでの移動が手軽になればと思います。</p> <p>難しいとは思いますが、多くの神戸の人は、北長狭のあたりが神戸の代表と思われるのは不本意に感じていて、あのあたりがターミナルになり、生田の森を有する生田神社へも行きやすくなれば良いなと思います。</p> <p>地震で変わってしまった街並みもありますが、神戸はまだまだ魅力いっぱいの街です。京都・大阪にはない神戸らしさ、美しい街、外国の方もホッとできるどこか懐かしい街づくりは、好循環の中から生まれる様に思います。京都、大阪の様に大きな駅舎ではなく、山と海をイメージできる、フットワークの良い再整備に期待しております。</p> <p>思いのまま、ペン進ませてしまいましたので、内容が伝わらないかも知れません。一神戸市民の気持ちとして感じて頂ければ嬉しく思います。</p>	<p>バスターミナルの整備など、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』の実現に向けてスピード感を持って進めていきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
134	<p>神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン](案)</p> <p>I 交通体系の整備</p> <p>神戸の都心は集客力がない、その原因は町の地形にある、東西に長く奥行きがない。しかし原因はそれだけではない、交通体系が不完全で一貫性がない事である。交通手段を整え誰もが使いやすく、次々と新しい人が訪れにぎわいのある街にしなければならない。</p> <p>1神戸電鉄の高速神戸駅まで延伸</p> <p>阪神、阪急、山陽、神戸電鉄が結ばれ便利になったものの神戸電鉄は新開地で乗り換えなければならない、軌道が違うので直通運転は出来ないが、せめて他の電車が集客する高速神戸駅まで延伸し裏六甲の開発が進む三田・有馬・三木方面へ促すべきである。それにより神戸電鉄の複線化開発にも弾みがつき便利になる。</p> <p>2新神戸駅と神戸空港との一体化</p> <p>現在三ノ宮から新神戸まで市営地下鉄で、神戸空港まではポートライナーでと別々の交通機関で不便であり一貫性がない、ムダと思われるかもしれないが、ポートライナーを三ノ宮駅から生田川沿いに新神戸駅まで延伸し神戸空港から三宮経由で新神戸駅まで乗り入れる。そうする事により他都市の方が新神戸から直接空港へ又空港からJR在来線及び新幹線へさらに船客がポートターミナル駅から京都、大阪、姫路へ乗り換えが容易になり便利で集客力が増す、決してムダではない。</p> <p>3阪神高速湾岸線と神戸西バイパスの早期完成</p> <p>湾岸線の六甲アイランド経由等早急に完成しなければならない。いつまでも都心と繋がっていない早く便利にする必要がある。今後も発展し得る西北神地域と都心を結ぶ神戸西バイパス線の早期完成を。又、今後の発展の為、舞鶴若狭と神戸淡路鳴門両自動車道を結ぶ為、吉川JCTと三木JCTを繋ぐ道路を検討する必要がある。</p> <p>II 観光都市への変遷</p> <p>神戸は山と海に恵まれ風光明媚な街として発展してきたが、現在は発展しているとはいえない、六甲山、摩耶山、有馬温泉、動物園、水族館、須磨・舞子海岸、離宮公園、異人館街、フルーツフラワーパーク、ポートタワー等観光名所が有りながら、近隣には親しまれているものの、全国区ではない、どちらかと言えば中途半端で集客力が少ない、象徴的な目玉の場所が必要である。</p> <p>1 震災モニュメントの建設</p> <p>東遊園地を震災記念公園に、震災灯火の施設があるが、他都市の人は殆ど知らない。震災を盾にと言う訳ではないが神戸にしかない、神戸だから出来る、他都市では見れない、一度は訪れてみたい復興のモニュメントを、今まで見た事のない独創的な、世界から注目される祈りの建物を建設する。それは、『ガラスの樹』硝子と言ってもアクリル樹脂で大水槽などに使用している強化ガラスで幹や枝の中を空洞にして建設する、幹には大型エレベーター、少なくとも2台を、他に階段を配置する。幹の上層部に展望台、(14階～15階)に慰霊碑と忠魂の犠牲者の名前を(現在の物を移転)、震災当時と完成時の様子を比較出来るパネルや映像での紹介、階下には震災が起きた場合最小減に留める為の学べる教室や揺れを体験出来る施設(現在の物とは別に)修学旅行生に来て貰える様な場所とする。</p> <p>夜にはガラスの樹の内側からの光で、幻想的なアツく世界的にも例のないオブジェとなる。(照明等を賄う太陽光発電の施設も近くに建設する)内部構造(階段・壁・柱)は出来るだけ、アクリル樹脂等で透明にする。</p> <p>完成目標を震災から30年となる平成37年に、建設費が問題となるが、モニュメント実行事務局を置き、市民・県民を始め内外全ての各種団体や全国の企業やふるさと納税をして貰える方等全国的に寄付を募る、寄付して頂いた方の記録を型として残す。</p> <p>2 三宮周辺地区の『再整備基本構想』(案)</p> <p>色々構想があるようであるが、駅すぐからフラットに放射線状に市内に行ける老人や体の不自由な方にも便利なバス乗降場が必要である。(現在は乗降場が離れていてバラバラでフラットではない)</p> <p>その為には神戸の玄関口のふさわしい駅前整備として駅北側にバスレーンを、駅東側の中・長距離バスターミナルを含む駅前整備、駅南側前に近代的な噴水と潤いのある緑と水辺の空間を、駐車場をなくし国道2号線と一体的なバス乗降場に。タクシー乗り場と一般車両を駅西寄りに変更する。</p> <p>温泉屈作をしている様ですが、もし温泉が出たなら都会の真ん中でお風呂と一体となった温泉施設と湯けむり漂う水辺を。他の都市にない玄関ターミナルとなる様、都心とは思えない緑の多いセンスのある観光客や住民が憩える駅周辺になる様、JRや阪急電鉄に積極的に働きかけももっとも賑わいのある活気ある駅に変貌しなければならない。</p> <p><余談であるが></p> <p>○関西国際空港・・・元々神戸沖も候補になり立地条件が最有力であったが地元反対で断念、後に必要性が認識され神戸空港が出来たが、国内線のみで賑わい創生には不十分なものになっている。</p> <p>○テーマパーク・・・神戸の埋立地にユニバーサルスタジオジャパン規模のテーマパークが出来ると言われていたが、立地迄には至らず、物別れに終わった。</p> <p>○明石海峡大橋・・・旧市長亡原口忠次郎の長年の夢の架け橋が明石大橋で世界一の吊橋で大きな経済効果をもたらすとされていたが、瀬戸内海に3橋が完成し鉄道併用橋は瀬戸大橋になり、明石大橋の存在感が薄れ、国道2号線からは直接渡れないし、まして自転車やカブでは行き来出来ず、利用しにくい、親しみにくい物となっている。</p> <p>○淡路島のモニュメント・・・かつてフランスがアメリカニューヨークに自由の女神を送った様に、日本にモニュメントの検討が有り、淡路島公園に大きな門で上部が強化アクリル樹脂のモニュメントが具体的に決まっていたが、阪神淡路大震災で淡路島が震源地で有った為白紙になった。</p> <p>○医療産業都市・・・コンピューター「ケイ」の元、関連施設や各種企業も順調に進出している様であるが、神戸が最初に独自に開発や力を入れ出すと他都市もそれに追随しライバルが現れる、先日京都にips細胞研究拠点施設が設置されると知った。大阪市も阪大と連携し医療産業に力を入れている。負けない覚悟が必要であると思う。</p> <p>上記の様に神戸市に取って不幸な事や不運な事、ままならない事があり、それでも神戸市は英知を結集し、新しいアイデアを次々に打出し、これまで発展してきたが、阪神淡路大震災の被害により打ちのめされた、しかし20年経った今ようやく復興事業も落ち着き、これからは徐々に将来への発展に力を注いで行って貰いたい。</p> <p>何事も将来をみこし、その時点では、奇想天外で不可能であると思われる事も、とことん検証し、多少ムリがあっても遠い将来に富をもたらす事には努力と忍耐、実行に移す決断が必要であろう。</p>	<p>Iの「1 神戸電鉄の高速神戸までの延伸」と「3 阪神高速湾岸線と神戸西バイパスの早期完成」については、市政や施策に関する一般的なご意見であり、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』に対する意見に該当しません。</p> <p>「2 新神戸駅と神戸空港の一体化」については、平成25年に策定した総合交通計画においても、それぞれを広域的な交通拠点であると位置づけており、それぞれにおいて充実させることが非常に大事であり、加えてそれをどう繋げていくかは重要なことと考えています。今後、遠い将来を見据えた公共交通のあり方を検討する中で、基幹的な役割を担う新神戸と神戸空港を重要な課題として検討していきたいと考えています。</p> <p>IIの「1 震災モニュメントの建設」について、具体的な取り組みは、今後施策を進めていく上での貴重なご意見として参考とさせていただきます。</p> <p>また、バス乗降場の集約や都心交通体系の見直しについては、施策を進めていく上でのご意見であり、今後施策を展開していく中で検討していきます。</p> <p>にぎわい作りや憩える場についてのご意見も頂きました。JR西日本および阪急電鉄の駅ビル建替え計画は、三宮周辺地区の『再整備基本構想』を踏まえ、駅周辺が「デザイン都市・神戸」の玄関口にふさわしい利便性・機能性の高い公共空間となるよう調整していきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
135	<p>神戸に約30年住み、その後東京に半年、千葉に20年弱住み今に至っています。神戸は北に山があり、南に海、道路は大きなものが東西南北に走っており、旅行者にも大変わかりやすい街並みになっていると思います。京都も基盤の目になっているのですが、山が近くにないせいか自分がどこを向いているのか分からなくなってしまいます、実家のある神戸に帰ってきて残念に思うことは、三宮の北側がごちゃごちゃしていることです。関東の人にとって関西でひとくくりのイメージを持っているのではなく、神戸は他の都市と違っておしゃれなイメージがとて強いと感じます。それだけに余計に思ってしまうのかもしれませんが。もう少し歩きやすいといいなあとも思います。三宮周辺地区の再整備基本構想拝見しました。神戸の玄関口として素敵なものになると期待しております。特に中長距離バスの乗降場を集約する構想はとていいと思いました。</p>	<p>素敵な神戸の玄関口になるよう、三宮クロススクエア、回遊性を高める歩行者ネットワークの構築、中長距離バスの乗降場の集約等、スピード感を持って進めていきます。</p>
136	<p>構想のような空間はいいと思いますが、昔からある日本ではあまりないような石造りのビルなどは残しておいて欲しい。気がつけば、なくなってる建物も多い。日本では京都みたいに景観を大切に作る都市は木造がメインな気がするが神戸は逆に石造りの建物が多く残ってる、使いづらいかもしれないがそれらが無くなって行くのは神戸が神戸で無くなって行く気がします。開発を進めるにあたりそこらは考慮してもらえると嬉しいです。</p>	<p>景観形成についてのご意見を頂きました。三宮周辺地区の『再整備基本構想』の方針4で「公共空間と民地が一体的にデザインされた玄関口にふさわしい駅前景観の創出」「神戸の歴史や文化の薫りが漂う、風格ある街並みデザインの誘導」を掲げ、取り組んでいきます。</p>
137	<p>①市役所南側の道は残す。 ②東遊園地西側にビル建てして、いろいろオシャレなのを作る。 ③東遊園地に花時計を移す。 ④現花時計の場所は演歌、軍歌、ライブ(ポップス、バラード、ソプラノ、シャープ)などのところされてはどうですか。</p>	<p>具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上での意見として参考とさせていただきます。</p>
138	<p>(「神戸都心の未来像」) 神戸都心三宮で臨床医として人々のケアを行っている立場から申し上げます。 人々の集まる都心には、医療ゾーンが必須と考えます。また、加えて、グランフロント大阪をモデルとする先進的取組もあわせて提案いたします。 ◎病気治しだけでなく健康になるための医療ゾーン ◎神戸大学の先端的かつ包括的医療の出張連携。←「医療者の為の教育」も含まれます。 ◎ポートアイランドの医療特区との連携 ①医療系:医療連携(予約コーナー等) ②研究系:市民に広報する常設ブースを設ける。 ☆ポートアイランドは、アクセスの点から、市民からも、ポーアイ側からも距離感があり「行きにくい」という点が問題です。 医療・保険分野は市民の生活ひいては幸福と直結しています。「さすが神戸！」といわれるような洗練された理想的なものをつくっていただきたいと願います。</p>	<p>ご意見頂いた、医療産業との連携に関する視点については、策定にあたって神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』に反映させていただきます。 具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p>
139	<p>(「神戸の都心の未来の姿(将来ビジョン)」について) 一市民意見は以下のとおりです。 1.「美しき港町・神戸～」とある表現に国立公園の「六甲山」の文字を挿入したい。 2. 8つの軸に「国際的先進性」付け加えたいところ。 3.「防災」に関して「体験」を神戸都市機能の発揮に変換し、東京地方における企業・官庁のサブ本部機能の移転地として具体化、促進を期待。 4.上記「3」の対処に際して、高度IT通信回路の大規模布設(インフラ)の検討期待。 5.神戸市近代美術ミュージアムの設置検討期待。 6.神戸市に住みたい外人さんはインターナショナル学校が多いからとのわけから、外人学校増検討期待。 7.夜景展望施設(ゾーン)の新設期待。(あちこちの眺めの中心点として) 8.道路空間の再配分を行い、「車から人へ、空間の利用をシフトさせる」は縮み思考だ。交通の要衝としての重要な位置づけは、ますます強化すべきである。車庫は私有地や民間ビルや工場、商業施設内に設置の検討対処で解決期待。 9.神戸市「都市中心地」の再開発整備は神戸市全体のつながりの中でなされるのが不可欠。北区西区の人口45万人とのかかわりをインフラ等で検討期待。神戸市内移動にバリアを無くすることは、いつの日かに出来ないか。例えば道路交通費を全車種について有料の道路は無料にする。それで、なんとか移動の自由度は向上しよう。 10.老人が増加する時代、無視のようなビジョンになっているが、都市政策としての対処取組が期待。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>	<p>ご意見頂いた、国際都市としての視点については、策定にあたって神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』に反映させていただきます。 また、神戸を象徴する玄関口を創るには、緑が広がって連続している、居心地のいい公共空間になることが求められ、地上の空間を大事にした人と公共交通優先の空間を創出していくことが、新しい神戸らしさにつながると考えています。 「三宮クロススクエア」の整備は、通過交通を外周道路へ誘導するための道路体系の見直しなど都心の交通体系の変更に合わせて、車線の減少、歩道の拡幅を段階的に実施していきながら進めていきます。 頂いた様々なご意見については、今後施策を展開していく中で参考とさせていただきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
140	<p>①三宮交差点の車道と歩道の問題 東西南北の車道は各方向とも直進2車線、右左折各1車線は維持すべきである。 理由:東西のMAINROADは山手中央浜手しかなく、中央が利用できなければ交通に支障が生じる。南北のMAINROADであるフラワーロードは東は生田川線、西は大倉山線まで回らなければならない。商業者にとってはたぶん死活問題の道路である。またこれからの超高齢社会の高齢市民にとっては地下鉄、高架鉄道の利用はかなり難しく、バスタクシー家族の車利用が主体となる。高齢者は商店の前で車を降りなければならない。乗り降りに時間がかかり後の車やバスは進めなくなる。また道路工事交通事故などでの通行止めも発生する。</p> <p>②クロススクエアについて JR三宮駅前広場と歩道の一部を利用して二階建てにして二階をスクエアとして利用すべきである。また陸橋を増やし歩道を二階建てにして歩道に降りなくてもデパート、会館、商店街、市役所、駅、区役所などへ直接入れるようにする。また陸橋の下には必ず横断歩道を創ることが重要である。 理由:六甲アイランドの例を見るとMAINROADを遊歩道にしているが、初めは目新しく利用されていたようであるが、近年まわりの店舗などの撤退により平日などほとんど人がいないところもある。また世界的外国企業の本社も三宮に移転することになり今後の発展が懸念される。</p>	<p>神戸を象徴する玄関口を創るには、緑が広がって連続している、居心地のいい公共空間になることが求められ、地上の空間を大事にした人と公共交通優先の空間を創出していくことが、新しい神戸らしさにつながると考えています。 「三宮クロススクエア」の整備は、通過交通を外周道路へ誘導するための道路体系の見直しなど都心の交通体系の変更に合わせて、車線の減少、歩道の拡幅を段階的に実施していきながら進めていきます。</p>
141	<p>三宮周辺の核となるJRや阪急は既に独自にリニューアルすることを発表していますが、これらの動向と今回の三宮再整備基本構想はきちんと連携整合されているのでしょうか。連携できていないのであれば、連携することが必要だと思います。</p>	<p>JR西日本および阪急電鉄の駅ビル建替え計画は、三宮周辺地区の『再整備基本構想』を踏まえ、駅周辺が「デザイン都市・神戸」の玄関口にふさわしい利便性・機能性の高い公共空間となるよう調整してまいります。</p>
142	<p>勤労会館と区役所の移転反対</p>	<p>施策を進めていく上でのご意見であり、今後施策を展開していく中で参考とさせていただきます。</p>
143	<p>高効率で強靱なエネルギーを賢く選択する(将来ビジョン38ページ)について、以下のとおりコメントします。 ○既設のビルや施設の建替等が順次進行するなかで、将来を見据えた全体の街づくりを意識したスケジュールや計画等の具体的なロードマップを示していただくよう要望します。 ○また、そのロードマップに照らしてエネルギーの効率的利用をどのように進めて行くのかという観点から多角的な検討を進めていただくよう要望します。</p>	<p>具体的に施策を進めていく上でのご意見であり、今後施策を展開していく中で参考とさせていただきます。</p>
144	<p>○南海トラフ等大規模災害に備えるためのBCPという観点からは、災害規模や内容をどのように想定するかによって必要となるエネルギーシステムが変わってきます。 ○想定をしっかりと構築するためにも、これまで実績のある一般エネルギー供給事業者と連携いただくとともに、バックアップ設備を持ち複数の供給システムを有するエネルギーシステムを排除することなく検討いただくよう要望します。 ○阪神淡路大震災を経験した一員としても、強靱なまちづくりに貢献していきたいと考えています。</p>	<p>災害に強いまちづくりに関するご意見を頂きました。 具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、貴重な意見として検討してまいります。</p>
145	<p>「三宮クロススクエア」人と自動車を同一平面で両立させることは無理があるように思う。 三宮周辺道路を二層構造として、たとえば、三宮幹線、フラワーロード上をJRから国道二号まで大規模なペDESTリアンデッキとし、人が回遊できる空間としたほうが、あらゆる人の動きにもやさしいし、都心の南北通路により自動車交通量を確保できるのではないかと。 また、現在、市役所前をスタートしている神戸マラソンや神戸まつり(大規模デッキ上でのパレード)などのイベントにも影響が少ない。三宮周辺通過自動車を誘導する外周道路の整備に経費がかさむことがない。「市役所2号館等の整備」新庁舎を整備するのならば、ぜひとも、エントランスを前述のデッキと同一レベルとすることで階下を複層構造で防災拠点となるような空間や道路としていただきたい。(東京都庁のイメージです)。 大規模イベントの際には空間の活用が可能となる。「東遊園地の整備」気軽にウォーキング、ジョギングなどを実施でき、市民が心身ともにリフレッシュし活力を生み出せる場として、都心の公園を利用するという視点が欠けているのではないかと。ビジョンで想定されている？ 都心居住を志向する市民には、多忙な中でも自分の時間を見つけて、自己啓発に取り組む方が多いのではないかと。活力ある生活を送るために、ランニングなどの運動を誰からも強制されず、日々の生活に組み込んでいる方々が多いのではないかと想像できるのだが。ビジョンで描かれた東遊園地が芝生広場の整備とともに周辺を回遊できる道幅の広い遊歩道があれば、早朝、夕方には「それぞれの想い」でフィットネスを実践する市民(在神戸外国人を含め)が集う場となるのではないかと。 【参考】ランニング愛好者12,100人を対象とした「2015ランナー世論調査結果」(株式会社アールビーズ)によると、回答者主要データのうち、「年収」は平均616万円と日本人の平均給与より約202万円高い。(平均給与414万円、平成25年分民間給与実態統計調査)</p>	<p>神戸を象徴する玄関口を創るには、緑が広がって連続している、居心地のいい公共空間になることが求められ、地上の空間を大事にした人と公共交通優先の空間を創出していくことが、新しい神戸らしさにつながると考えています。 「三宮クロススクエア」の整備は、通過交通を外周道路へ誘導するための道路体系の見直しなど都心の交通体系の変更に合わせて、車線の減少、歩道の拡幅を段階的に実施していきながら進めていきます。 なお、神戸マラソンや神戸まつりへの影響がないよう範囲を想定しております。 また、東遊園地に求められているニーズを踏まえ、都心のオアシスとして、より一層、市民に親しまれるよう利活用のあり方などをソフト・ハードの両面から調査検討を進めていきます。 調査を実施し、評価検証を行うことによってソフト・ハードの改善につなげ、日常的に誰からも親しまれ、にぎわいのある東遊園地になるよう努めてまいります。</p>
146	<p>三宮周辺が1つの大型テーマパークのように機能することはすばらしい事だと思います。</p>	<p>実現に向けてスピード感を持って進めてまいります。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
147	<p>さあ渴いた都会にオアシスを創り出そう！ 1 活気ある都市を目指して 私たち「NPO法人 KOBE楽農菜園」は屋上を緑化する事によって 都市のヒートアイランド現象を少しでも緩和出来るとの思いから三宮にあるサンパルビル3階屋上900 m²の菜園の開園を機に平成22年3月に法人を立ち上げました。FRP製プランターと神戸大学農学部協力による理想の土は驚くほどの収穫をもたらします。40名の会員は月1回開催される専門講師による講習会で野菜作りの初歩を教わります。 2 感激のある都市を 2年目の秋に収穫を祝うイベントを行いました。参加した子供たちが大都会のド真ん中で野菜が収穫できる魔法に驚きながらも取り立ての野菜を美味しく口に頬張る姿が印象的でした。野菜を育てるといふ地道な努力を子供たちが何か感じてくれると嬉しいなあと思っていました。渴いた都会に潤いのあるオアシスを創り出せると実感した瞬間でした。 3 学生の楽しめる都市を！ 平成24年の春 神戸市内にある女子高校2年生のクラスに1年間を通じて農業中心の課外授業を作れないかとの相談がありましたので野菜作りを提案し活動を開始しました。三百袋の土はジャージー姿の乙女達30名全員が協力して土を入れました。5月初旬夏乙女たちの手によってナス、キュウリ、ピーマン、トマト、トウモロコシ等の苗を植え付けました。最近余り触っていなかった土の感触が新鮮です。長い1学期が終わり収穫は彼女たちを変えました。地道な努力の結果は乙女たちに大きな自信をもたらしました。秋の「文化祭」に自分達の育てた野菜を使った料理で皆様を“おもてなし”しようと考え出店し全校生から高い評価を受けました。去年、今年は夏に行われる「小豆島ジャンボカボチャ・コンテスト」に挑戦しております。「目標：野菜を媒介とした人々との出会いを生かしボランティアを始めとする地域社会への参加」乙女達は大きな目標を掲げて前進しております。 4 障害者と共働出来る街づくり 2015年7月に私たちKOBE楽農菜園は新たな挑戦として神戸市兵庫区高齢者向けのレストランの運営を障害のある人達と協働して提供するサービスを開始しました。私達の様な小さなNPO団体でも少しずつ力を出し合えば物事はちょっぴりと動き出します。「都会のオアシス創造」なんて突拍子もない事を言っているようですが一人一人が目標を持ち魅力ある街を作り出すことが今後の私達の重要な役目の様な気がするのです。 5 街のオアシス創造 宣言！ 子供や女子高校生や障害のある人達の輝く目を見て私は本気で都会でも物質的、精神的に「独立」出来るのではないかと思います。神戸市ほど南北を山と海に囲まれた風通りの良い町はないと思います。バランスよく都市、農村が配置されていますのでほんの少しの距離移動だけで淀んだ空気がほぐされて行くのです。 201X年 神戸市民は高らかに「独立」を宣言し、まず市内での主要農作物の自給率を100%を目標に掲げます。シンクタンクは県内の全学生です。様々なアイデアを出し合い、時には自ら農村部に向き農作物の植え付けの実践に参加しながら統計を取っていきます。グリーンのパワーを利用して雇用、失業対策、ニート、いじめ、障害のある人達等の色々な問題にもチャレンジして貰います。そしてそれらの全体を青年海外協力隊ならぬシルバーカレッジの壮年国内協力隊が豊富な経験をもとにサポートします。 5三宮駅前東部再開発を目指して 今年は戦後70年の節目の年です。三宮駅東側は少し暗いイメージのしみこんだ場所でしたが30年前に風車のある再開発複合ビル「サンパル」が再開発され、昨年には高層マンションが建設されたことにより、新たな魅力ある場所が変わろうとしております。地方からの長距離バスの出発点になるならば、多くの旅行者や物品が集まってくる事でしょう。それらを神戸市民やボランティアや障害のある人々が支え、新たな雇用を誕生させ勇気と活気のある街に変身させるのも不可能ではありません。 6終わりに 関西圏の経済の経済力の低下を食い止め、しかも神戸に新たな魅力ある場所を作り出すという素晴らしい提案に、私達民間NPO法人もサポートしてゆきたいのです。 「都会のオアシス創造」なんて突拍子もない事を言っているようですが、一人一人が目標を持ち魅力ある街を作り出すことが今後の私たちの重要な役目の様な気がするのです。</p>	<p>非常にユニークな活動だと認識いたしました。 都心の空間活用において、「NPO法人 KOBE楽農菜園」がさらなる活動により、特色あるまちづくりに寄与されることを期待します。</p>
148	<p>神戸駅からハーバーランドに向かう際、雨でも傘をささずに行ける地下道を作って欲しいです。 アンパンマンミュージアムなどバギーでも行きやすいと嬉しいです。もちろん今でも行けないわけではありませんがとてもわかりにくいです。 三宮のように駅から地下道が直結しているとともにハーバーランドは賑わうと思います。</p>	<p>ご意見頂いた、歩きやすいみちづくりについては、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』と同じ方向性であると考えます。 具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、貴重な意見として参考とさせていただきます。</p>
149	<p>「神戸の都心の『未来の姿』(将来ビジョン)」案 ・神戸らしい景観(海と山・旧居留地・異人館等)は守らねばならないが、それがビルの高さを規制することには直結しないと思う。民の力を最大限に活用して、経済的にも潤う、バランスのとれた考え方が大事 「三宮周辺地区の『再整備基本構想』」案 ・歩行者を中心とする街づくりは良いと思う。したがって、歩行者空間の拡充のための車道の歩道化は賛成。 ただし、これはあくまで車道の天上天下で対処すべきであり、民地まで影響が及ぶ様な規制は、経済活動に対するバランスを欠き、街全体の活気を失うことになる。 規制と見合うボーナス特典があれば、別の話し。</p>	<p>都心の高さ制限は、地域特性に合わせたゾーン分けを行い、このゾーンごとに建築物の高さ規制を行うことで、神戸の都市活力と、都市魅力の向上を両立させる施策を積極的に展開するもので、その手法も含め、市民の皆さんの意見を幅広く聞きながら進めていきます。 また、歩行者を中心とする街づくりに関するご意見をいただきました。 今後施策を展開していく中で、貴重な意見として参考とさせていただきます。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
150	<p>一言申し上げます 神戸三越が退却して街が三ノ宮に移りました。三ノ宮が花やかになりました。因みに三ノ宮のヤーサンは背広を着ている、新開地のヤーサンはステテコでした。勤め帰り三ノ宮までよく歩きました。元町商店街は途中までで引き返しています。それは神戸駅までうす暗くうっかしいからです。今も東側高架辺りどうかと思います。</p> <p>一．三ノ宮にトイレが少ない。有料にしても多くして下さい。高齢になるとトイレが心配で、又トイレの行列が現状で待つのが大変です。駅東側の「トイレ」いつもきたない。店の人も何も思わないのかね？友人達も同じ思いです。</p> <p>二．みなと祭りも、かんかん照りの道路でサンバを見物しても、みなと祭りとは思えない。以前、神戸新聞に「みなと祭りの一考」とか記事がありました。昔は花電車にミス神戸を乗せ、市内を廻り、夜は電飾がきれいで、市電のない処は花バスが通り、来た！来た！音頭が聞こえてきて、仕事をやめて表に飛び出したものです。</p> <p>♪神戸みなとは街から街へ ヨイサ・・・ そのものでした。神戸は海と山で迷うことはないと言った、地下商店街もよいが、せせこましいです。長寿社会の時代です！ゆったりした、ゆたかさを表現してください。 失礼致しました。八十二才の老女です。</p>	<p>安心して快適に歩けるまち作りに関するご意見を頂きました。 今後施策を展開していく中で参考とさせていただきます。</p>
151	<p>私は新神戸駅前(布引の信号)の角でカフェを営んでいます。場所柄、外部より神戸へ出張、旅行で来神され、ホテル泊の方々から云われる事は、新幹線の駅前なのに何もない淋しい所ですね、皆様おっしゃいます。まったくもってその通りです。地下鉄、新神戸駅も南出口の方はエレベーターもエスカレーターも何もありません。</p> <p>今回三宮周辺の地域再開発計画についての意見を募集されてますが、私の提言は、その前にまず神戸にメインストリートを作る事だと強く思っています。(日本の各都市にもはっきりした皆さんに知られたメインストリートがあります)</p> <p>そのメインストリートになりうるのは、今のフラワーロードです！！このロードを花と緑のメインロードに造り上げる、新神戸から中心三宮を通り南の税関前迄、今の東遊園地あたりは、ロンドンのハイパーク、クリーンパークをお手本に、ゆったりとした大人、そして老人、家族づれで散歩出来る！！花と緑とスローフードな日々がおくれる街に！！その幹となるものを造れば、おのずと回りの枝・葉の部分は答が出て来ます。このロードの北の新神戸と南の税関を結ぶ路面電車を走らせる、ゆったりと走る電車、花の緑の中を走る電車です。</p> <p>新神戸駅からは神戸空港へ一本でゆける直通のポートライナーの新設。今の状態より空港もよみがえります。</p> <p>それと北野地区の開発。これも三宮より北野風見鶏の館の下迄、下・上運輸の路面電車で結ぶ！！三宮周辺で飲んだ後、港方面へはすぐに行けますが、山の方へは。お昼の風景とまた異なったナイトライフの事を考えながら！！</p> <p>私の思いの中には、日本三大神滝と云われる、布引の滝を神戸の街の一部にとり込む方法も考えてます。</p> <p>以上です。</p>	<p>頂いた、フラワーロードを中心としたにぎわい作りに関するご意見は、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』の目指す都市像と同じ方向性であると考えます。 今後施策を展開していく中で参考とさせていただきます。</p>
152	<p>◎将来ビジョンに基く再整備構想で、どんな夢が実現し、神戸市が市民に好かれ楽しいところへ前進していくのか、たいへん興味深く見守っております。</p> <p>◎ところで「将来ビジョン」は長期的なものなので、それまで小さいことからの改善も必要かと思えます。 (その一例)</p> <p>① 全市の主な観光名所地の表示物のやりなおし、美化。 せつかくの説明が読めないところが多い。(ex. 市役所近くの居留地の表示)その際国際的のいま、日本語はもちろん、英語／ハングル／中国語表示は最低必要です。</p> <p>② JR三宮中央口北・山側での阪急電車への、のりばのわかりやすい表示(もちろん北神急行の有馬温泉&神戸空港へのポートライナーへの表示も)←現状非常にわかりにくい</p> <p>③ 三宮界隈で市民観光トイレが少ない。異人館への入口、北野坂、三北公園にでもしやれたきれいなトイレの設置がほしいです。 ※担当の方々、是非現場に行き現状を理解してほしいです。</p> <p>◎将来ビジョンとしては、一例として、 ①北神急行、新神戸-谷上間に六甲山森林公園駅を設置(とりあえずは三宮から摩耶経由を一時間に2便に増やす。) ②新交通の設置ルート、どこにするか難問ですし、費用大変ですね。(とりあえずは山手の新神戸駅基点の赤バスを浜側ルートに延伸し、市民にメリケン／ハーバーランドへ便利動けるよう第2ループバスルート(JR神戸へ)を ③西神中央が緑が丘へ地下鉄を延伸し、阪神間への後背地の利便をはかる。 ④ 三宮界隈の商業地としての活性化他は、今回は割愛します。</p>	<p>ご意見頂いた、観光地や鉄道乗換えの多言語の案内などのおもてなし、都心をめぐる交通の整備については、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』と同じ方向性であると考えます。 具体的な取り組み、方向性、アイデアについては、今後施策を進めていく上で、貴重な意見として参考とさせていただきます。</p> <p>なお、①北神急行新駅設置、③地下鉄延伸に関するご意見については、市政や施策に関する一般的なご意見であり、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』に対する意見には該当しません。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
153	<p>『三宮周辺地区の再整備基本構想』について 資料「神戸の都心の未来の姿」により、全体構想を示し、核となるプロジェクトとして三宮を中心に再開発を示す内容には、非常に感心しています。三宮での開発は、「三宮クロススクエア」により、新たな街づくりの姿を示していると感じた次第です。 JR、阪急、阪神の有機的な結合。資料にもあるように「駅を出たら直ぐに街」というデザインはインパクトがあるかと感じます。 神戸の特徴は、山と海の近接と融合。このクロススクエアが、上手くその調和を引き出してくれればと期待します。 少し大げさになるかもしれませんが、新神戸駅の北に広がる麻耶山へ続くトレッキングルートから、今度はフラワーロードを南に下り、今は倉庫街になっている港地区までが一体とり「大三宮」を構成することになれば、人の集客と言う点でも、他にない魅力のある街づくりが出来るかと思えます。 クロススクエアには資金も必要で、それに見合う「集客」は欠かせません。 何をすれば集客につながり、店舗にお金を落としてくれるのか、投資効果の算定は欠かせないと思います。兎角、作っただけでお荷物となる施設も多い役所の投資です。 この点は是非、十二分な検討をお願いします。 投資に際しては、投資金額や完成日程と共に、効果算定の数字目標も併せて設定し、完工後にのその目標に対する進捗管理の徹底をお願いしたいと思えます。民間では完工後の投資効果監査は必ず行うもので、是非検討下さい。 その中でお願いしたいのは、実質的な効果です。デザインは良くても使い勝手が悪ければ街づくりには逆効果です。 人は必ずショートカットのルートを求めます。それが石畳でなく芝生でも、そちらを選択します。そしてその部分の芝生は枯れてしまいます。 一流のデザイナーと一流の建築会社に依頼するかと思いますので、是非この点をお願いします。(⇒三宮駅を渋谷駅にしないで欲しい！) 歩道のアーケード化も検討下さい。人の流れが自然で出来上がります。これも集客方法のひとつかと思えます。 作ってからの神頼みでなく、その前から出来ることは色々あるのではないのでしょうか？ 早くから街づくりの一環として、始めることをお願いします。</p> <p>例えば、 1) 自転車の問題。現在でもいたるところに不法駐輪があり、交通マナー違反も散見されます。このような状況でクロススクエアを傍若無人に走り回られたらと思うとたいへん心配です。 2) また、店作りも、単にナショナルブランドを引っ張ってくるだけでなく、神戸にしかない店がもっと欲しいものです。「三宮に来ないと買えないもの」をどれだけ創れるかです。靴産業も神戸の特徴。若手の企業家やデザイナーへの投資も含め、検討下さい。 3) 一方で、看板公害は目にあります。それでなくても狭い歩道や通路に看板やワゴンを出しているのも、ご高齢の方が更に多くなる状況では問題ではないのでしょうか。 更に、エアコンの室外機での温風被害、飲食店の過度な煙や臭いの排出など、街づくりの一環として対策をして欲しい点です。 三宮駅前開発は、クロススクエアに代表されるようにある意味でシンボリックな神戸としての玄関口の再整備です。では何のための玄関口か！ 観光だけでなくやはり産業振興等が欠かせません。メディカル産業では一定の効果は上げていますが、まだまだ頑張らなければいけない部分もあります。 更にその次となると……。ITなども候補ですが、各地域でも振興対象としており、ハードルは高いかと思われれます。 神戸の産業資産を考えると、やはり港湾を中心とした物流が上げられます。関西地区では最大の規模を誇り、3空港をと併せて競争力を磨き、上海、香港、シンガポールに対抗できる素地はあるのではないのでしょうか。特に現在は円安で、しかも日本生産に回帰していることでもあり、この時期に強化するのの一考に値するかと思われれます。 強みを更に強くするのも戦略の一つです。</p>	<p>神戸を象徴する玄関口を創るには、緑が広がって連続している、居心地のいい公共空間になることが求められ、地上の空間を大事にした人と公共交通優先の空間を創出していくことが、新しい神戸らしさにつながると考えています。 「三宮クロススクエア」の整備は、通過交通を外周道路へ誘導するための道路体系の見直しなど都心の交通体系の変更に合わせて、車線の減少、歩道の拡幅を段階的に実施していきながら進めていきます。</p> <p>また、違法駐輪や美観対策などについては、施策を進めていく上でのご意見であり、今後施策を展開していく中で検討していきます。 三宮周辺地区の『再整備基本構想』の実現に向けてスピード感を持って進めていきます。</p>
154	<p>神戸在住して33年ですが、ぜひ意見を取り入れていただきたく、今回メールをさせていただきました。</p> <p>1) 緑あふれる、東京でいう代官山みたいな雰囲気を目指して欲しい 2) 代官山蔦屋書店のようなゆったりすごせる書店(大阪蔦屋書店のようにスペースが狭くてひしめいている感じてはなくて) 3) JR三ノ宮駅で待ち合わせができる場所が欲しい(大阪でいう時計台、名古屋でいう奈々ちゃん前のような)いつも改札に人が多すぎて動きにくい 4) JR三ノ宮駅 タクシーロータリーが南と北にふたつもいらない 北側ロータリーをつぶして、待ち合わせができる場所にしてみても？ 北側の雰囲気が暗いので、大きな木と開放的な空間で明るくして欲しい。 5) 雨の日に地上で三ノ宮からハーバーランドまでアーケードでまっすぐ歩けると、人がもう少し動きやすくなるのでは 6) 横浜みたいに、もう少し海と山を上手に活用できないのでしょうか？ 三ノ宮、元町間に海沿いのカフェとか。海沿いに工場や突堤だけというのは、少しもったいない。 7) ハワイのトロリーバスみたいに、神戸シティーラップとスプラッシュ神戸のバス停をもう少しわかりやすく、誰でもわかりやすいようにすることで利用率アップするのでは？</p>	<p>待ち合わせができる駅前空間の創出については、駅前広場の再整備に関する施策を進めていく上でのご意見であり、今後施策を展開していく中で検討していきます。</p> <p>また、他にも様々な具体的提案をいただいております、今後施策を展開していく中で検討していきます。</p>
155	<p>以前から気になっていた事ですが、以下の2点について、ご参考にしていただきたく、お願い申し上げます。 ①朝早く北野坂を上がって行きましたら、各飲食店から出されたゴミ(回収された後)のにおいが鼻につき、これが神戸の町に憧れて観光に来られたお客様だったら夢破れるだろうと感じました。観光客の通られるメインストリートだと思うからです。一度市の職員の方もその事に検討していただきたいとお願い申し上げます。 ②外国に旅すると、事や窓辺の花々に癒されますが、フラワーロードの名にふさわしい植栽をもっと魅力的にしていきたいと思います。と希望します。</p> <p>三宮周辺だけでなく、六甲山について、六甲ケーブル駅近くに住んでいますので、気になっている事をお伝えします。 最近東南アジア・中国・台湾・韓国の旅行者が目立ちます。表示が外国語でないので、良かったずねられる事が多く、積極的に親切な案内板を設置してほしいと思えます。 秋になると日本人観光客の方から、紅葉の美しいところは何処でしょうと良く聞かれるのです。森林植物園や端宝寺(有馬)と答えるのですが、紅葉の美しい木々をもっと植えて観光客が増えるといいなと感じています。</p>	<p>ご意見頂いた、気持ちよく歩ける街、緑花のネットワークは、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』と同じ方向性であると考えます。 また、ゴミの問題については、市政や施策に関する一般的なご意見として承ります。 具体的な取り組み、方向性については、今後施策を進めていく上で、検討していきます。</p> <p>なお、六甲付近に関するご意見は、神戸の都心の未来の姿[将来ビジョン]・三宮周辺地区の『再整備基本構想』に対する意見には該当しません。</p>

意見 No.	意見本文	神戸市の考え方
156	<p>期日をすぎましたが、ちょっとお耳にとどきましたらうれしいです。 JR三宮駅です。広報紙のイラストをみますと「えき」「まち」空間とあり、早くからおねがいをしていたイメージと同じでうれしいです。三宮駅は「えき」でさっと乗れて、すぐ「まち」。家のはき出し口みたいで助かります。大きな「駅なか」が多いですが、列車にのるのは苦勞します。「えきなか」は困ります。</p>	<p>「えき」と「まち」が一体となった「えきまち空間」の実現に向けてスピード感を持って進めていきます。</p>

いただいたご意見の中に、一部個人情報や不適切な表現がありましたため、当該部分を削除して公開させていただいております。

なお、神戸市では、平成37年を目標年次とする「新・神戸市基本構想」において、「ともに築く人間尊重のまち」を都市像の一つとして掲げており、これを実現するため差別のない「人権の尊重されたまちづくり」を推進しています。

今後も神戸市のすべての政策・施策・事務事業、その他行政運営にあたっては、人権に配慮するよう努めてまいりますのでご理解ください。